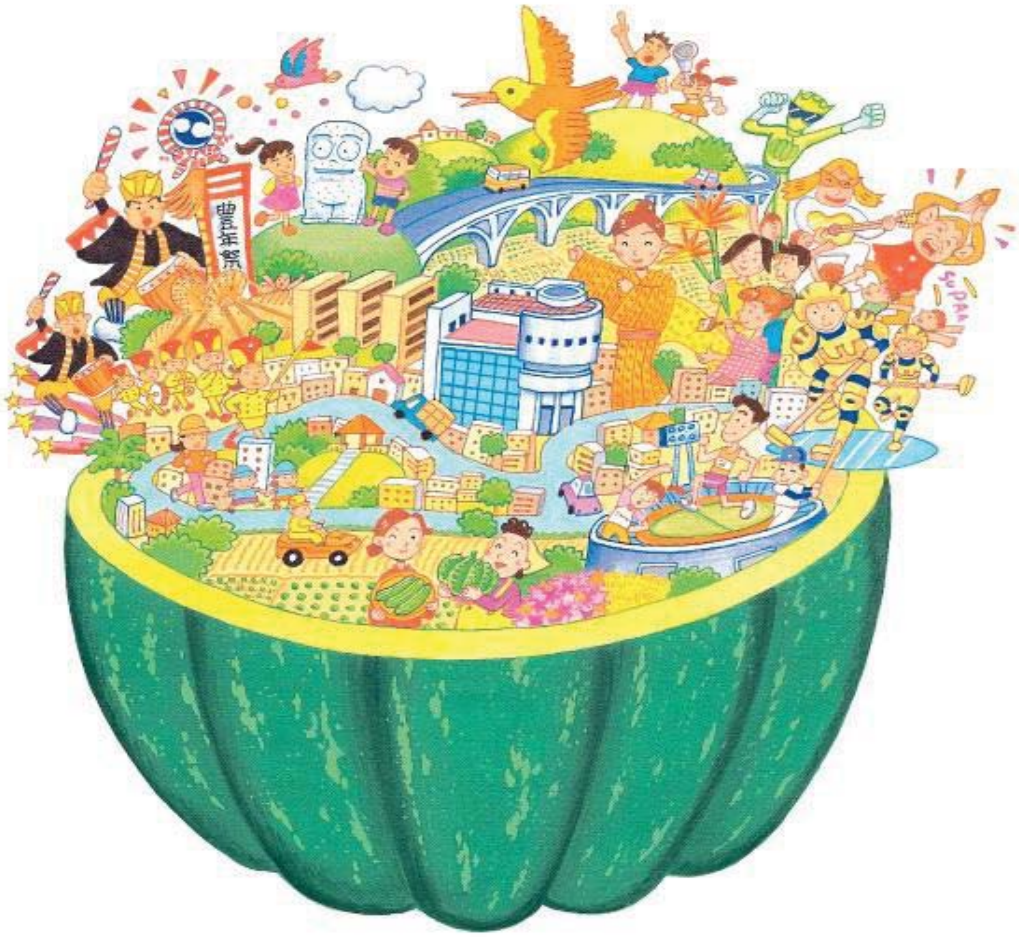
南風原町民意識調査報告書



平成２５年３月

南風原町

はじめに

南風原町では、平成１９年度より第四次南風原町総合計画を策定し、『ともにつくる黄金南風の平和郷』を将来像に掲げ、様々な施策を実施しているところではありますが、町民の町政に対する満足度や意見、日常生活において感じている事などを把握し、今後の施策やまちづくりに活かしていくという主旨の基、今回の町民意識調査を実施いたしました。

調査内容は日常生活に関する質問から、総合計画の満足度調査、今後の施策や自由意見まで幅広い調査内容となっています。

劇的に変化していく社会情勢の中で町民ニーズはこれからも多様化していくことが予想されます。行政がまちづくりに積極的に取り組んでいくことはもちろんのこと、町民の声を聞き、共に取り組んでいく「協働によるまちづくり」を目指していかなければならないと考えています。

今回の調査結果を町民の声としてまちづくりへ有効に活用し、町民の皆様に住みよいまちと感じて頂けるよう、取り組んでいきます。

最後に、本調査にご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

平成 25 年　3 月

南風原町長　城間俊安

ー 目　次 ー

Ⅰ　調査の概要

１　調査の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
２　調査設計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
３　調査項目・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
４　配布及び回収状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２
５　報告書の見方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３

Ⅱ　調査結果の概要

１　南風原町の住みやすさについて・・・・・・・・・・・・・　４
２　町民参加・町政運営について・・・・・・・・・・・・・・　５
３　その他日常生活について・・・・・・・・・・・・・・・・　７
４　第四次総合計画について・・・・・・・・・・・・・・・・　８
５　今後の施策について・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２

Ⅲ　調査結果

１　回答者の属性について・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４
２　南風原町の住みやすさについて・・・・・・・・・・・・・　１８
３　町民参加・町政運営について・・・・・・・・・・・・・・　２２
４　その他日常生活に関する調査・・・・・・・・・・・・・・　２９
５　第四次南風原町総合計画について・・・・・・・・・・・・　３２
６　今後の施策について・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６５
７　自由意見・提案・感想・・・・・・・・・・・・・・・・・　７４

Ⅰ　調査の概要

１　調査の目的・・・・・・・　１
２　調査設計・・・・・・・・　１
３　調査項目・・・・・・・・　１
４　配布及び回収状況・・・・　２
５　報告書の見方・・・・・・　３

【拠点産地品目：ストレリチア】

１　調査の目的

この調査は、住民サービスの向上、日頃の町政に対する満足度や町民の皆様の町政に関するご意見をお聞きして、今後の施策やまちづくりに活かしていくことを目的として実施したものである。

２　調査設計

（１）調査地域：南風原町内全域
（２）調査対象：南風原町内に居住する２０歳以上の男女 1,000 人
（３）抽出方法：年齢等間隔抽出法（住民基本台帳より等間隔抽出）
（４）調査方法：調査員による訪問配布・回収
（５）調査期間：平成 24 年 9 月 3 日～9 月 21 日（20 日間）

３　調査項目

（１）回答者の属性について
（２）南風原町の住みやすさについて
（３）町民参加・町政運営について
（４）その他日常生活に関する調査
（５）第四次南風原町総合計画について
　①みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち
　②４大プロジェクト
　③人もまちもきらきら育つまち
　④ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち
　⑤工夫と連携で産業が躍動するまち
　⑥みどりとまちが調和した安心・安全のまち
　⑦環境と共生する美しく住みよいまち
（６）今後の施策について
　①健康・医療・福祉について
　②教育・文化について
　③商工業・観光・農業について
　④都市基盤整備・生活環境・防災や犯罪について
（７）自由意見

4　配布及び回収状況

南風原町の住民基本台帳から、年齢等間隔抽出法により対象者 1,000 名を抽出し、調査員による調査票の訪問配布・回収を行った。なお、対象者の居住する行政区、年齢、男女比については、南風原町の人口構成比と比例するよう抽出を行った。

配布及び回収を 20 日間行った結果、812 件の回答があった（回収率 81.2%）

【男女別回収数及び回収率】

	配布数	回収数	回収率
男　性	498	365	73.2%
女　性	502	433	86.2%
無回答	－	14	－
合　計	1,000	812	81.2%

【年代別回収数及び回収率】

	配布数	回収数	回収率
20歳代	188	129	68.6%
30歳代	229	179	78.1%
40歳代	190	170	89.4%
50歳代	186	155	83.3%
60歳代	151	122	78.7%
70歳代以上	56	43	76.7%
無回答	－	14	－

【 行政区別回収数及び回収率】

	配布数	回収数	回収率
与那覇	67	50	74.6%
宮城	27	24	88.9%
大名	27	21	77.8%
新川	62	56	90.3%
宮平	192	157	80.9%
兼城	145	140	96.6%
本部	37	36	97.3%
喜屋武	33	27	81.3%
照屋	43	37	86.0%
津嘉山	224	147	65.6%
山川	29	25	86.2%
神里	24	15	62.5%
兼本ハイツ	18	10	55.6%
第一団地	18	12	66.7%
第二団地	24	18	75.0%
北丘ハイツ	12	6	50.0%
東新川	5	2	40.0%
慶原	2	2	100%
宮平ハイツ	11	11	100%

男女別による回収率は女性の回収率の方が男性の回収率を大きく上回る結果となった。

年代別では 40 歳代の回収率が最も高く、20 歳代の回収率が一番低い結果となった。

行政区別での回収率については、行政区によって差があるが、調査方法を郵送方式など画一的な方法で行ったのではなく、複数の調査員による訪問・回収方法で実施したための結果であると考えられる。

５　報告書の見方

（１）アンケート集計は、その質問内容により、男女別、年齢別等により行っている。
（２）アンケート集計は、小数点第２位を四捨五入した結果となっている。そのため数値の合計が 100%ちょうどにならない場合がある。
（３）質問によっては回答を複数選択する項目もあるため、集計すると 100%を越える場合がある。
（４）選択項目について、表やグラフ等においては、語句を短縮・簡略化している場合がある。
（５）第四次総合計画の満足度を測る調査においては、二通りによる分析を行っている。（①全回答の分析　②アンケートの回答の内、「わからない」及び無回答を除いた分析）

Ⅱ　調査結果の概要

１　南風原町の住みやすさについて・・・・・・・・・・　４
２　町民参加・町政運営について
（１）近所付き合いや地域活動への参加・・・・・・・　５
（２）広報活動について・・・・・・・・・・・・・・・　５
（３）南風原町のまちづくり活動について・・・・・・　６
３　その他日常生活について
（１）町職員の応対について・・・・・・・・・・・・・　７
（２）日常生活の運動について・・・・・・・・・・・・　７
４　第四次南風原町総合計画について
（１）みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち・　８
（２）４大プロジェクト・・・・・・・・・・・・・・・　９
（３）人もまちもきらきら育つまち・・・・・・・・・　９
（４）ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち・・・・・　１０
（５）工夫と連携で産業が躍動するまち・・・・・・・　１０
（６）みどりとまちが調和した安心・安全のまち・・・　１１
（７）環境と共生する美しく住みよいまち・・・・・・　１１
５　今後の施策について
（１）健康・医療・福祉について・・・・・・・・・・・　１２
（２）教育・文化について・・・・・・・・・・・・・・　１２
（３）商工業・観光・農業について・・・・・・・・・・　１３
（４）都市基盤整備・生活環境・防災や犯罪について・　１３

【町花：ブーゲンビリア】

1　南風原町の住みやすさについて

南風原町の「住みやすさ」については、**90%以上の人が「住みやすい」もしくは「どちらかといえば住みやすい」**と答えている。

また、南風原町に「住み続けたい」と考えている人について、**「ずっと住み続けたい」もしくは「当分住み続けたい」と答えた人の割合は約 83%**となっており、その理由として、一番多いのが、**「買い物など生活が便利」**、次いで**「通勤や通学に便利」**、**「道路や町並みなど生活環境が整っている」**の順となっている。

このことから南風原町においては、**『住環境』**が充実しているということが推測できる。実際、南風原町は沖縄自動車道をはじめ、那覇市等 6 市町村に隣接しており、南部の交通の要所となっていることや、大型商業施設や遊戯施設の進出により生活の利便性が向上していることから、回答結果にも繋がっていると推測できる。

◇「ずっと住み続けたい」と回答した人の割合は約 54%となった。
◇「住みにくい」もしくは「どちらかといえば住みにくい」と答えた人の割合は、約 3%となった。
◇「転出したい」もしくは「近いうち転出する」と答えた人の割合は、約 5%となった。

２　町民参加・町政運営について

（１）近所付き合いや地域活動への参加

「ご近所との付き合い」については、**「親密な付き合いがある」もしくは「どちらかといえば付き合いがある」と答えた人の割合が約 53%**となった。

また、地域の団体や組織（自治会、女性会、老人クラブ、PTA、青年会など）への参加について、**「現在参加している」と答えた人の割合は約 23%**となった。

ご近所や地域への参加について、年代別で集計を行ったところ、年齢の高い世代ほど割合が高い結果となり、さらには今後「参加したい」と考えている割合についても、年齢の高い世代の割合が高くなった。それとは逆に**若い世代の「ご近所付き合い」・「地域への参加」があまり多くない**現状があり、今後の対応策が必要だと考えられる。

◇ご近所付き合いについて、「親密な付き合いがある」もしくは「どちらかといえば付き合いがある」と答えた人の割合で一番多い世代は、70 歳代の約 88%で、一番少ない世代は　20 歳代の約 43%となった。
◇地域への参加について、現在「参加している」と答えた割合で一番多い世代は、70 歳代の約 58%で、一番少ない世代は 20 歳代の約 9%となった。
◇今後地域へ「参加したい」と答えた割合で一番多い世代は、70 歳代の約 76%で、一番少ない世代は 30 歳代の約 40%となった。

（２）広報活動について

南風原町の情報発信方法について、広報はえばる・町ホームページ・県内６市町村共同で情報を集約したインターネットポータルサイト『オキナヴィータ』の３つの閲覧状況を質問したところ、**「広報はえばる」を「よく読んでいる」もしくは「ざっと目を通す」、「必要なところだけ読む」と回答した人の割合が約 83%**となっており、一番高い閲覧状況となった。

町ホームページ、オキナヴィータの閲覧状況については**「見たことがない」と回答した人の割合が半数を超えて**おり、今後の情報発信方法について、新たな取り組みが必要だと思われる。

◇広報はえばるの閲覧状況については、「よく読んでいる」割合は約 22%、「ざっと目を通す」割合は約 46%、「必要なところだけ読む」割合は約 15%となった。
◇町ホームページについて、「見たことがない」と回答した人の割合は約 59%となった。
◇オキナヴィータについて、「見たことがない」と回答した人の割合は約 94%となった。

（３）南風原町のまちづくり活動について

南風原町のまちづくり活動について、どの程度関心があるかを質問したところ、総じて**「関心がある」と回答した人の割合が、どの年代においても 60%～70%**となった。

また、まちづくり活動について、参加の割合は回答者によって違うが**「参加していきたい」と回答した人の割合は約 61%**となった。その中でも特に「**積極的に参加・協力していきたい**」と回答した人を年代別に見ると **20 歳代が一番多い結果**となった。問３～４の質問で、近所付き合いや、地域への参加率については一番低い割合であった 20 歳代が、「積極的に参加・協力していきたい」という考えが一番多い結果となっているため、**参加・協力するきっかけ**があれば、若い世代のまちづくり活動への参加が増えていくのではないかと推測できる。

まちづくり活動において参加したい分野について質問したところ、**1 位が「スポーツ・芸術・文化活動」**となっており、個人の特技や趣味を活かした分野でまちづくりに参加していきたいと考えている人が多い傾向となっている。**2 位の「地域の安全や防災」**については、昨今の防災意識の高まりが現れた結果だと考えられる。**3 位の「子育て支援」、4 位の「学校教育」**については、子育て世代が多い南風原町の特質が現れた結果だと考えられる。

住民の価値観や生活環境などが多様化している現代社会においては、町民一人一人の得意な分野におけるまちづくりへの参加が、より良いまちづくりへと繋がるのではないかと考えられる。

◇町のまちづくりについて、「あまり関心がない」もしくは「全く関心がない」と回答した人の割合は約 32%となった。

◇まちづくり活動について、「参加したくない・できない」と回答した人の割合は約 22%となり、その理由として一番多い回答は「時間が無い」となり、次いで「特に理由はない」、「興味がない」という結果となった。

３　その他日常生活について

（１）町職員の応対について

役場窓口や電話等での町職員の応対については、**「とても良い」もしくは「良い」と回答した人の割合が約 38%**となり、その理由として**「説明がていねい」、「言葉づかいや態度が良い」、「待ち時間が短い」**が主な理由となった。

逆に、**「悪い」もしくは「とても悪い」と回答した人の割合は約 8%**となり、その理由として**「説明が不親切」、「言葉づかいや態度が悪い」、「たらいまわし」**が主な理由となった。総じて「悪い」と回答した人は 8%と一見少ないように感じるが、南風原町全体に置き換えると、**約 1900 人の町民が「悪い」と感じていることになり**、「悪い」と感じている人は決して少なくないことが分かる。今後、町職員の町民への応対について多くの人に「良い」と感じられるような努力をする必要がある。

◇町職員の応対について、「とても良い」と回答した人の割合は約 8%となり、「良い」と回答した人の割合は約 30%となった。
◇町職員の応対について、「とても悪い」と回答した人の割合は約 1%となり、「悪い」と回答した人の割合は約 7%となった。

（２）日常生活の運動について

日常生活における運動について調査を行ったところ、週に１回以上運動を**「行っている」と回答した人の割合は約 35%**となり、**「行っていない」と回答した人の割合は約 62%**となった。運動を行っていない理由としては、**「時間が無い」と答えた人の割合が約 62%**と最も多い結果となった。

◇週に１回以上運動を「行っている」と回答した人の割合は約 21%となり、「ほぼ行っている」と回答した人の割合は約 14%となった。

４　第四次南風原町総合計画について

南風原町では、平成 19 年度から平成 28 年度までの 10 年間における基本計画・基本構想を『第四次南風原町総合計画』として定めており、その総合計画に基づき、各種施策が実施されている。

その総合計画の基本計画および重点事業について、住民の満足度・実施度調査を行った。

なお、『第四次南風原町総合計画』の認知度について質問したところ、**「知っている」と回答した人の割合は、約 19.7%**にとどまり、**「知らない」と答えた人の割合が約 76.6%**を占める結果となった。

また年代別に見ると、20 歳代から 30 歳代について「知らない」と回答したひとの割合が特に高く、今後若い世代を中心とした周知方法が課題になると思われる。

まちづくり目標ごとに、特に満足度が高い項目（満足している割合 85%以上）、低い項目（満足している割合 50%以下）、「わからない」と回答した割合が多い項目は以下の通りとなった。

なお、回答者の満足度に関する度合いのみを測るため、満足度を測る割合については、「わからない」、無回答を除いた結果で比較した。

（１）みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち

【満足度が高い項目】	
満足度 86%	町の広報活動により町民との情報共有を強化する取り組み
満足度 86%	町民・企業・地域活動団体等が情報を発信し、お互いが情報を共有できるような町民同士の情報共有化を目指した取り組み
満足度 85%	行政懇談会やまちメール（町民ホールに設置）、町政提案箱（ホームページ）等による町民の意見やニーズを把握するための取り組み
【満足度が低い項目】	
満足度 45%	町民がまちづくりに参加しやすいような体制づくり
【「わからない」と回答した人が多い項目】	
回答した割合 62%	行政懇談会やまちメール（町民ホールに設置）、町政提案箱（ホームページ）等による町民の意見やニーズを把握するための取り組み
回答した割合 60%	まちづくりに関心が抱けるような講演会、学習会の実施状況
回答した割合 64%	団塊世代や退職者世代がまちづくりに参加するような仕組み作り
回答した割合 71%	男女共同参画社会を目指した取り組み

（2）四大プロジェクト

【満足度が高い項目】	
満足度 88%	『町立文化センター』および『町立中央公民館』の機能強化による平和・歴史文化・観光拠点・生涯学習拠点の形成
満足度 86%	『総合保健福祉防災センター』（ちむぐくる館）における地域保健福祉防災拠点の形成
【満足度が低い項目】	
該当ナシ	
【「わからない」と回答した人が多い項目】	
該当ナシ	

（3）人もまちもきらきら育つまち

【満足度が高い項目】	
満足度 92%	黄金森にある沖縄陸軍病院南風原壕群や町立文化センターを拠点とした平和学習や歴史学習
満足度 92%	児童生徒の国際派遣事業（カナダ・ハワイへのホームステイ）や、南風原から世界へ移住した方々との交流・ネットワークの充実など、国際交流を推進させる取り組み
満足度 88%	各字公民館・自治集会所での講座の実施や、学校施設の開放、高齢者との世代間交流、児童生徒の地域のまつりや行事への参加など、地域での交流機会の充実
【満足度が低い項目】	
満足度 50%	子どもたちの心身の健康づくり（いじめ対策・不登校対策・基礎的な身体能力を養うための体力向上）に関する取り組み
【「わからない」と回答した人が多い項目】	
回答した割合 61%	子どもたちの心身の健康づくり（いじめ対策・不登校対策・基礎的な身体能力を養うための体力向上）に関する取り組み

（4）ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち

【満足度が高い項目】	
満足度 88%	役場内にある地域包括支援センターでの取り組み
満足度 87%	特定健診を中心とした各種検診や保健指導など、町民の健康増進を図るための取り組み
満足度 87%	乳児検診や母子保健推進員による活動、「子育て支援センター」や「ふれあい子育てサロン」等の子育て家庭に対する支援充実のための取り組み
【満足度が低い項目】	
満足度 48%	保育所における待機児童の解消や、各種保育サービスの充実のための取り組み
【「わからない」と回答した人が多い項目】	
回答した割合 63%	役場内にある地域包括支援センターでの取り組み
回答した割合 61%	高齢者や障害者に向けたサービス（介護予防給付事業、学習・趣味・スポーツ等の生涯学習環境、就労環境等の充実）
回答した割合 71%	ボランティアの育成と活動強化するための取り組みや、関係機関と連携した福祉 NPO の設立支援の取り組み

（5）工夫と連携で産業が躍動するまち

【満足度が高い項目】	
満足度 87%	南風原町内における商業の振興（企業の進出や、既存企業の成長・発展、町内での買い物などの利便性）
【満足度が低い項目】	
該当ナシ	
【「わからない」と回答した人が多い項目】	
回答した割合 69%	農業基盤を強化するための取り組み（農地の保全や農道の改修、畑地灌漑施設の再整備、土壌改良等）
回答した割合 74%	農業経営を強化するための取り組み（農産物の市場開拓、農・商・工連携による振興、JA や NPO 等関係機関と連携した取り組み、さとうきびの有料品種の普及推進等）
回答した割合 74%	農業の担い手を育成するための取り組み（若年者等の農業研修教育、各種貸付事業、就農に関する情報提供・相談活動、「南風原町人材サポートセンター」の活用推進等）
回答した割合 67%	南風原町の観光振興のための施策

（6）みどりとまちが調和した安心・安全のまち

【満足度が高い項目】	
該当ナシ	
【満足度が低い項目】	
満足度 50%	事故・防犯に配慮したまちづくりを推進するための取り組み（歩行者等の安全のための看板設置・防犯等を考慮した公園等の公共施設の整備等）
【「わからない」と回答した人が多い項目】	
該当ナシ	

（7）環境と共生する美しくすみよいまち

【満足度が高い項目】	
満足度 85%	ごみの減量化に向けた取り組み（分別の徹底やリサイクル活動）
【満足度が低い項目】	
該当ナシ	
【「わからない」と回答した人が多い項目】	
回答した割合 63%	環境保全の普及啓発に向けた様々な情報の発信や、各町立学校への環境学習などの実施状況

５　今後の施策について

（１）健康・医療・福祉について

健康・医療・福祉の分野について、南風原町が今後力を入れたほうが良い取り組みについては、回答数が多い順に、**1 位は「介護など高齢者福祉の充実」**となり、どの年代層からも多い割合の回答となった。**2 位は「子育て支援など児童福祉の充実」**となり、特に子育て世代である 20 歳代～40 歳代からの回答が多い割合となった。**3 位は「健康づくりや疾病予防などの保健活動の充実」**となり、こちらもどの年代層からも多い割合の回答となった。

高齢者福祉について、力を入れたほうが良い取り組みについては、回答数が多い順に、**１位は「介護する家庭への支援活動の充実」**となり、どの年代層においても一番多い回答数となった。**２位は「介護保険で受けられる住宅サービスの多様化」**、**３位が「生きがいづくり、社会参加活動の充実」**となった。

子育て支援について、力を入れたほうが良い取り組みについては、最も回答数が多かったのは**「子どもを犯罪や事故から守るための取り組み強化」**となり、どの年代層からも回答数が多い結果となった。また、子育て世代である 20 歳代・40 歳代でも一番多い回答数となった。なお、30 歳代の回答で一番多い回答数となったのが**「子どもを遊ばせる場所や機会の提供」**であった。

（２）教育・文化について

学校教育について、南風原町が力を入れたほうが良い取り組みについては、回答数が多い順に、**１位は「いじめ、不登校対策」**となり、どの年代層においても高い割合の回答数となった。**２位は「子どもの学力向上」**となり、**３位は「道徳教育の充実」**となった。子育て世代である 20 歳代～40 歳代の回答においても上位３つの回答が上位回答となっている。

生涯学習（文化・スポーツ事業）について、力を入れたほうが良い取り組みについては、回答数が多い順に、**１位は「公民館、図書館などでの事業の充実」**となり、どの年代層からも多い回答割合となった。**２位は「体育・スポーツ施設の整備」**となり、20 歳代～40 歳代からの回答割合が多かった。**３位は「各種施設の利用機会（日数、時間など）の充実」**となった。高い年代層からの回答数が多かった回答としては**「文化・生涯学習施設の整備」**があった。

南風原町イメージキャラクター
【 はえるん 】

（３）商工業・観光・農業について

商工業・観光・農業について、南風原町が力を入れたほうが良い取り組みについては、**「雇用の安定と就業の確保など勤労者施策の推進」**が最も多い回答となり、その割合は半数近くに上った。労働力人口が比較的多い南風原町においては、やはり雇用についての関心が高く、何らかの施策を実施してほしいという要望があると思われる。

（４）都市基盤整備・生活環境・防災や犯罪について

都市基盤整備・生活環境・防災や犯罪について、南風原町が力を入れたほうが良い取り組みについて質問したところ、回答数が多い順に、**１位は「狭い道路を解消し、安全に通行できる生活道路の整備」**となった。**２位は「身近な公園や緑地の整備」**となり、上位２回答で 50%を超える回答結果となった。

問 2-1 で、南風原町が住みやすいと回答した理由として多く挙げられたのは**『住環境』**としての利便性の良さであったが、この質問でも、道路や公園・緑地など住環境としての利便性に期待する回答が多く見られた。

生活環境において力を入れたほうが良い取り組みについては、**「環境美化の充実」**や**「ゴミ減量やリサイクルの推進」**、**「大気汚染や河川水質改善などの対策」**が多く回答された。

防災や犯罪などの分野において、力を入れたほうが良い取り組みについては、**「地域における防犯体制の強化」**が最も多い回答数となり、次いで**「大規模地震・津波対策など防災の強化」**、**「交通安全対策の充実」**となった。

Ⅲ　調査結果

１　回答者の属性について・・・・・・・・・・・・・・・・　１４
２　南風原町の住みやすさについて・・・・・・・・・・・　１８
３　町民参加・町政運営について・・・・・・・・・・・・　２２
４　その他日常生活に関する調査・・・・・・・・・・・・　２９
５　第四次南風原町総合計画について
（１）みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち・・　３３
（２）４大プロジェクト・・・・・・・・・・・・・・・・　４０
（３）人もまちもきらきら育つまち・・・・・・・・・・　４２
（４）ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち・・・・・・　４８
（５）工夫と連携で産業が躍動するまち・・・・・・・・　５４
（６）みどりとまちが調和した安心・安全のまち・・・・　５８
（７）環境と共生する美しく住みよい・・・・・・・・・　６２
６　今後の施策について
（１）健康・医療・福祉について・・・・・・・・・・・　６５
（２）教育・文化について・・・・・・・・・・・・・・　６８
（３）商工業・観光・農業について・・・・・・・・・・　７０
（４）都市基盤整備・生活環境・防災について・・・・・　７１
７　自由意見・提案・感想
（１）まちづくりに関する内容・・・・・・・・・・・・　７４
（２）情報発信に関する内容・・・・・・・・・・・・・　７５
（３）地域コミュニティに関する内容・・・・・・・・・　７６
（４）子育てに関する内容・・・・・・・・・・・・・・　７７
（５）保健・医療・福祉に関する内容・・・・・・・・・　８０
（６）教育に関する内容・・・・・・・・・・・・・・・　８１
（７）生涯学習に関する内容・・・・・・・・・・・・・　８２
（８）産業振興に関する内容・・・・・・・・・・・・・　８３
（９）公共施設整備に関する内容・・・・・・・・・・・　８５
（１０）都市基盤整備に関する内容・・・・・・・・・・　８６
（１１）生活環境に関する内容・・・・・・・・・・・・　８９
（１２）防災や安全に関する内容・・・・・・・・・・・　９０
（１３）アンケートに関する内容・・・・・・・・・・・　９１
（１４）行政運営に関する内容・・・・・・・・・・・・　９２
（１５）その他意見・提案・感想・・・・・・・・・・・　９３

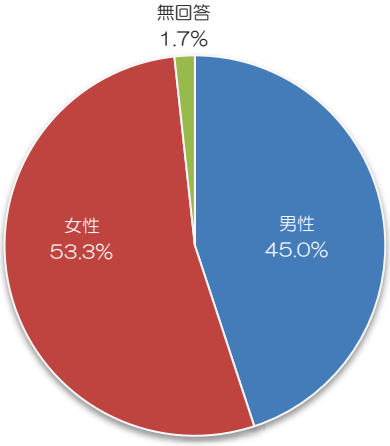
【町木：コクタン】

1　回答者の属性について

Ｆ１　あなたの性別はどちらですか（○は１つ）

①男性　　②女性

選択項目	回答数
男性	365
女性	433
無回答	14
合計	812



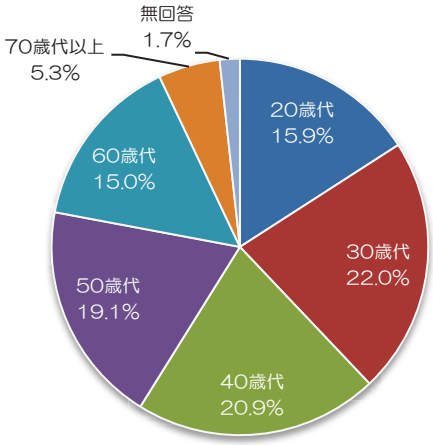
回答者の性別については、「男性」が365 人（45.0%）、「女性」が 433 人（53.5%）となった。

男女比については、南風原町の総人口における男女割合と近い結果となった。

Ｆ２　あなたの年齢は何歳ですか。（○は１つ）

①20歳代　②30歳代　③40歳代　④50歳代　⑤60歳代　⑥70歳代以上

選択項目	回答数
20歳代	129
30歳代	179
40歳代	170
50歳代	155
60歳代	122
70歳代以上	43
無回答	14
合計	812



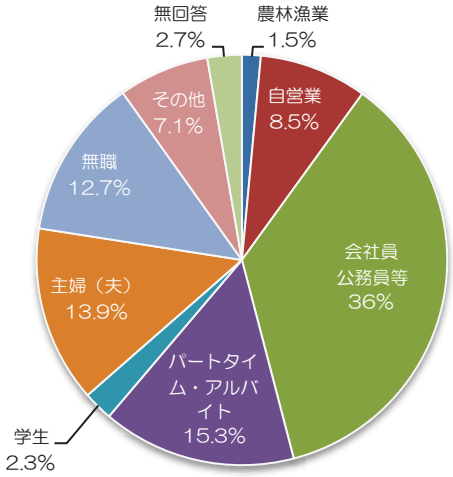
回答者の年齢別については、「30 歳代」が一番多く、次いで「40 歳代」、「50 歳代」の順となっている。しかし配布数に対する回収率で見ると、「40 歳代」の回収率が一番高く、次いで「50 歳代」、「60 歳代」の順になっている。

「20 歳代」においては、回収率が一番低い結果となった。

Ｆ３　あなたの主な職業は次のどれですか。（○は１つ）

①農林漁業　②自営業（商業、工業、サービス業等）
③会社員・公務員等　④パートタイム・アルバイト
⑤学生　⑥家事に専念している主婦（夫）
⑦無職　⑧その他

選択項目	回答数
農林漁業	12
自営業	69
会社員・公務員等	292
パートタイム・アルバイト	124
学生	19
主婦（夫）	113
無職	103
その他	58
無回答	22
合計	812

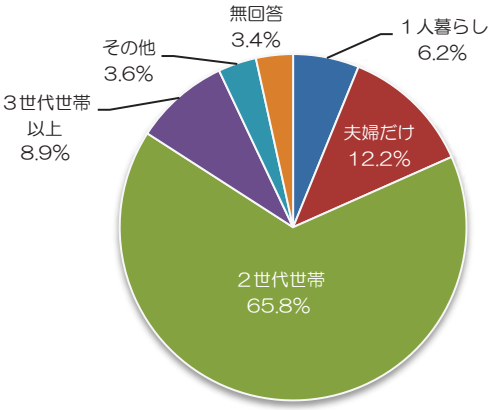


回答者の職業は「会社員・公務員等」が 36%で最も多く、次いで「パートタイム・アルバイト」が 15.3%となった。

Ｆ４　あなたの世帯の家族構成は。（○は１つ）

①１人暮らし　②夫婦だけ
③親・子の２世代世帯　④親・子・孫の３世代世帯またはそれ以上
⑤その他

選択項目	回答数
１人暮らし	50
夫婦だけ	99
２世代世帯	534
３世代世帯以上	72
その他	29
無回答	28
合計	812



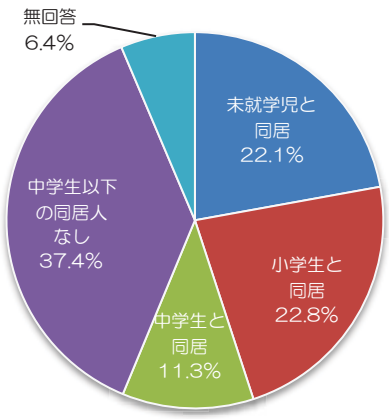
回答者の世帯構成は多い順に、親子のみの「２世代世帯」が 65.8%、「夫婦だけ」が 12.2%、「3 世代世帯またはそれ以上」が 8.9%、「１人暮らし」が 6.2%となった。

Ｆ４－１　F4で3～5のいずれかに回答した方にお尋ねします。現在、中学生以下のお子さんと同居していますか。（あてはまる番号にすべて○印）

①未就学児と同居　　②小学生と同居
③中学生と同居　　④中学生以下の同居人はいない

選択項目	回答数
未就学児と同居	163
小学生と同居	168
中学生と同居	83
中学生以下の同居人なし	275
無回答	47
合計	736

※回答数が複数回答であるため回答合計数は回答者数と一致しない

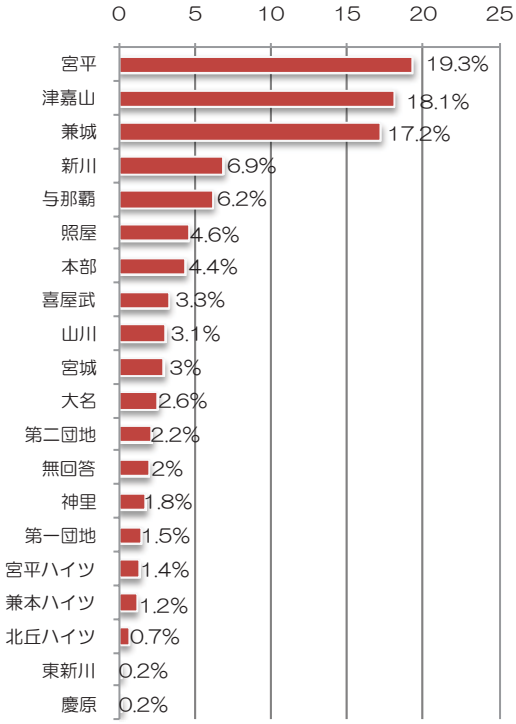


回答者の同居者については、「未就学児と同居」が 163 件、「小学生と同居」168 件、「中学生と同居」が 83 件となった。

Ｆ５　あなたのお住まい（行政区）はどちらですか。（○は１つ）

①与那覇　②宮城　③大名　④新川　⑤宮平　⑥兼城　⑦本部
⑧喜屋武　⑨照屋　⑩津嘉山　⑪山川　⑫神里　⑬兼本ハイツ　⑭第一団地
⑮第二団地　⑯北丘ハイツ　⑰東新川　⑱慶原　⑲宮平ハイツ

選択項目	回答数	選択項目	回答数
与那覇	50	山川	25
宮城	24	神里	15
大名	21	兼本ハイツ	10
新川	56	第一団地	12
宮平	157	第二団地	18
兼城	140	北丘ハイツ	6
本部	36	東新川	2
喜屋武	27	慶原	2
照屋	37	宮平ハイツ	11
津嘉山	147	無回答	16



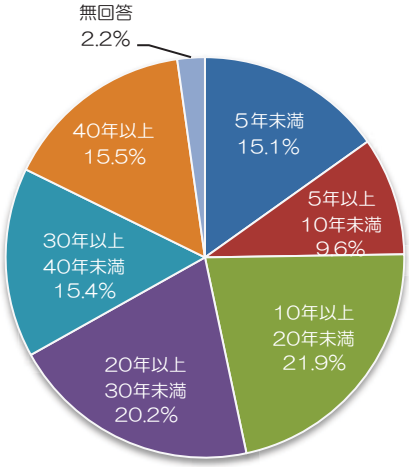
回答者の居住地区（行政区）は「宮平」、「津嘉山」、「兼城」の順で多い結果となった。概ね南風原町の人口構成と近い比率となった。その他の地区においても、南風原町の人口構成と同じような比率での回答数となった。

Ｆ６　あなたが南風原町にお住まいになって、何年ぐらいになりますか。（○は１つ）
＊生まれた時から南風原町に住んでいる方は※にも○をつけてください。

①５年未満　②５年以上10年未満　③10年以上20年未満
④20年以上30年未満　⑤30年以上40年未満　⑥40年以上
※生まれたときからずっと

選択項目	回答数
５年未満	123（0）
５年以上10年未満	78（0）
10年以上20年未満	178（2）
20年以上30年未満	164（30）
30年以上40年未満	125（27）
40年以上	126（70）
無回答	18（0）

※（　）の中は生まれたときからずっと住んでいる回答者数



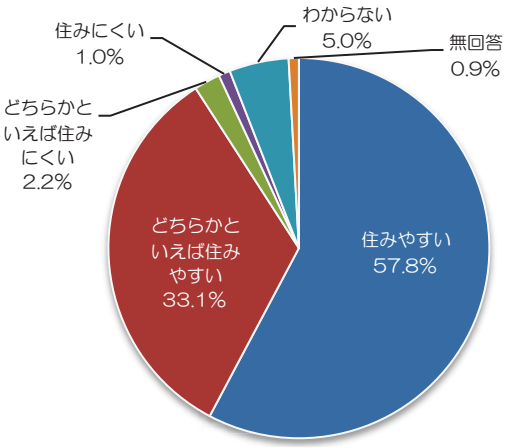
回答者の居住年数は「10 年以上 20 年未満」が 21.9%と最も多く、次いで「20 年以上 30 年未満」が 20.2%と多くなった。

2　南風原町の住みやすさについて

問１　あなたは、南風原町を住みやすい場所だと思いますか。次の中から選んでください。（○は１つ）

①住みやすい　②どちらかといえば住みやすい　③どちらかといえば住みにくい
④住みにくい　⑤その他

選択項目	回答数
住みやすい	469
どちらかといえば住みやすい	269
どちらかといえば住みにくい	18
住みにくい	8
わからない	41
無回答	7
合計	812



回答者の中で、「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」と答えた人が738 名で回答数の 90. 9%を占めた。また、「住みにくい」、「どちらかといえば住みにくい」と回答した人の割合は 3. 2%となった。

【問１の回答結果の年齢別集計】

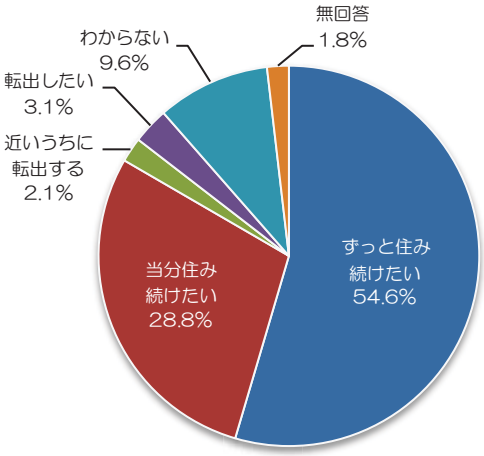
選択項目	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
住みやすい	82（63.6%）	102（57.0%）	102（60.0%）	88（56.8%）	67（54.9%）	21（48.8%）
どちらかといえば住みやすい	34（26.4%）	59（33.0%）	58（34.1%）	55（35.5%）	42（34.4%）	15（34.9%）
どちらかといえば住みにくい	4（3.1%）	3（1.7%）	2（1.2%）	1（0.6%）	6（4.9%）	1（2.3%）
住みにくい	4（3.1%）	1（0.6%）	3（1.8%）	0（0%）	0（0%）	0（0%）
わからない	5（3.9%）	13（7.3%）	4（2.4%）	10（6.5%）	5（4.1%）	4（9.3%）
無回答	0（0%）	1（0.6%）	1（0.6%）	1（0.6%）	2（1.6%）	2（4.7%）

住みやすさを年齢別に見ると、「住みやすい」、と答えた人の割合が一番多い世代は 20 歳代の 63. 6%となった。また、「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」のいずれかを回答した人の割合が一番多い世代は 40 歳代の 94. 1%となった。

問２　あなたは、これからもずっと南風原町に住み続けたいと思いますか。次の中から選んでください。（○は１つ）

①ずっと住み続けたい　②近いうちに転出する　③当分住み続けたい
④転出したい　⑤その他

選択項目	回答数
ずっと住み続けたい	443
当分住み続けたい	234
近いうちに転出する	17
転出したい	25
わからない	78
無回答	15
合計	812



回答者の中で、「ずっと住み続けたい」、「当分住み続けたい」と答えた人が 677 名で、回答数の 83.4%となり、「近いうちに転出する」、「転出したい」と答えた人が 42 名で、回答数の 5.2%となった。

【問２の回答結果の年齢別集計】

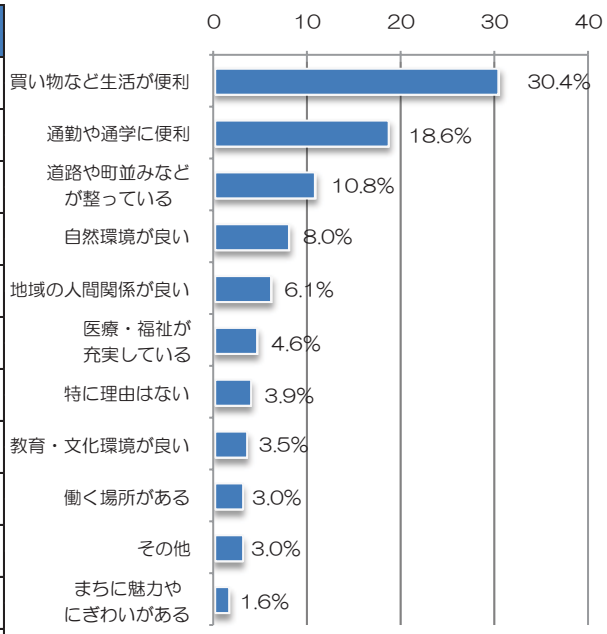
選択項目	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
ずっと住み続けたい	35（27.1%）	75（41.9%）	105（61.8%）	95（61.3%）	88（72.1%）	37（86.0%）
当分住み続けたい	58（45.0%）	63（35.2%）	51（30.0%）	39（25.2%）	18（14.8%）	2（4.7%）
近いうちに転出する	8（6.2%）	6（3.4%）	0（0%）	3（1.9%）	0（0%）	0（0%）
転出したい	9（7.0%）	6（3.4%）	3（1.8%）	3（1.9%）	3（2.5%）	1（2.3%）
わからない	17（13.2%）	27（15.1%）	9（5.3%）	10（6.5%）	9（7.4%）	3（7.0%）
無回答	2（1.6%）	2（1.1%）	2（1.2%）	5（3.2%）	4（3.3%）	0（0%）

年齢別に集計すると、「ずっと住み続けたい」と回答した人は年齢の高い世代ほど高い傾向があり、若い世代においては、「近いうちに転出する」や「わからない」と回答した人の割合が高い傾向となった。

問２－１　問２で１または３と答えた方にお尋ねします。住み続けたい理由は何ですか。次の中から選んでください。（○は２つ以内）

①自然環境が良い（緑や農地など）
②道路や町並みなど生活環境が整っている
③通勤や通学に便利
④働く場所がある
⑤教育・文化環境が良い
⑥買い物など生活が便利
⑦医療・福祉が充実している
⑧地域の人間関係が良い
⑨まちに魅力やにぎわいがある
⑩その他
⑪特に理由はない

順位	選択項目	回答数
1位	買い物など生活が便利	335
2位	通勤や通学に便利	205
3位	道路や町並みなど生活環境が整っている	119
4位	自然環境が良い	88
5位	地域の人間関係がよい	67
6位	医療・福祉が充実している	51
7位	特に理由はない	43
8位	教育・文化環境が良い	39
9位	働く場所がある	33
10位	その他	33
11位	まちに魅力やにぎわいがある	18
－	無回答	71



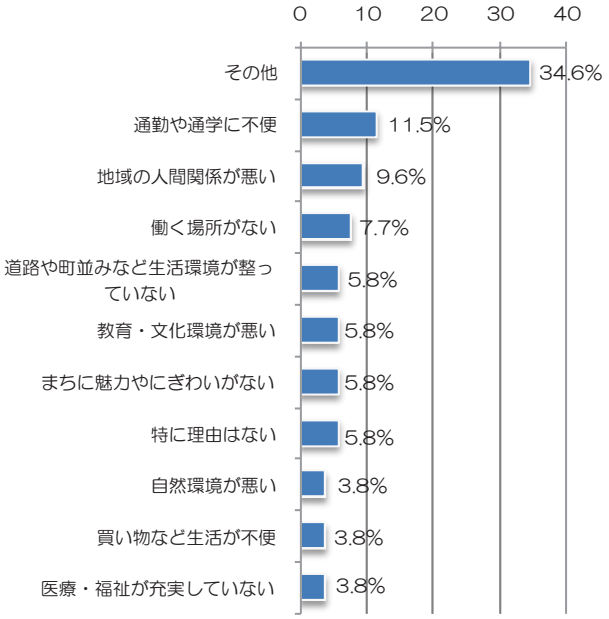
最も多い住み続けたい理由は「買い物など生活が便利」、次いで「通勤や通学に便利」、「道路や町並みなど生活環境が整っている」となっている。

また、「その他」の理由として、「持ち家があるから」、「生まれ育った場所だから」、「他の市町村と比べて子どもの学力向上に力を入れていると感じるから」等の回答があった。

問２－２　問２で２または４と答えた方にお尋ねします。転出したい理由は何ですか。
次の中から選んでください。（○は２つ以内）

①自然環境が悪い（緑や農地など）　②道路や町並みなど生活環境が整っていない
③通勤や通学に不便　④働く場所がない
⑤教育・文化環境が悪い　⑥買い物など生活が不便
⑦医療・福祉が充実していない　⑧地域の人間関係が悪い
⑨まちに魅力やにぎわいがない　⑩その他
⑪特に理由はない

順位	選択項目	回答数
1位	その他	18
2位	通勤や通学に不便	6
3位	地域の人間関係が悪い	5
4位	働く場所がない	4
5位	道路や町並みなど生活環境が整っていない	3
6位	教育・文化環境が悪い	3
7位	まちに魅力やにぎわいがない	3
8位	特に理由はない	3
9位	自然環境が悪い	2
10位	買い物など生活が不便	2
11位	医療・福祉が充実していない	2
－	無回答	1



最も多い転出したいと考える理由は、多い順に「その他」、「通勤や通学に不便」、「地域の人間関係が悪い」となっている。

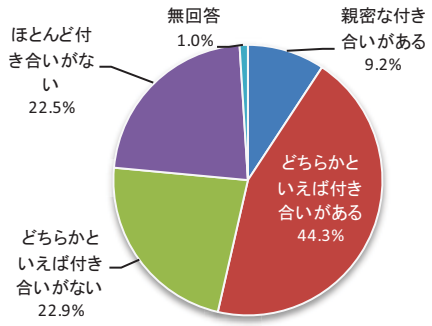
また、「その他」の理由として、「家賃が高い」、「子どもと遊べる公園がない」、「保育園になかなか入れない」、「会社から遠いため」等の回答があった。

３　町民参加・町政運営について

問３　あなたのご家族は、ご近所とどの程度お付き合いをされていますか。（○は１つ）

①親密な付き合いがある　　②どちらかといえば付き合いがある
③どちらかといえば付き合いがない　　④ほとんど付き合いがない

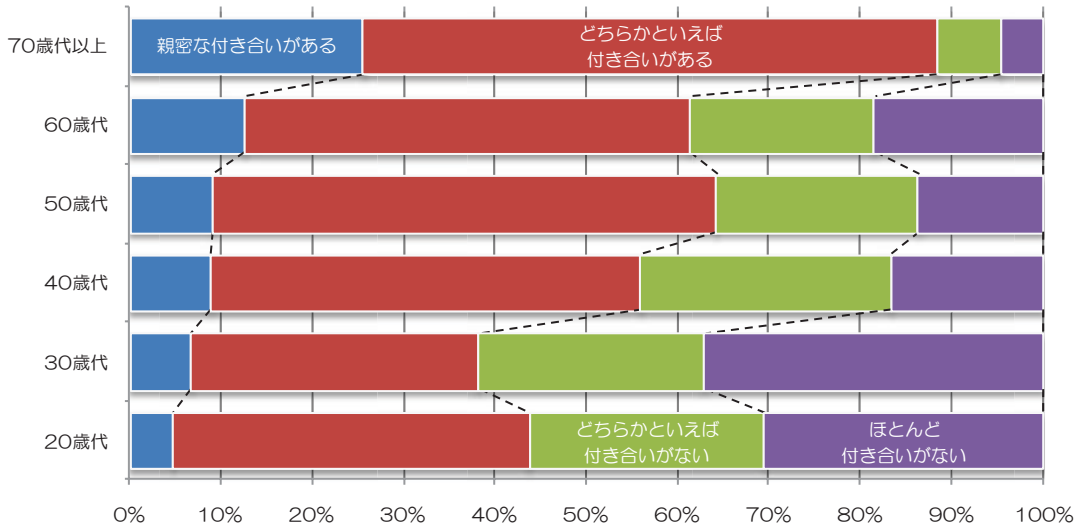
選択項目	回答数
親密な付き合いがある	75
どちらかといえば付き合いがある	360
どちらかといえば付き合いがない	186
ほとんど付き合いがない	183
無回答	8



近所付き合いについては、「どちらかといえば付き合いがある」が最も多く 44.3%、「どちらかといえば付き合いがない」が 22.9%、「ほとんど付き合いがない」が 22.5%、「親密な付き合いがある」が 9.2%となった。

【問３の回答結果の年齢別集計】

選択項目	回答数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
親密な付き合いがある	75	6	12	15	14	15	11
どちらかといえば付き合いがある	360	50	56	79	85	58	27
どちらかといえば付き合いがない	186	33	44	46	34	24	3
ほとんど付き合いがない	183	39	66	28	21	22	2
無回答	8	1	1	2	1	3	0

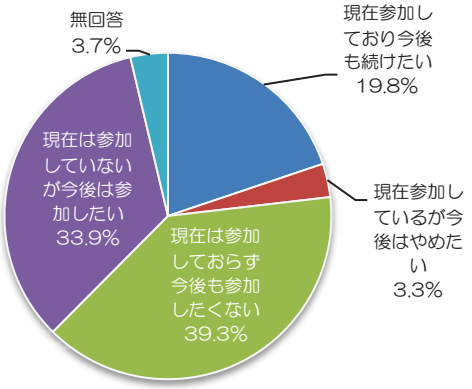


近所付き合いについて、年代別に集計を行ってみると、年齢の高い世代ほど、ご近所との付き合いがあるという結果となった。

問４　あなたは、地域の団体や組織（自治会、女性会、老人クラブ、PTA、青年会など）に参加していますか。（○は１つ）

①現在参加しており、今後も続けたい　　②現在参加しているが、今後はやめたい
③現在は参加しておらず、今後も参加したくない
④現在は参加していないが、今後は参加したい

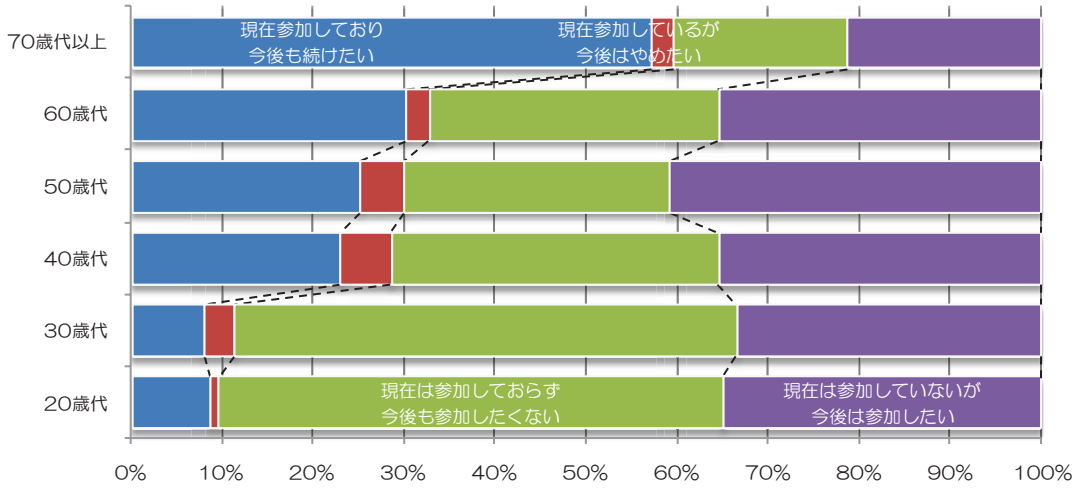
選択項目	回答数
現在参加しており、今後も続けたい	161
現在参加しているが、今後はやめたい	27
現在は参加しておらず、今後も参加したくない	319
現在は参加していないが、今後は参加したい	275
無回答	30



地域の団体や組織への参加については、「現在参加している」人の割合が 23.1%となっており、「現在参加していない」人の割合の方が多くなっている。また、今後については、「参加したい」と考えている人は 53.7%となり、約半数の人が地域の団体や組織に参加したいと考えている結果となった。

【問４の回答結果の年齢別集計】

選択項目	回答数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
現在参加しており、今後も続けたい	161	11	14	37	37	35	24
現在参加しているが、今後はやめたい	27	1	6	9	7	3	1
現在は参加しておらず、今後も参加したくない	319	70	97	58	43	37	8
現在は参加していないが、今後は参加したい	275	44	59	57	60	41	9
無回答	30	3	3	9	8	6	1

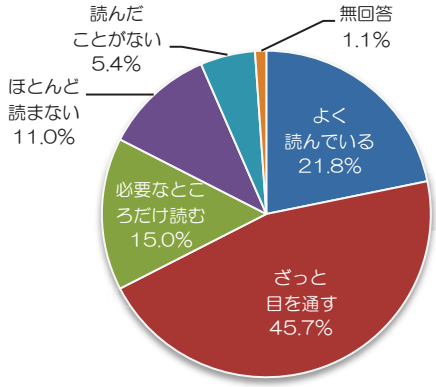


地域の団体や組織への参加について、年代別に集計を行ってみると、「現在参加している」人は年齢の高い世代ほど多く、若い世代ほど少なくなっている。

問５　町では「広報はえばる」を毎月発行していますが、あなたはどの程度読んでいますか。（○は１つ）

①よく読んでいる　②ざっと目を通す　③必要なところだけ読む
④ほとんど読まない　⑤読んだことがない

選択項目	回答数
よく読んでいる	177
ざっと目を通す	371
必要なところだけ読む	122
ほとんど読まない	89
読んだことがない	44
無回答	9

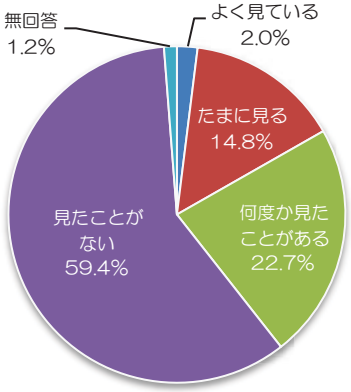


「広報はえばる」について、総じて「読んでいる」と答えた人の割合が 82.5%となった。また、読んだことがないと答えた人の中には「広報はえばる」が自宅に届いていないという意見もあった。

問６　あなたは町のホームページをご覧になったことがありますか。（○は１つ）

①よく見ている　②たまに見る　③何度か見たことがある　④見たことがない

選択項目	回答数
よく見ている	16
たまに見る	120
何度か見たことがある	184
見たことがない	482
無回答	10

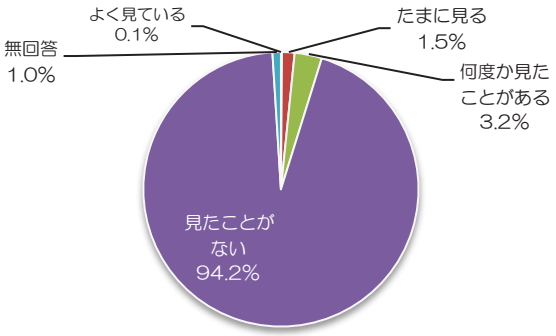


町のホームページについては、総じて「見たことがある」と答えた人の割合が 39.5%となり、「見たことがない」と答えた人の割合が 59.4%と半数以上を占めている。

問７　あなたはインターネットで沖縄県内の自治体情報を集約したポータルサイトである『オキナヴィータ』をご覧になったことがありますか。（○は１つ）

①よく見ている　②たまに見る　③何度か見たことがある　④見たことがない

選択項目	回答数
よく見ている	1
たまに見る	12
何度か見たことがある	26
見たことがない	765
無回答	8

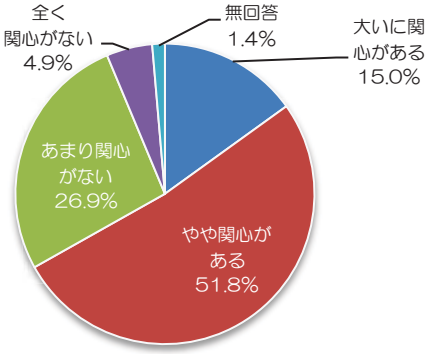


オキナヴィータについては、総じて「見たことがある」と答えた人の割合が4.8%となり、「見たことがない」と答えた人の割合が94.2%と大部分を占めている。

問８　あなたは町のまちづくりについてどの程度関心がありますか。（○は１つ）

①大いに関心がある　②やや関心がある
③あまり関心がない　④全く関心がない

選択項目	回答数
大いに関心がある	122
やや関心がある	420
あまり関心がない	218
全く関心がない	40
無回答	11

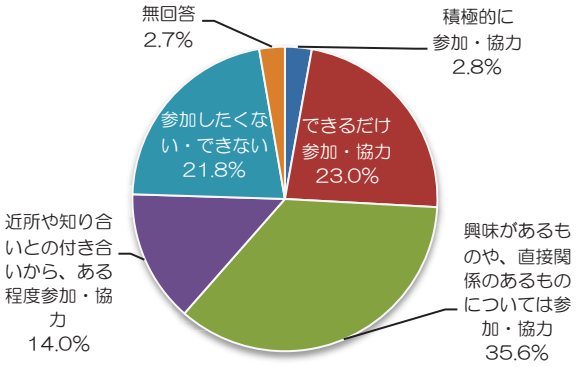


町のまちづくりについて、「大いに関心がある」、「やや関心がある」と答えた人の割合は合計66.8%となり、「あまり関心がない」、「全く関心がない」と答えた人の割合は合計31.8%となった。

問９　あなたは今後のまちづくり活動への参加・協力について、どのように参加したいと考えていますか。（○は１つ）

①積極的に参加・協力していきたい　　②できるだけ参加・協力していきたい
③興味があるものや、直接関係のあるものについては参加・協力していきたい
④近所や知り合いとの付き合いから、ある程度参加・協力する
⑤参加したくない・できない

選択項目	回答数
積極的に参加・協力していきたい	23
できるだけ参加・協力していきたい	187
興味があるものや、直接関係のあるものについては参加・協力していきたい	289
近所や知り合いとの付き合いから、ある程度参加・協力する	114
参加したくない・できない	177
無回答	22

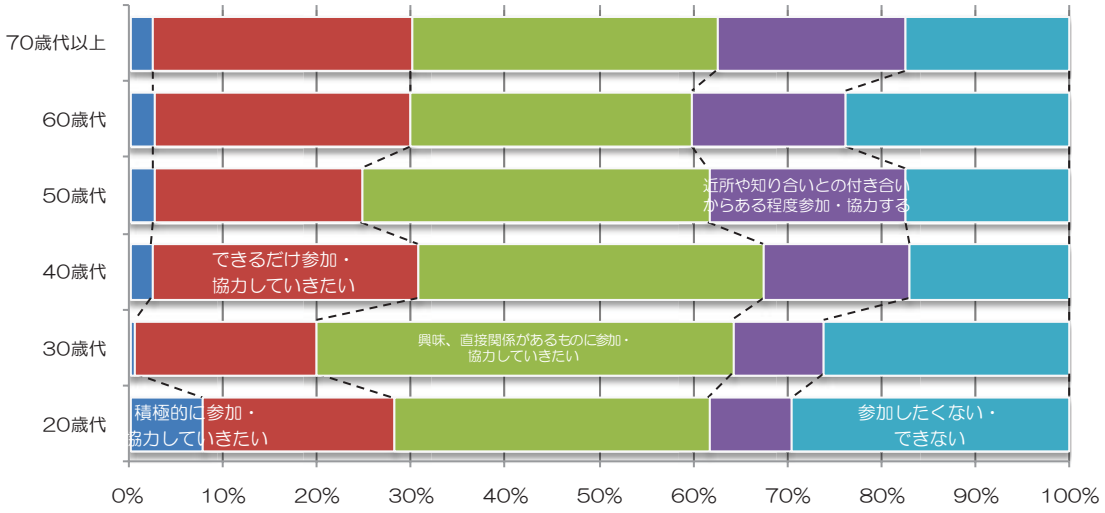


まちづくり活動への参加については、613 名（75.4%）の人が、何らかの形でまちづくりへ「参加していきたい」と回答している。

また、「参加したくない」・「できない」と回答した人は 177 名（21.8%）となっている。

【問９の結果の年齢別集計】

選択項目	回答数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
積極的に参加・協力していきたい	23	10	1	4	4	3	1
できるだけ参加・協力していきたい	187	26	34	46	34	32	11
興味があるものや、直接関係のあるものについては参加・協力していきたい	289	43	78	60	57	35	13
近所や知り合いとの付き合いから、ある程度参加・協力する	114	11	17	25	32	19	8
無回答	177	38	46	28	27	28	7

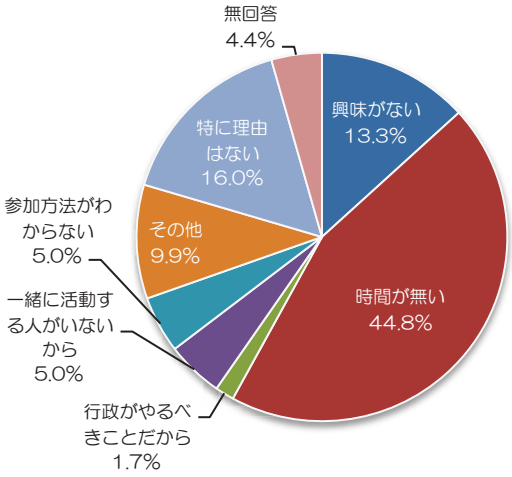


年齢別に見ると、「積極的に参加・協力していきたい」と回答している人の割合が一番高いのは 20 歳代という結果となった。

問９－１　問９で５と答えた方にお尋ねします。参加したくない・できない理由は何ですか。次の中から選んでください。（○は１つ）

①興味がない　②時間が無い
③行政がやるべきことだから　④一緒に活動する人がいないから
⑤参加方法がわからない　⑥その他
⑦特に理由はない

選択項目	回答数
興味がない	24
時間が無い	81
行政がやるべきことだから	3
一緒に活動する人がいないから	9
参加方法がわからない	9
その他	18
特に理由はない	29
無回答	8



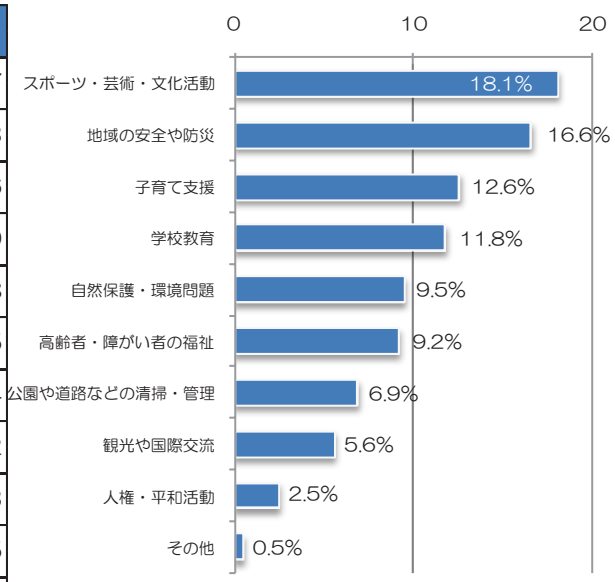
まちづくり活動へ参加したくない・できないと答えた理由としては、「時間が無い」が一番多く 81 名（44.8%）、「特に理由はない」が 29 名（16.0%）、「興味がない」が 24 名（13.3%）の順となっている。

また、「その他」の理由として、「健康上及び年齢上の理由から」、「仕事が忙しい」、「３歳未満の子供がいるため家を空けることが出来ない」等の回答があった。

問９－２　問９で１～４と答えた方にお尋ねします。どのような分野の活動に参加したいと思いますか。次の中から選んでください。（○は２つ以内）

①観光や国際交流　②人権・平和活動　③自然保護・環境問題
④地域の安全や防災　⑤学校教育　⑥スポーツ・芸術・文化活動
⑦子育て支援　⑧高齢者・障がい者の福祉　⑨公園や道路などの清掃・管理
⑩その他

順位	選択項目	回答数
1位	スポーツ・芸術・文化活動	167
2位	地域の安全や防災	153
3位	子育て支援	116
4位	学校教育	109
5位	自然保護・環境問題	88
6位	高齢者・障がい者の福祉	85
7位	公園や道路などの清掃・管理	64
8位	観光や国際交流	52
9位	人権・平和活動	23
10位	その他	5
－	無回答	60



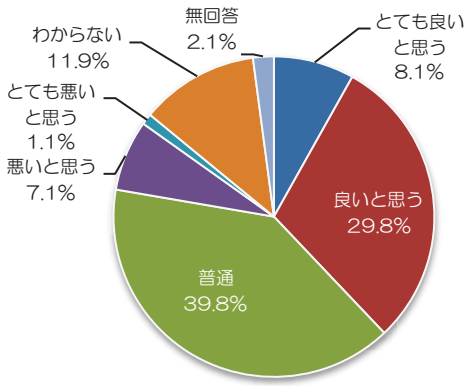
まちづくり活動へ参加・協力したい分野については、「スポーツ・芸術・文化活動」が最も多く、次いで「地域の安全や防災」、「子育て支援」、「学校教育」の順となっている。

4　その他日常生活に関する調査

問10　町職員の応対（電話応対も含む）についての印象を次の中から選んでください。（○は１つ）

①とても良いと思う　②良いと思う　③普通
④悪いと思う　⑤とても悪いと思う　⑥わからない

選択項目	回答数
とても良いと思う	66
良いと思う	242
普通	323
悪いと思う	58
とても悪いと思う	9
わからない	97
無回答	17

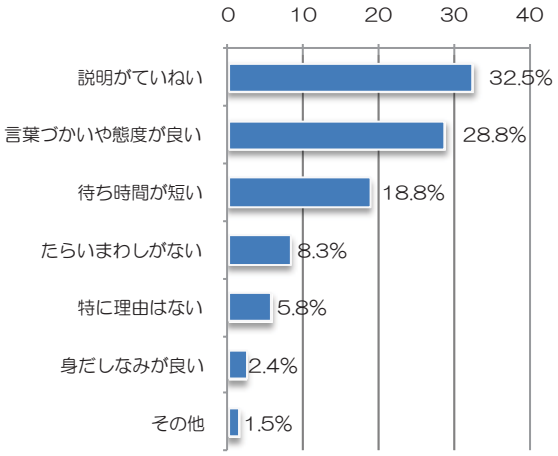


町職員の応対について、「とても良い」もしくは「良い」と答えたのは合計で308名（37.9%）、「とても悪い」もしくは「悪い」と答えたのは合計で67名（8.2%）となった。

問10－1　問10で1または4と答えた方にお尋ねします。良いと思う理由は何ですか。次の中から選んでください。（○は主なもの２つ以内）

①言葉づかいや態度が良い　②説明がていねい　③待ち時間が短い
④身だしなみが良い　⑤たらいまわしがない　⑥その他
⑦特に理由はない

順位	選択項目	回答数
1位	説明がていねい	152
2位	言葉づかいや態度が良い	135
3位	待ち時間が短い	88
4位	たらいまわしがない	39
5位	特に理由はない	27
6位	身だしなみが良い	11
7位	その他	7
－	無回答	9



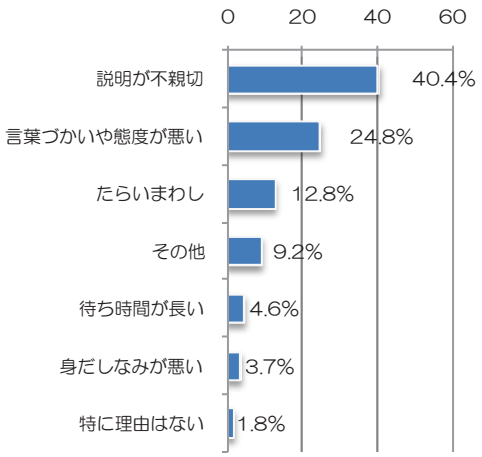
町職員の応対について、良いと思う理由は「説明がていねい」が最も多く、「言葉づかいや態度が良い」、「待ち時間が短い」等が多い回答となった。

また、その他の理由として、「時間はかかるが、問題は解決するから」、「町民の立場になって対応してくれている」等の回答があった。

問10－2　問10で２または５と答えた方にお尋ねします。悪いと思う理由は何ですか。次の中から選んでください。（○は主なもの２つ以内）

①言葉づかいや態度が悪い　②説明が不親切　③待ち時間が長い
④身だしなみが悪い　⑤たらいまわし　⑥その他
⑦特に理由はない

順位	選択項目	回答数
1位	説明が不親切	44
2位	言葉づかいや態度が悪い	27
3位	たらいまわし	14
4位	その他	10
5位	待ち時間が長い	5
6位	身だしなみが悪い	4
7位	特に理由はない	2
－	無回答	3



町職員の応対について、悪いと思う理由は「説明が不親切」が最も多く、次いで「言葉づかいや態度が悪い」、「たらいまわし」の順となっている。

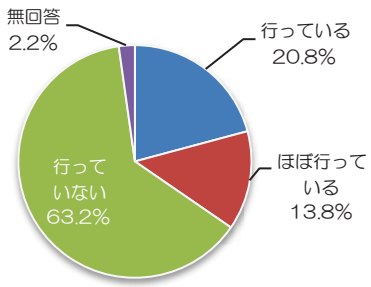
応対が良いと思われている上位の理由が、逆に悪いと思う理由の上位となっている。

また、その他の理由として、「人によって違う説明があった」、「上から目線で話している感じがする」等の回答があった。

問11　あなたは、週に１回以上運動（スポーツ）を行っていますか。（○は１つ）

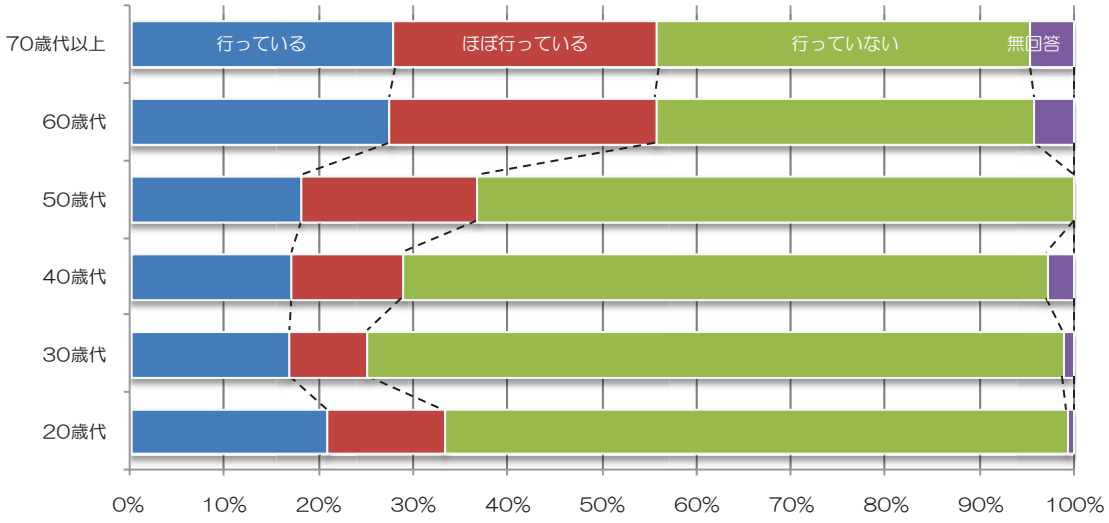
①行っている　②ほぼ行っている　③行っていない

選択項目	回答数
行っている	169
ほぼ行っている	112
行っていない	513
無回答	18



運動（スポーツ）について、「行っている」もしくは「ほぼ行っている」と回答した人が 281 名（34.6%）となっており、「行っていない」と回答した人が 513 名（63.2%）となっている。このことから 6 割以上の人が日常的な運動を行っていないことが分かった。

【問１１の結果の年齢別集計】



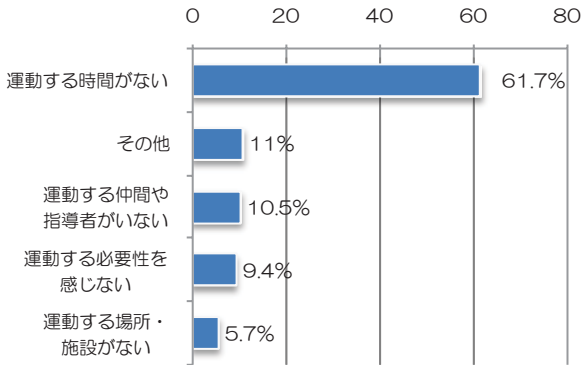
年齢別に集計を行うと、運動を「行っていない」と回答した割合が最も高い年代は 30 歳代となった。

年齢の高い世代ほど運動を行っている割合が高くなった。

問１１－１　問１１で3と答えた方にお聞きします。行っていない理由は何ですか。
（あてはまる番号全てに○印）

①運動する場所・施設がない　　②運動する時間が無い
③運動する仲間や指導者がいない　　④運動する必要性を感じない
⑤その他

順位	選択項目	回答数
1位	運動する時間が無い	347
2位	その他	62
3位	運動する仲間や指導者がいない	59
4位	運動する必要性を感じない	53
5位	運動する場所・施設がない	32
－	無回答	9



運動（スポーツ）を行っていない理由として、最も多いのが「運動する時間がない」、次いで「その他」、「運動する仲間や指導者がいない」、「運動する必要性を感じない」の順となっている。

5　第四次南風原町総合計画について

南風原町では、平成 19 年度から平成 28 年度までの 10 年間における基本計画・基本構想を第四次南風原町総合計画として定めており、その総合計画に基づき、各種施策が実施されている。

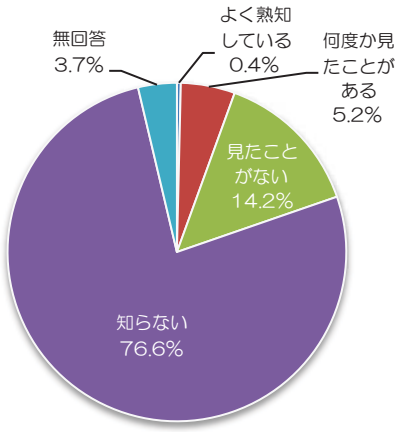
その総合計画の基本計画および重点事業について、住民の満足度・実施度調査を行った。

なお、問 13～問 62 のまちづくり目標ごとの結果（表・グラフ等）においては、二通りによる分析を行っている。（①全回答の分析　②「わからない」・「無回答」を除いた回答についての分析）

問12　あなたは南風原町の総合計画について知っていますか（○は１つ）

①第４次南風原町総合計画の内容をよく熟知している
②第４次南風原町総合計画の内容を何度か見たことがある
③第４次南風原町総合計画の存在は知っているが、内容を見たことはない
④第４次南風原町総合計画を知らない

選択項目	回答数
内容をよく熟知している	3
内容を何度か見たことがある	42
内容を見たことがない	115
知らない	622
無回答	30



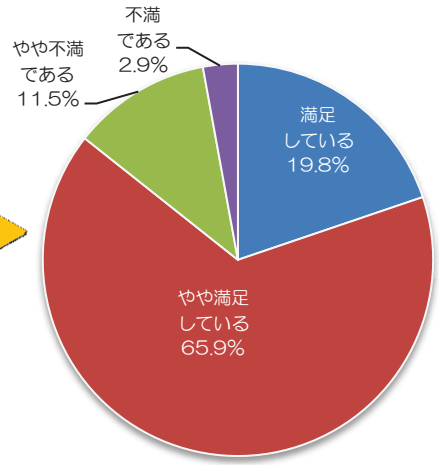
総合計画については、「内容をよく熟知している」および「内容を何度か見たことがある」および「存在は知っているが、内容を見たことがない」の合計で 160 名（約 20%）となり、総合計画を「知らない」と答えた人が 662 名（約 77%）となった。

（1）みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち

問13　町の広報活動（広報はえばる、議会だより、ホームページ等）により町民との情報共有を強化する取り組みについて、あなたは、どう思いますか。（○は1つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	76
やや満足している	253
やや不満である	44
不満である	11
わからない	403
無回答	25

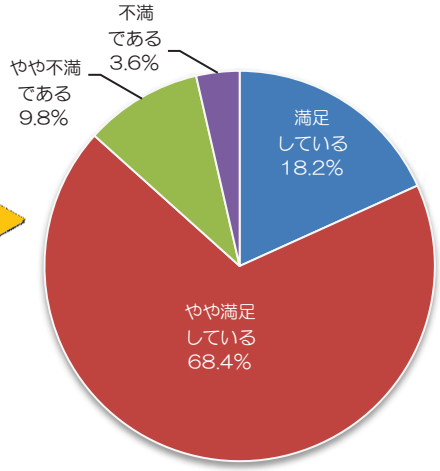


町の広報活動については、「満足している」、「やや満足している」と回答した人は合計で 329 人（約 86%）と多い結果となった。

問14　町民・企業・地域活動団体等が情報を発信し、お互いが情報を共有できるような町民同士の情報共有化を目指した取り組みについて、あなたはどう思いますか。（○は1つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	56
やや満足している	210
やや不満である	30
不満である	11
わからない	475
無回答	30

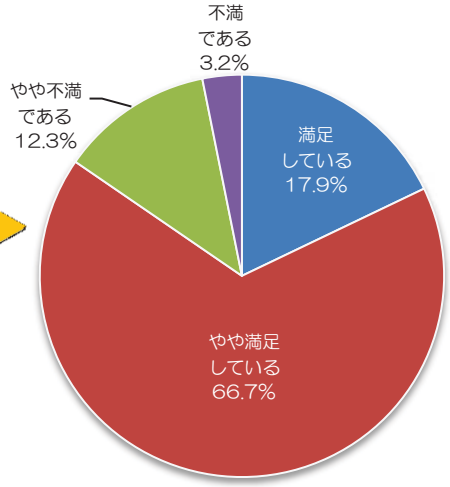


町民同士の情報共有化を目指した取り組みについては、「満足している」、「やや満足している」と回答した人は合計で 266 人（約 86%）と多い結果となった。

問１５　行政懇談会やまちメール　（町民ホールに設置）、町政提案箱（ホームページ）等による町民の意見やニーズを把握するための取り組みについて、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	51
やや満足している	190
やや不満である	35
不満である	9
わからない	502
無回答	25



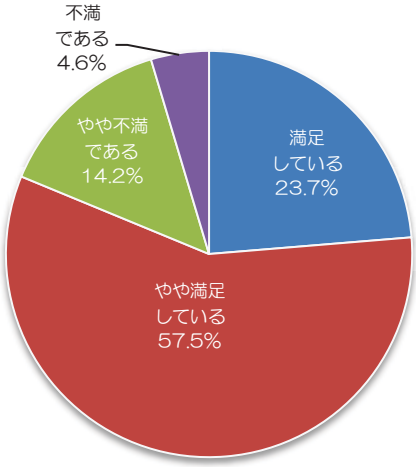
町民の意見やニーズを把握するための取り組みについては、「満足している」、「やや満足している」と回答した人は合計で 241 人（約 85%）と多い結果となった。

しかし、全回答で集計を行うと、「わからない」と回答した人が 502 人（約 62%）と多い結果にもなったため、さらなる取り組みも必要と考えられる。

問１６　情報公開や個人情報保護制度の強化を計るための取り組みについて、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	77
やや満足している	187
やや不満である	46
不満である	15
わからない	457
無回答	30

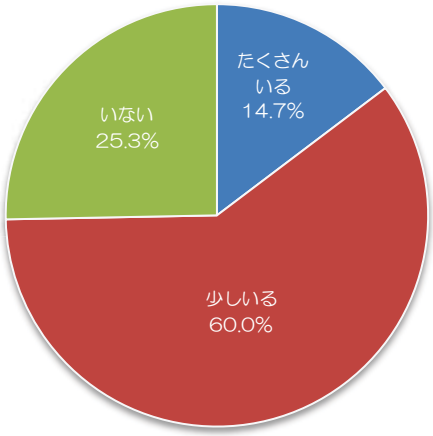


情報公開や個人情報保護制度の強化を図るための取り組みについては、「満足している」、「やや満足している」と回答した人は合計 264 人（約 81%）と多い結果となった。

問１７　あなたの周りに、まちづくりに積極的に参加している人はいますか。（○は１つ）

①参加している人はたくさんいる　②参加している人は少しいる
③参加している人はいない　④わからない

選択項目	回答数
参加している人はたくさんいる	61
参加している人は少しいる	249
参加している人はいない	105
わからない	373
無回答	23



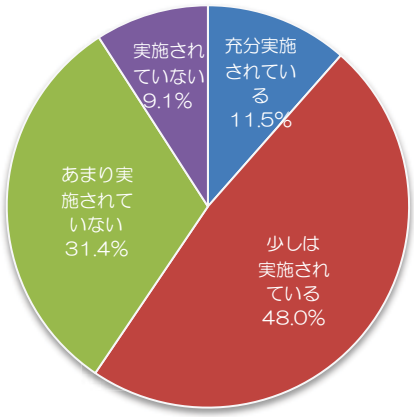
まちづくりへの参加については、周りに「参加している人は少しはいる」と回答した人が最も多く、249 人（約 60%）となった。

周りに「参加している人はいない」と回答した人は 105 人（約 25%）となった。

問１８　町民がまちづくりに関心が抱けるような講演会、学習会等の実施状況について、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①充分実施されている　②少し実施されている
③あまり実施されていない　④実施されていない　⑤わからない

選択項目	回答数
充分実施されている	34
少しは実施されている	142
あまり実施されていない	93
実施されていない	27
わからない	488
無回答	28

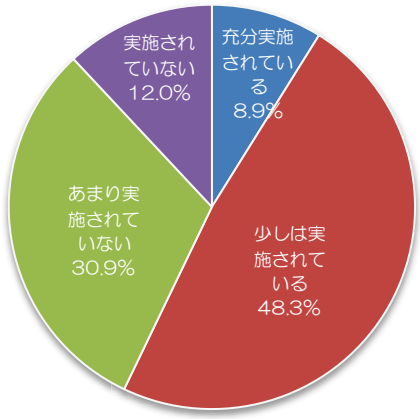


まちづくりに関心が抱けるような講演会、学習会の実施については、「充分実施されている」、「少しは実施されている」と回答した人が 176 人（約 59.5%）となった。また、全回答で集計を行うと、「わからない」と回答した人が 488 人（約 60%）と多い結果となった。

問１９　町内において、団塊世代や退職者世代がまちづくりに参加するような仕組み作りについて、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

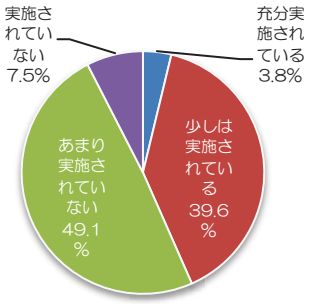
①充分実施されている　②実施されている
③あまり実施されていない　④実施されていない　⑤わからない

選択項目	回答数
充分実施されている	23
少しは実施されている	125
あまり実施されていない	80
実施されていない	31
わからない	523
無回答	30

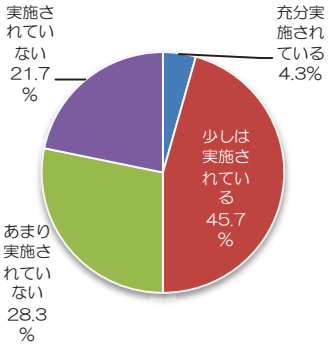


団塊世代や退職者世代がまちづくりに参加するような仕組み作りについては、「充分実施されている」、「少しは実施されている」と回答した人の合計が 148 人（約 57.2%）となった。また、全回答で集計を行うと、「わからない」と回答した人が 523 人（約 64%）と多い結果となった。

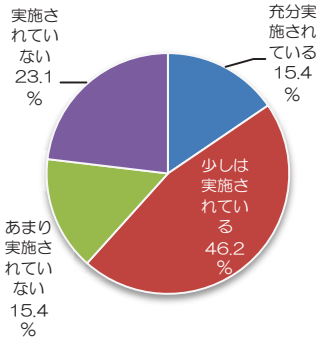
【問１９の結果の年齢別集計】



【50 歳代】



【60 歳代】



【70 歳代以上】

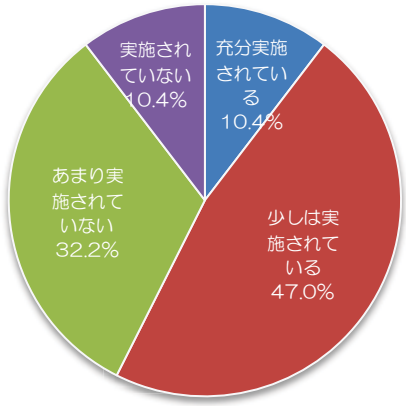
団塊世代や退職者世代に一番近い 50 歳代以上について、年齢別に集計を行うと、50 歳代での満足度が一番低く、70 歳代以上の満足度が一番高いことが分かった。また、50 歳代と 60 歳代における満足度は、全体の満足度より下回る結果となった。

問２０　町では、男女共同参画社会（※）の実現を目指した取り組みを実施していますが町が実施している取り組みについて、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①充分実施されている　②少し実施されている
③あまり実施されていない　④実施されていない　⑤わからない

※男女共同参画社会とは、「男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」と位置づけられています。

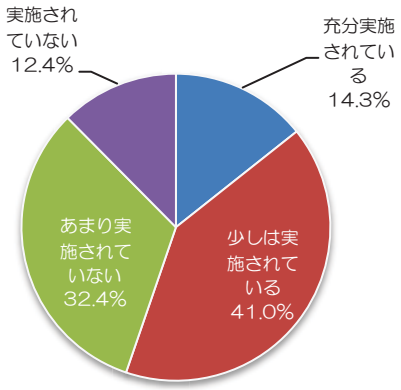
選択項目	回答数
充分実施されている	21
少しは実施されている	95
あまり実施されていない	65
実施されていない	21
わからない	578
無回答	32



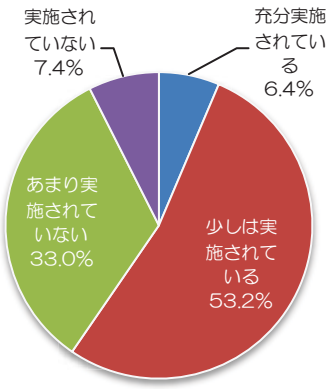
男女共同参画社会の実現を目指した取り組みについては、「充分実施されている」、「少しは実施されている」と回答した人の合計が 116 人（約 57.4%）となった。また、全回答で集計を行うと、「わからない」と回答した人が 578 人（約 71%）と多い結果となった。

【問２０の回答の男女別集計】

【男性】



【女性】



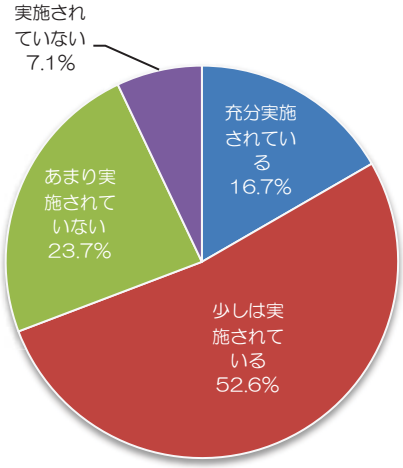
男女別に集計を行うと、あまり大きな差は見られなかったが、「充分実施されている」と回答した人の割合は男性のほうが高くなり、「少しは実施されている」と回答した人の割合が女性のほうが高い結果となった。

「実施されていない」と回答した人の割合は男性の方が高い結果となった。

問２１　自治会への加入促進や、地域活動団体を支援するような取り組みについて、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①充分実施されている　②少し実施されている
③あまり実施されていない　④実施されていない　⑤わからない

選択項目	回答数
充分実施されている	52
少しは実施されている	164
あまり実施されていない	74
実施されていない	22
わからない	475
無回答	25

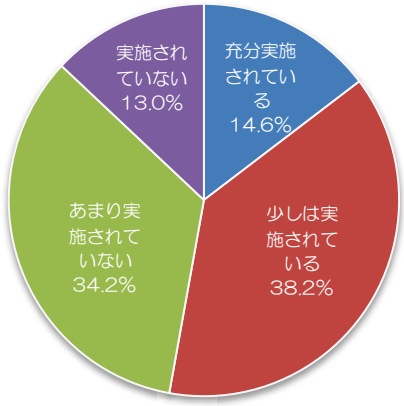


自治会への加入促進や、地域活動団体を支援するような取り組みについては、「少しは実施されている」と回答した人は 164 人（約 52%）となり、「あまり実施されていない」と回答した人は 74 人（約 24%）となった。

問２２　町で実施される選挙について、関心や投票率を向上させるための取り組みについてあなたはどう思いますか。（○は１つ）

①充分実施されている　②少し実施されている
③あまり実施されていない　④実施されていない　⑤わからない

選択項目	回答数
充分実施されている	62
少しは実施されている	162
あまり実施されていない	145
実施されていない	55
わからない	363
無回答	25

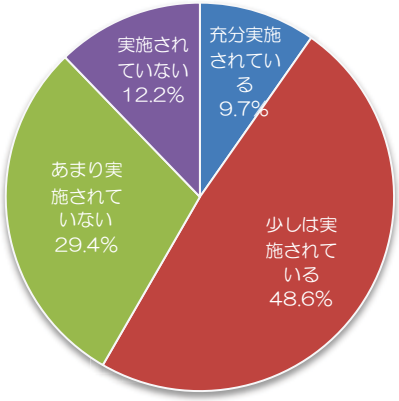


選挙について、関心や投票率を向上させるための取り組みについては、「少しは実施されている」と回答した人は 162 人（約 38%）となり、「あまり実施されていない」、と回答した人は 145 人（25%）となった。

問２３　行政運営や町内の多様なブ分野・場面において、住民参画によるまちづくりが実施されていると思いますか。（○は１つ）

①充分実施されている　②少し実施されている
③あまり実施されていない　④実施されていない　⑤わからない

選択項目	回答数
充分実施されている	35
少しは実施されている	175
あまり実施されていない	106
実施されていない	44
わからない	428
無回答	24

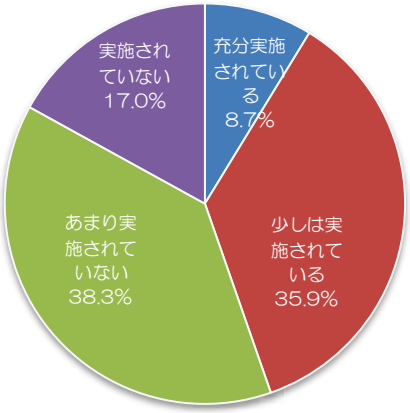


住民参画によるまちづくりについては、「少しは実施されている」と回答した人が 175 人（約 49%）となり、「あまり実施されていない」と回答した人は 106 人（約 29%）となった。

問２４　あなたは、町民がまちづくりに参加しやすいような体制づくりが実施されていると思いますか。（○は１つ）

①充分実施されている　②少し実施されている
③あまり実施されていない　④実施されていない　⑤わからない

選択項目	回答数
充分実施されている	36
少しは実施されている	148
あまり実施されていない	158
実施されていない	70
わからない	371
無回答	29



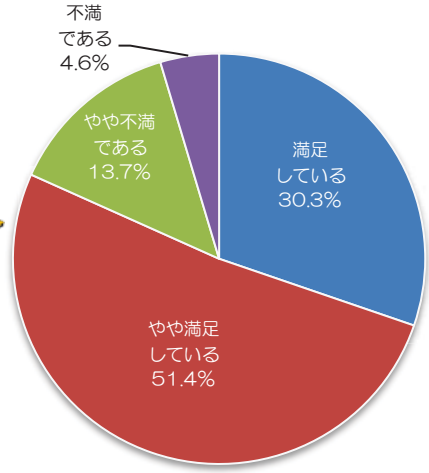
町民がまちづくりに参加しやすいような体制づくりについては、「あまり実施されていない」、「実施されていない」と回答した人が合計 228 人（約 55%）と満足度が低い結果となった。

（2）4大プロジェクト

問２５　黄金森公園の整備について、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	157
やや満足している	267
やや不満である	71
不満である	24
わからない	273
無回答	20

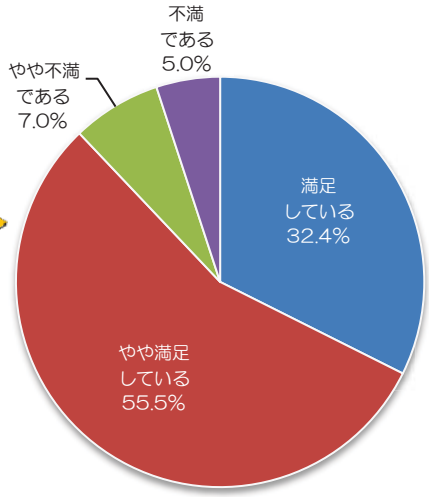


黄金森公園の整備については､「満足している」と回答した人が 157 人（約 30%）となり、「やや満足している」と回答した人が 267 人（約 51%）となった。

問２６　『町立南風原文化センター』および『町立中央公民館』の機能強化による平和・歴史文化・観光拠点・生涯学習拠点の形成についてあなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	161
やや満足している	276
やや不満である	35
不満である	25
わからない	292
無回答	23

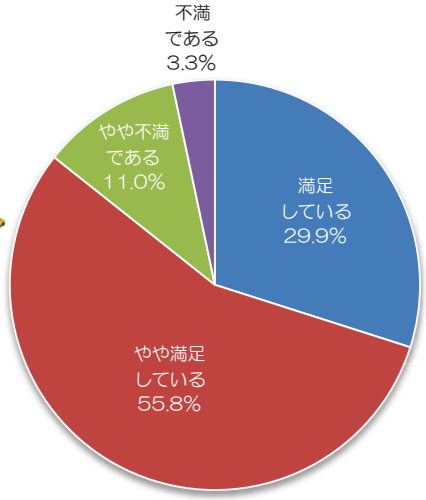


『南風原文化センター』および『町立中央公民館』による平和・歴史文化・観光拠点・生涯学習拠点の形成については、「満足している」、「やや満足している」と回答した人が合計で 437 人（約 88%）と満足度が高い結果となった。

問２７　『総合保健福祉防災センター』（ちむぐくる館）における地域保健福祉防災拠点の形成について、あなたはどう思いますか。　（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	117
やや満足している	218
やや不満である	43
不満である	13
わからない	391
無回答	30

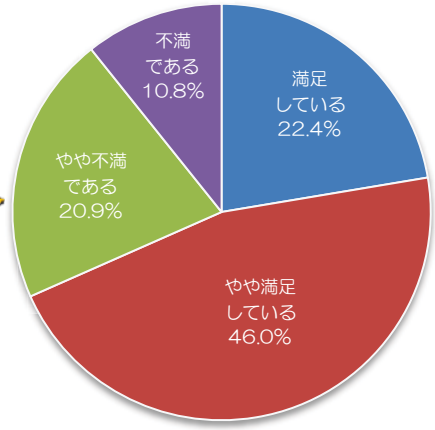


『総合保健福祉防災センター』（ちむぐくる館）における地域保健福祉防災拠点の形成については、「満足している」、「やや満足している」と回答した人が合計 335 人（約 86%）と多い結果となった。

問２８　津嘉山北地区（津嘉山サンエー付近の区画整理地）におけるまちづくりについてあなたはどう思いますか。　（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	104
やや満足している	214
やや不満である	97
不満である	50
わからない	324
無回答	23



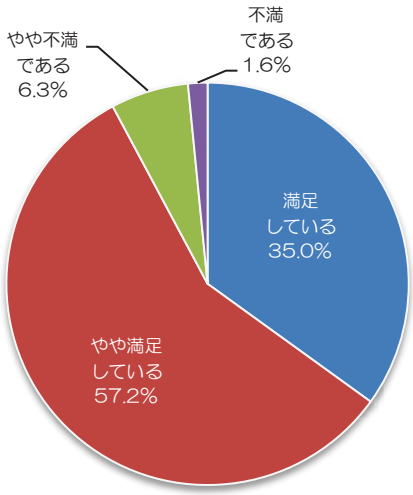
津嘉山北地区（津嘉山サンエー付近の区画整理地）におけるまちづくりについては、「満足している」と回答した人が 104 人（約 22%）となり、「やや満足している」と回答した人が 214 人（約 46%）となった。

（3）人もまちもきらきら育つまち

問２９　黄金森公園にある沖縄陸軍病院南風原壕群や町立文化センターを拠点とした平和学習や歴史学習などについて、あなたはどう思いますか。　（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	179
やや満足している	293
やや不満である	32
不満である	8
わからない	276
無回答	24

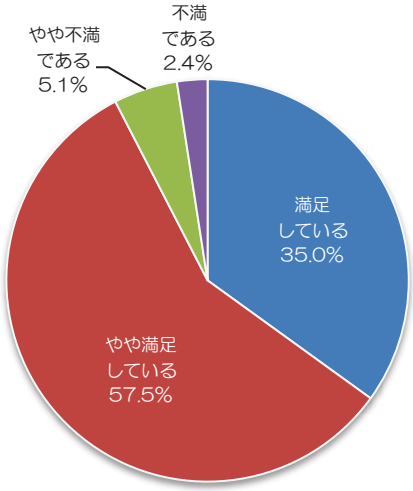


沖縄陸軍病院南風原壕群や文化センターを拠点とした平和学習や歴史学習については、「満足している」、「やや満足している」と回答した人が合計 472 人（約 92%）と多い結果となった。

問３０　児童生徒の国際派遣事業（カナダ・ハワイへのホームステイ）や、南風原から世界へ移住した方々との交流・ネットワークの充実など、国際交流を推進させる取り組みについて、あなたはどう思いますか。　（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	143
やや満足している	235
やや不満である	21
不満である	10
わからない	379
無回答	24

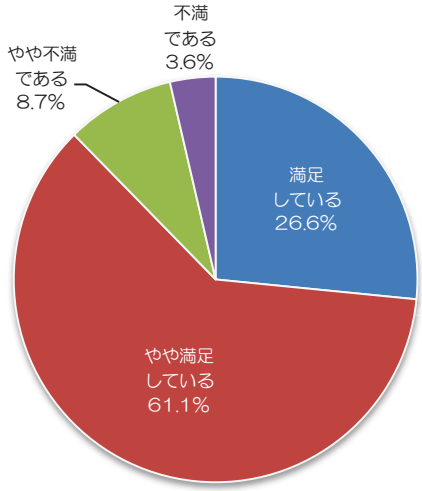


児童生徒の国際派遣事業など国際交流を推進させる取り組みについては、「満足している」、「やや満足している」と回答した人が 378 人（約 92%）と多い結果となった。

問３１　各字公民館・自治集会所での講座の実施や、学校施設の開放、高齢者との世代間交流、児童生徒の地域のまつりや行事への参加など、地域での体験や交流機会の充についてあなたはどう思いますか。　（○は１つ）

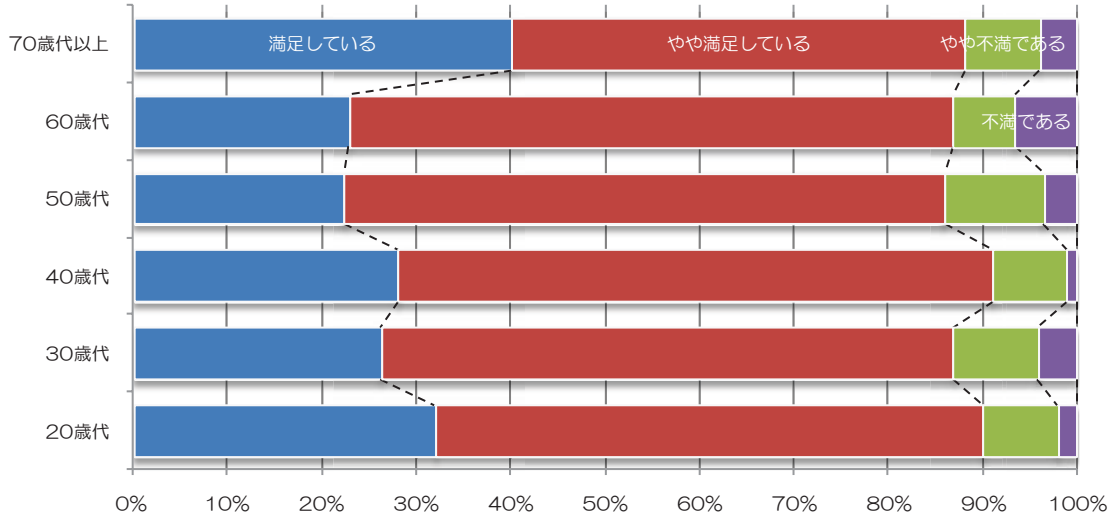
①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	110
やや満足している	253
やや不満である	36
不満である	15
わからない	375
無回答	23



地域での体験や交流機会の充実については、「満足している」、「やや満足している」と回答した人が合計 363 人（約 88%）と多い結果となった。

【問３１の結果の年齢別集計】

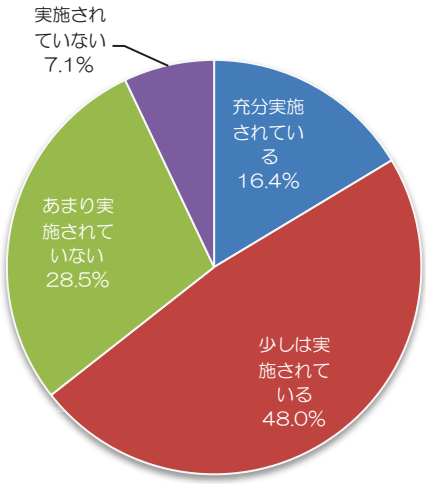


年齢別に集計を行うと、「満足している」と回答した割合が一番高いのは 70 歳代以上という結果となった。「不満である」、「やや不満である」と回答した割合が一番高いのは 50 歳代という結果となった。

問３２　町民が地域活動に参加する意欲を高めるような各種講座の充実を図り、習得した学習成果を地域に還元できるよう、活用する機会を設けたりするなど、学びの場を充実させる取り組みについて、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①充分実施されている　②少し実施されている
③あまり実施されていない　④実施されていない　⑤わからない

選択項目	回答数
充分実施されている	58
少しは実施されている	170
あまり実施されていない	101
実施されていない	25
わからない	427
無回答	31

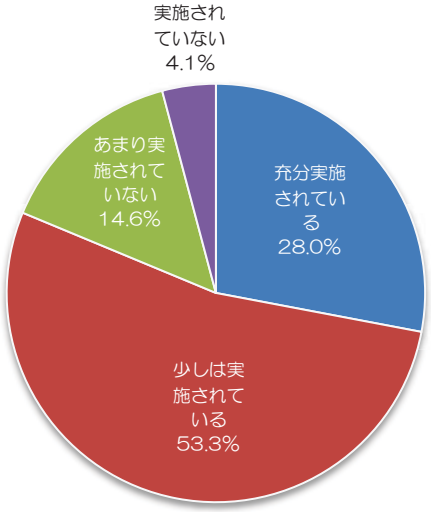


学びの場を充実させる取り組みについては、「少しは実施されている」と回答した人が 170 人（約 48%）となり、「あまり実施されていない」と回答した人は 101 人（約 29%）となった。

問３３　町民の各地にある文化財・伝統工芸の保全・継承・活用する取り組みについて、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①充分実施されている　②少し実施されている
③あまり実施されていない　④実施されていない　⑤わからない

選択項目	回答数
充分実施されている	115
少しは実施されている	219
あまり実施されていない	60
実施されていない	17
わからない	372
無回答	29

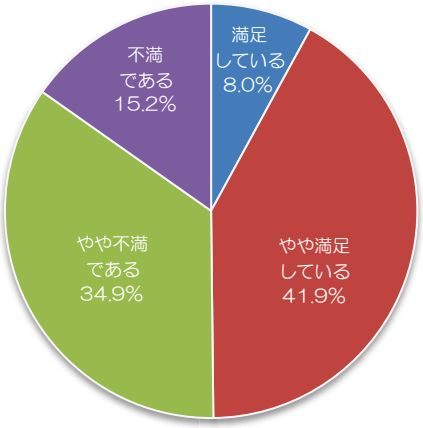


文化財・伝統工芸の保存・継承・活用する取り組みについては、「充分実施されている」と回答した人が 115 人（約 28%）となり、「少しは実施されている」と回答した人が 219 人（約 53%）となった。

問３４　子どもたちの心身の健康づくり（いじめ対策・不登校対策・基礎的な身体能力を養うための体力向上）に関する取り組みについて、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	23
やや満足している	121
やや不満である	101
不満である	44
わからない	492
無回答	31

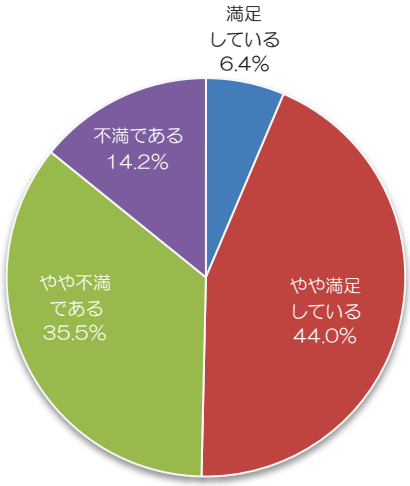


子どもたちの心身の健康作りに関する取り組みについては、「やや不満である」、「不満である」と回答した人が合計 145 人（約 50%）と多い結果となった。

また、全回答で集計を行うと、「わからない」と回答した人が 492 人（約 60%）と多い結果にもなった。

【問３４の結果の「中学生以下の同居人がいる世帯」における集計】

選択項目	回答数
満足している	8
やや満足している	61
やや不満である	50
不満である	20
わからない	157
無回答	4

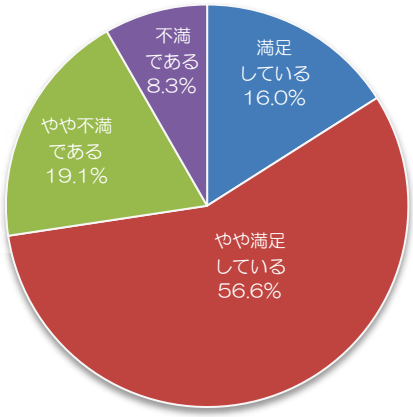


中学生以下の同居人がいる世帯のみで集計を行ったところ、「やや不満である」、「不満である」と回答した人が合計 70 人（約 50%）となり、全体の集計結果と同じような結果となった。

問３５　地域に根ざした特色ある学校づくり（保育所（園）・幼稚園・小学校・中学校を含めた各学校間や教育関連の連携、学習支援ボランティアや民間団体・ＮＰＯ等の地域の人材を活用した学習）に関する取り組みについて、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

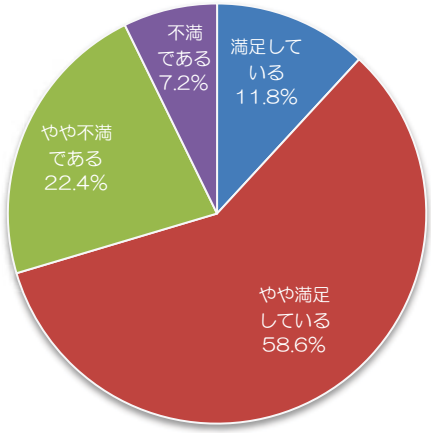
選択項目	回答数
満足している	52
やや満足している	184
やや不満である	62
不満である	27
わからない	458
無回答	29



地域に根ざした特色ある学校づくりに関する取り組みについては、「やや満足している」と回答した人が 184 人（約 57%）となり、「やや不満である」と回答した人が 62 人（約 19%）となった。

【問３５の結果の「中学生以下の同居人がいる世帯」における集計】

選択項目	回答数
満足している	18
やや満足している	89
やや不満である	34
不満である	11
わからない	145
無回答	5

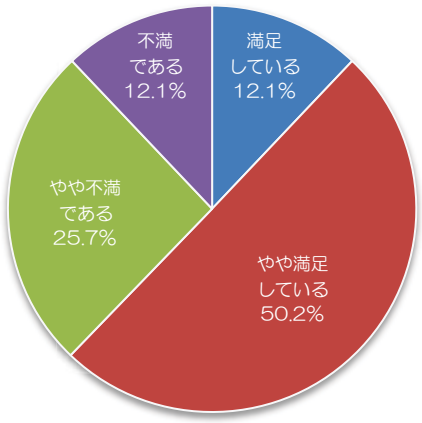


中学生以下の同居人がいる世帯のみで集計を行ったところ、全体の集計結果と比較して「満足している」、「やや満足している」と回答した人の割合が少なく、「やや不満である」、「不満である」と回答した人の割合が多くなった。

問３６　子どもたちの基礎学力を向上させたり、学習環境を整備するための取り組みについて、あなたはどう思いますか。
（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

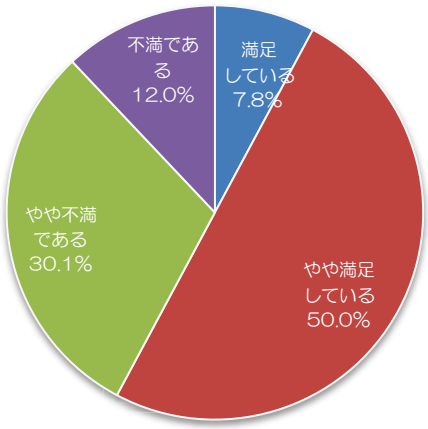
選択項目	回答数
満足している	39
やや満足している	162
やや不満である	83
不満である	39
わからない	456
無回答	34



子どもたちの基礎学力を向上させたり、学習環境を整備するための取り組みについては、「やや満足している」と回答した人が 162 人（約 50%）となり、「やや不満である」と回答した人が 83 人（約 26%）となった。

【問３６の結果の「中学生以下の同居人がいる世帯」における集計】

選択項目	回答数
満足している	13
やや満足している	83
やや不満である	50
不満である	20
わからない	129
無回答	7



中学生以下の同居人がいる世帯のみで集計を行ったところ、全体の集計結果と比較して「満足している」と回答した人の割合が少ない結果となった。それと同時に、「やや不満である」と回答した人の割合が多い結果となった。

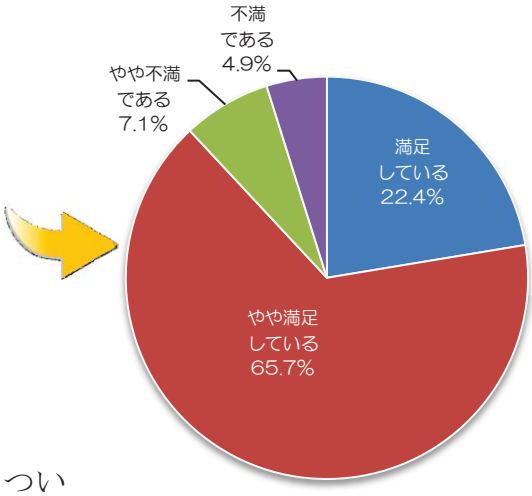
（4）ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち

問３７　役場内にある地域包括支援センター（※）での取り組みについて、あなたはどう思いますか。　（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

※地域包括支援センターとは、介護や健康、医療などさまざまな面から、地域で暮らす高齢者のみなさんを支えるための拠点です。関係機関・専門家と協力して支援活動を実施しています。

選択項目	回答数
満足している	60
やや満足している	176
やや不満である	19
不満である	13
わからない	512
無回答	32



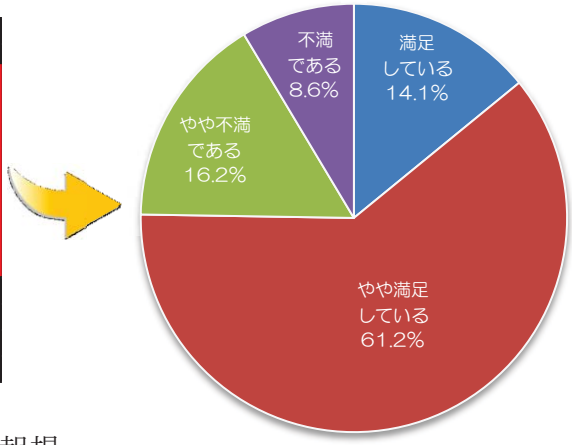
地域包括支援センターでの取り組みについては、「満足している」、「やや満足している」と回答した人が合計 236 人（約 88%）と多い結果となった。

しかし、全回答で集計を行うと、「わからない」と回答した人が 512 人（約 63%）と多い結果となった。

問３８　様々な最新の福祉情報を町民に発信するために、行政、社会福祉協議会を中心とした情報提供について、あなたはどう思いますか。　（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	41
やや満足している	178
やや不満である	47
不満である	25
わからない	486
無回答	35

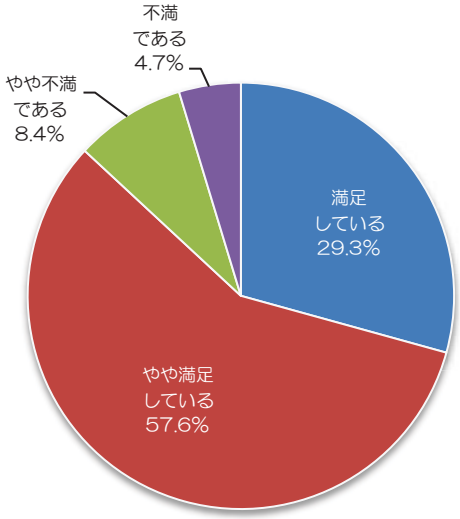


行政、社会福祉協議会を中心とした情報提供については、「やや満足している」と回答した人が 178 人（約 61%）となり、「やや不満である」と回答した人が 47 人（約 16%）となった。

問３９　特定健診を中心とした各種検診や保健指導など、町民の健康増進を図るための取り組みについて、あなたはどう思いますか。　（○は１つ）

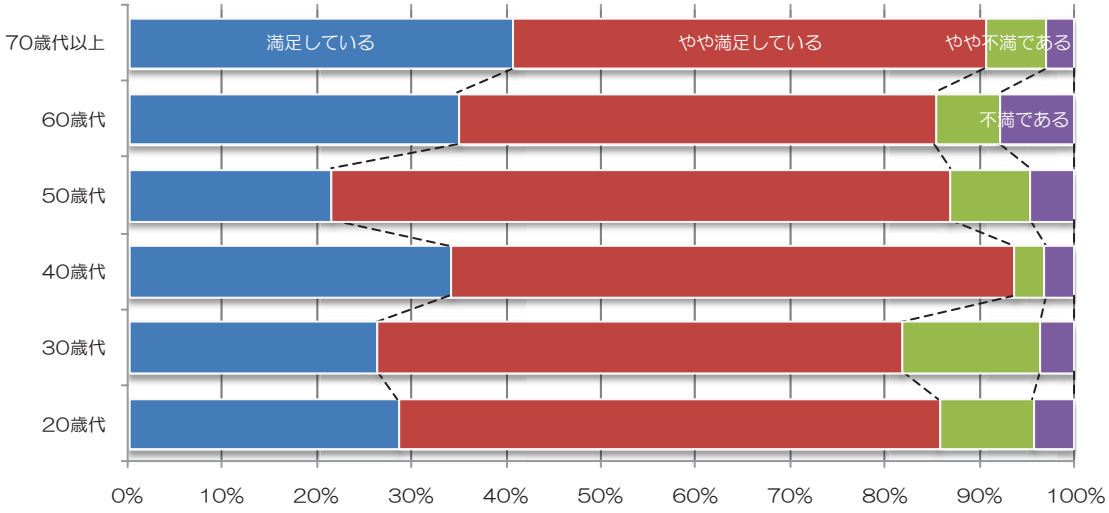
①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	150
やや満足している	295
やや不満である	43
不満である	24
わからない	265
無回答	35



各種検診や保健指導など、町民の健康増進を図るための取り組みについては、「満足している」、「やや満足している」と回答した人が合計 445 人（約 87%）と多い結果となった。

【問３９の結果の年齢別集計】

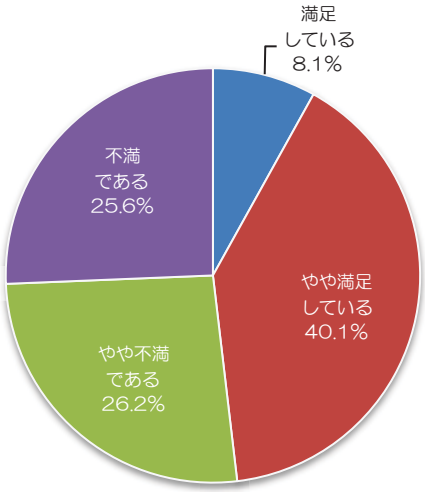


年齢別に集計を行うと、「満足している」と回答した人の割合は 70 歳代以上において最も多い結果となった。また、40 歳代においても、「満足している」、「やや満足している」と回答した人の割合が多い結果となった。

問４０　保育所における待機児童の解消や、各種保育サービスの充実のための取り組みについて、あなたはどう思いますか。　（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

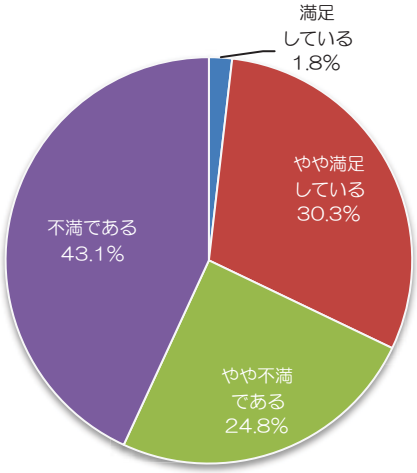
選択項目	回答数
満足している	28
やや満足している	139
やや不満である	91
不満である	89
わからない	428
無回答	37



保育所における待機児童の解消や、各種保育サービスの充実のための取り組みについては、「やや不満である」、「不満である」と回答した人が合計 180 人（約 52%）と多い結果となった。

【問４０の結果の「未就学児と同居している世帯」における集計】

選択項目	回答数
満足している	2
やや満足している	33
やや不満である	27
不満である	47
わからない	48
無回答	6

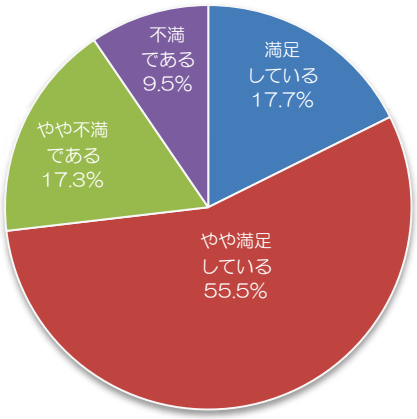


未就学児と同居している世帯のみで集計を行ったところ、全体の集計結果と比較して、「満足している」、「やや満足している」と回答した人の割合が少なく、「不満である」と回答した人の割合が多い結果となった。

問４１　高齢者や障がい者に向けた行政サービス（介護予防給付事業、学習、趣味、スポーツ等の生涯学習環境、就労環境等の充実）について、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	50
やや満足している	157
やや不満である	49
不満である	27
わからない	494
無回答	35

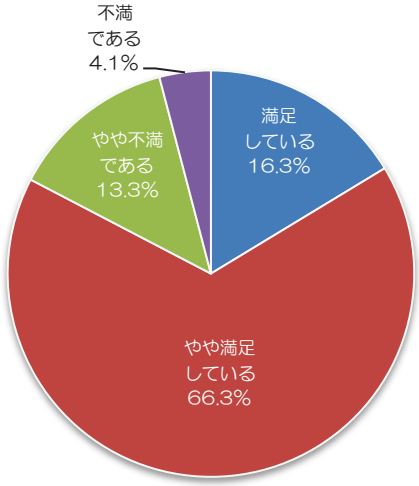


高齢者や障害者に向けた行政サービスについては、「やや満足している」と回答した人が 157 人（約 56 %）と最も多い結果となったが、全回答で集計を行うと、「わからない」と回答した人が 494 人（約 61%）と多い結果となった。

問４２　町民が気軽にボランティア活動に参加できるよう、ボランティアの育成と活動強化するための取り組みや、関係機関と連携した福祉ＮＰＯの設立支援の取り組みについて、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	32
やや満足している	130
やや不満である	26
不満である	8
わからない	577
無回答	39

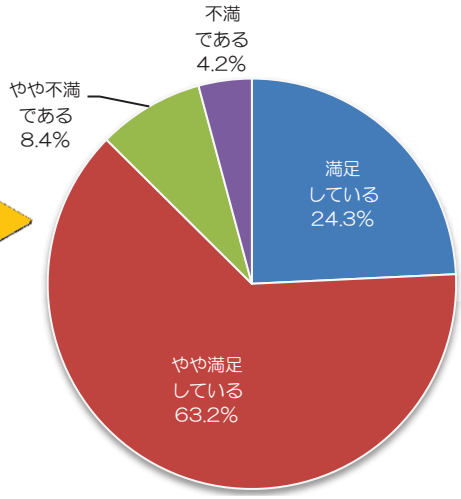


ボランティアの育成と活動強化するための取り組みや、関係機関と連携した福祉NPO の設立支援の取り組みについては、「やや満足している」と回答した人が 130 人（約 66%）と最も多い結果となったが、全回答で集計を行うと、「わからない」と回答した人が 577 人（約 72%）と多い結果となった。

問４３　乳児健診や母子保健推進員による活動、「子育て支援センター」や「ふれあい子育てサロン」等の子育て家庭に対する支援充実のための取り組みについて、あなたはどう思いますか。　（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

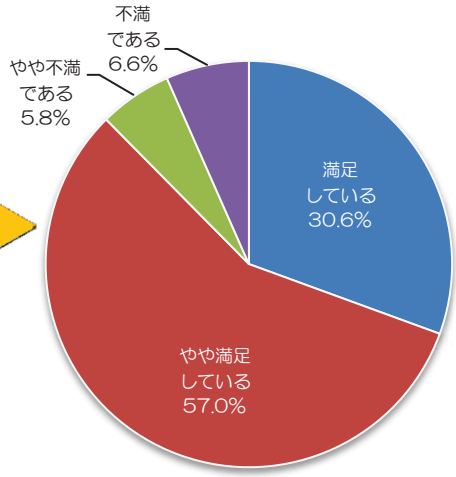
選択項目	回答数
満足している	81
やや満足している	211
やや不満である	28
不満である	14
わからない	441
無回答	37



子育て家庭に対する支援充実のための取り組みについては、「満足している」、「やや満足している」と回答した人が 292 人（約 88%）と多い結果となった。

【問４３の結果の「未就学児と同居している世帯」における集計】

選択項目	回答数
満足している	37
やや満足している	69
やや不満である	7
不満である	8
わからない	37
無回答	5

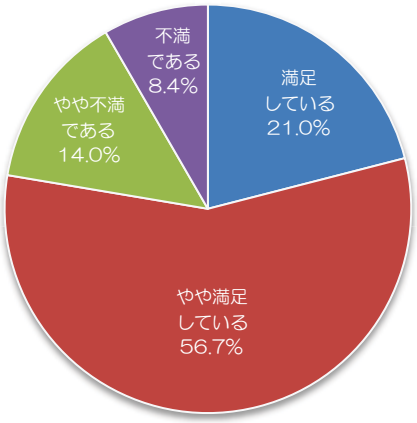


未就学児と同居している世帯のみで集計を行ったところ、全体の集計結果と比較して「満足している」と回答した人の割合が高い結果となった。「満足している」、「やや満足している」と回答した人の合計は全体の集計結果と同じような結果となった。

問４４　各児童館や、学童クラブなど、子どもたちが安心・安全に過ごすことの出来る居場所づくりを推進するための取り組みについて、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

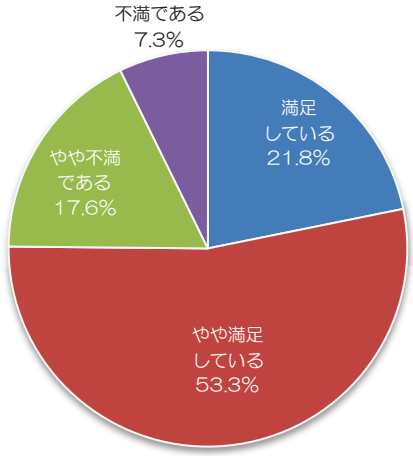
選択項目	回答数
満足している	93
やや満足している	251
やや不満である	62
不満である	37
わからない	332
無回答	37



子どもたちが安心・安全に過ごすことの出来る居場所づくりを推進するための取り組みについては、「やや満足している」と回答した人が 251 人（約 57%）となり、「満足している」と回答した人が 93 人（約 21%）となった。

【問４４の結果の「小学生以下と同居している世帯」における集計】

選択項目	回答数
満足している	36
やや満足している	88
やや不満である	29
不満である	12
わからない	37
無回答	4



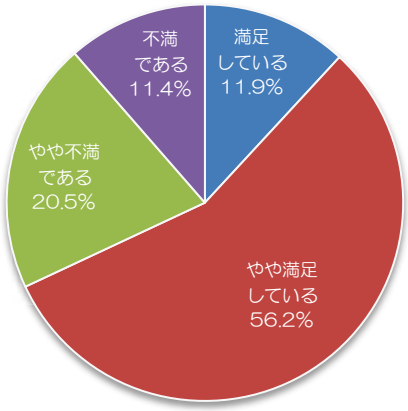
小学生以下と同居している世帯のみで集計を行ったところ、全体の集計と比較して、「やや満足している」と回答した人の割合が少なくなり、「やや不満である」と回答した人の割合が多い結果となった。

（５）工夫と連携で産業が躍動するまち

問４５　農業基盤を強化するための取り組み（農地保全や農道の改修、畑地かんがい施設の再整備、土壌改良等）について、あなたはどう思いますか。　（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

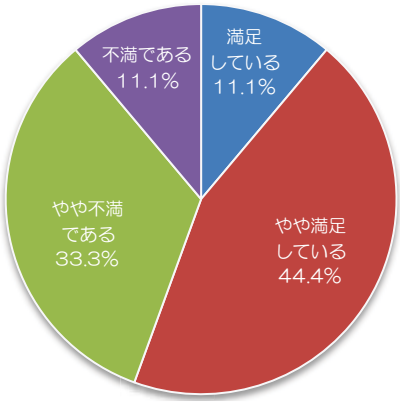
選択項目	回答数
満足している	26
やや満足している	123
やや不満である	45
不満である	25
わからない	558
無回答	35



農業基盤を強化するための取り組みについては、全回答で集計を行うと、「わからない」と回答した人が 558 人（約 69%）と多い結果となった。

【問４５の結果の農林漁業従事者における集計】

選択項目	回答数
満足している	1
やや満足している	4
やや不満である	3
不満である	1
わからない	2
無回答	1

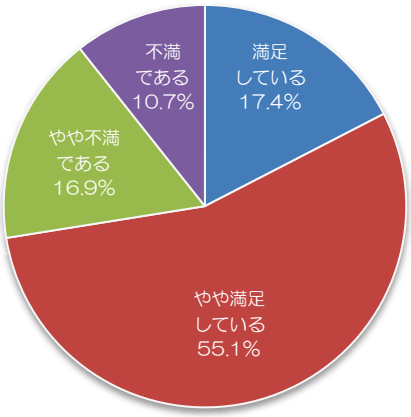


農林漁業従事者のみで集計を行ったところ、全体の集計と比較して「やや満足している」と回答した人の割合が少ない結果となり、「やや不満である」と回答した人の割合が多い結果となった。

問４６　農業経営を強化するための取り組み（農産物の市場開拓、農・商・工連携による振興。ＪＡやＮＰＯ等関係機関と連携した取り組み、さとうきびの優良品種の普及推進等）について、あなたはどう思いますか。　（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

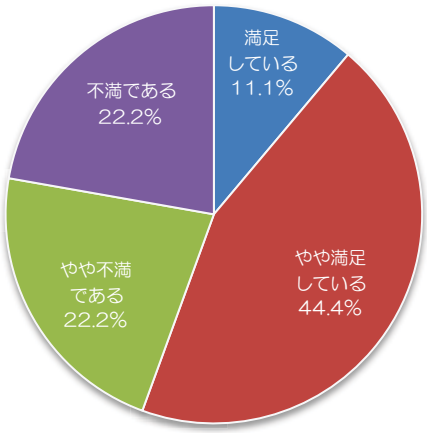
選択項目	回答数
満足している	31
やや満足している	98
やや不満である	30
不満である	19
わからない	599
無回答	35



農業経営を強化するための取り組みについては、全回答で集計を行うと、「わからない」と回答した人が 599 人（約 74%）と多い結果となった。

【問４６の結果の農林漁業従事者における集計】

選択項目	回答数
満足している	1
やや満足している	4
やや不満である	2
不満である	2
わからない	2
無回答	1

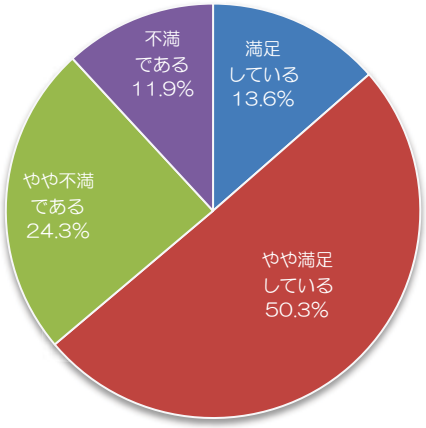


農林漁業従事者のみで集計を行ったところ、全体の集計結果と比較して「満足している」、「やや満足している」と回答した人の割合が少なくなり「やや不満である」、「不満である」と回答した人の割合が多い結果となった。

問４７　農業の担い手を育成するための取り組み（若年者等の農業研修教育、各種貸付事業、就農に関する情報提供・相談活動、「南風原町人材サポートセンター」の活用推進等）について、あなたはどう思いますか。　（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

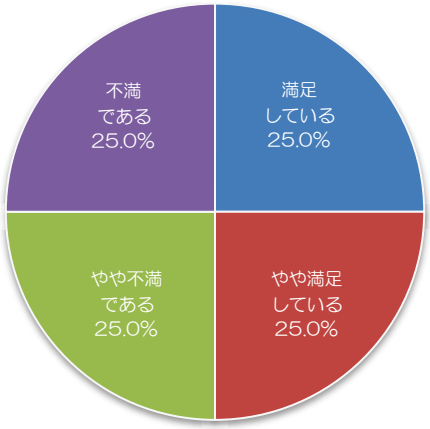
選択項目	回答数
満足している	24
やや満足している	89
やや不満である	43
不満である	21
わからない	597
無回答	38



農業の担い手を育成するための取り組みについては、全回答で集計を行うと、「わからない」と回答した人が 597 人（約 73.5%）と多い結果となった。

【問４７の農林漁業従事者における集計】

選択項目	回答数
満足している	2
やや満足している	2
やや不満である	2
不満である	2
わからない	3
無回答	1

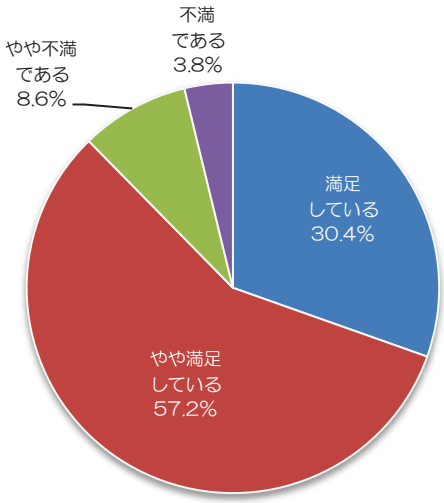


農林漁業従事者のみで集計を行ったところ、全体の集計結果と比較して「やや満足している」と回答した人の割合が少なくなり、「やや不満である」、「不満である」と回答した人の割合が多い結果となった。

問４８　南風原町内における商業の振興（企業の進出や、既存企業の成長・発展、町内での買い物などの利便性）について、あなたはどう思いますか。　（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	160
やや満足している	301
やや不満である	45
不満である	20
わからない	255
無回答	31

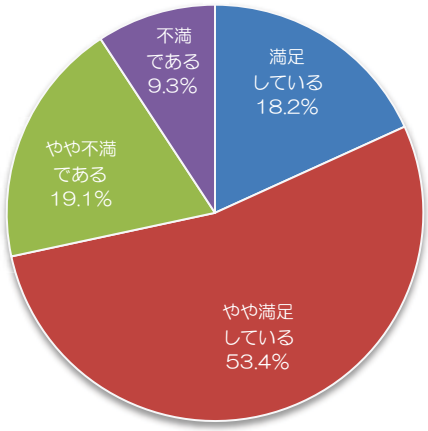


南風原町における商業の振興については、「満足している」、「やや満足している」と回答した人が合計 461 人（約 87%）と多い結果となった。

問４９　南風原町の伝統工芸品である琉球絣の振興（生産技術の向上・継承、販路拡大）について、あなたはどう思いますか。　（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	61
やや満足している	179
やや不満である	64
不満である	31
わからない	439
無回答	38

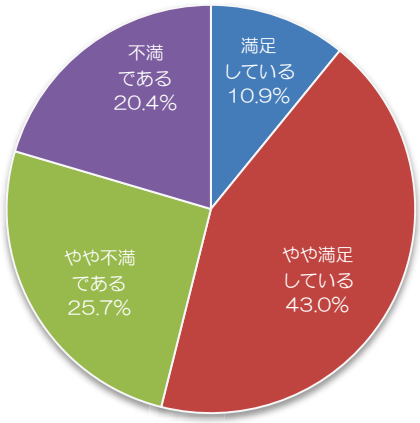


南風原町の伝統工芸品である琉球絣の振興については、「やや満足している」と回答した人が 179 人（約 54%）となり、「やや不満である」と回答した人が 64 人（約 19%）となった。

問５０　南風原町の観光振興のための施策について、あなたはどう思いますか。
（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	25
やや満足している	99
やや不満である	59
不満である	47
わからない	546
無回答	36



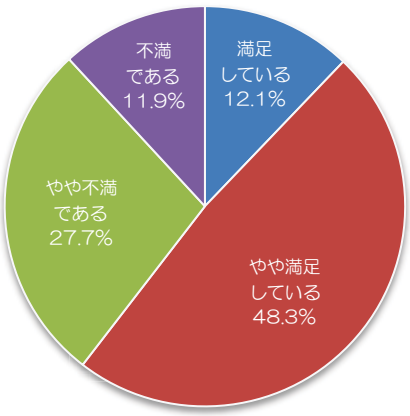
南風原町の観光振興のための施策については、全回答者で集計を行うと、「わからない」と回答した人が546人（約67.2%）と多い結果となった。

（6）みどりとまちが調和した安心・安全のまち

問５１　災害（地震・津波・地すべり等の各種災害）に強いまちづくりを推進するための取り組みについて、あなたはどう思いますか。　（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	43
やや満足している	171
やや不満である	98
不満である	42
わからない	428
無回答	30

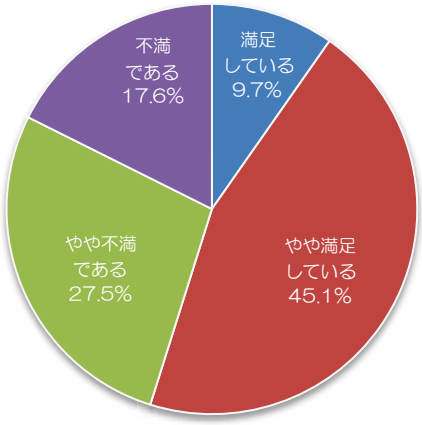


災害に強いまちづくりを推進するための取り組みについては「やや満足している」と回答した人が171人（約48%）となり、「やや不満である」と回答した人が98人（約28%）となった。

問５２　歩道の拡幅や、公的施設でのバリアフリーなど、誰もが（高齢者・障がい者・子育て世帯）安心して暮らせるまちづくりのための取り組みについて、あなたはどう思いますか。　（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	54
やや満足している	251
やや不満である	153
不満である	98
わからない	229
無回答	27

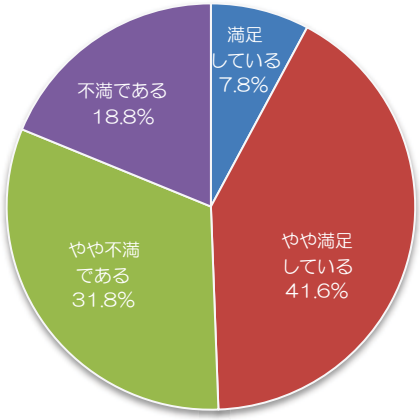


歩道の拡幅や、公的施設でのバリアフリーなど、誰もが安心して暮らせるまちづくりについては「やや満足している」と回答した人が 251 人（約 45%）となり、「やや不満である」と回答した人が 153 人（27%）となった。

問５３　事故・防犯に配慮したまちづくりを推進するための取り組み（歩行者等の安全のための看板設置・防犯等を考慮した公園等の公共施設の整備等）について、あなたはどう思いますか。　（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	40
やや満足している	212
やや不満である	162
不満である	96
わからない	272
無回答	30

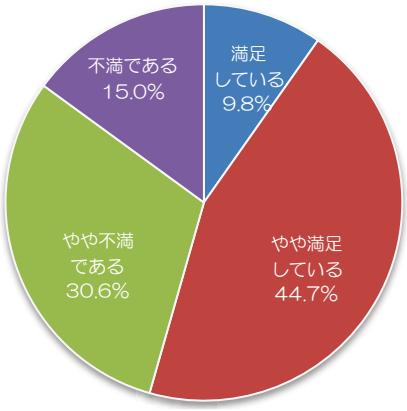


事故・防犯に配慮したまちづくりを推進するための取り組みについては、「やや不満である」、「不満である」と回答した人が 258 人（約 51%）と多い結果となった。

問５４　防災マップ等を活用した安心・安全に関する各種情報（危険箇所・避難場所・避難経路・各種法制度・事例等）の提供について、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	43
やや満足している	197
やや不満である	135
不満である	66
わからない	339
無回答	32

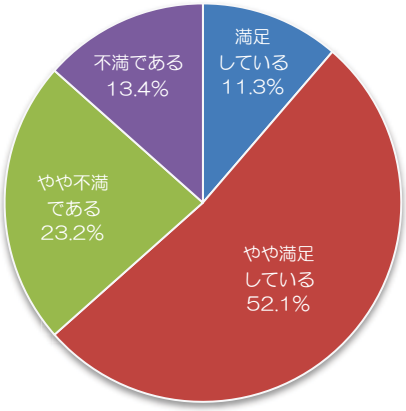


防災マップ等を活用した安心・安全に関する各種情報の提供については、「やや満足している」と回答した人が 197 人（約 45%）となり、「やや不満である」と回答した人が 135 人（約 30%）となった。

問５５　町内における公園・緑地の保全・充実と緑化を推進するための取り組みについてあなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	58
やや満足している	268
やや不満である	119
不満である	69
わからない	265
無回答	33

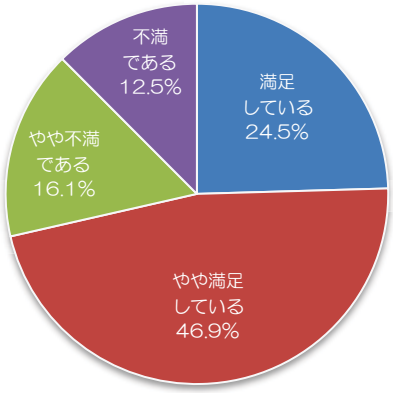


町内における公園・緑地の保全・充実と緑化を推進するための取り組みについては、「やや満足している」と回答した人が 268 人（約 52%）となり、「やや不満である」と回答した人が 119 人（約 23%）となった。

問５６　適切な生活水の確保（上水道）と、生活排水の処理（下水道）について、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	122
やや満足している	233
やや不満である	80
不満である	62
わからない	284
無回答	31

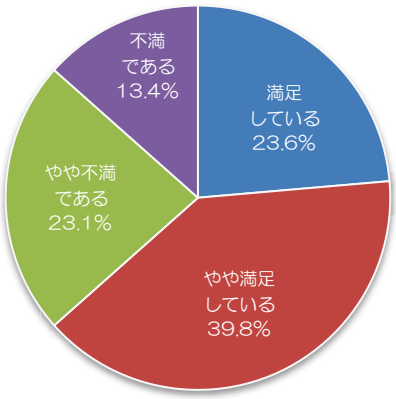


適切な生活水の確保と、生活排水の処理については、「やや満足している」と回答した人が 233 人（約 47%）となり、「満足している」と回答した人が 122 人（約 25%）となった

問５７　南風原町内における公共交通機関等（バス・タクシー等）の利便性について、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	146
やや満足している	246
やや不満である	143
不満である	83
わからない	165
無回答	29

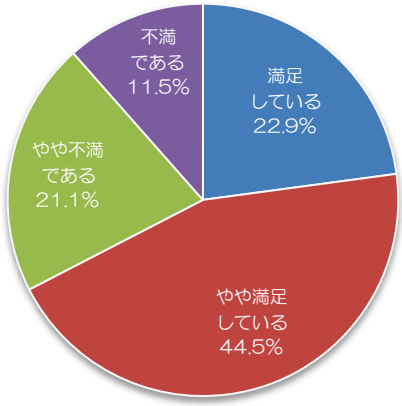


南風原町内における公共交通機関等の利便性については、「やや満足している」と回答した人が 246 人（約 40%）となり、「満足している」と回答した人が 146 人（約 24%）となった。

問５８　各種道路（国道・県道・町道・高速道路）の整備状況や利便性について、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	153
やや満足している	298
やや不満である	141
不満である	77
わからない	115
無回答	28



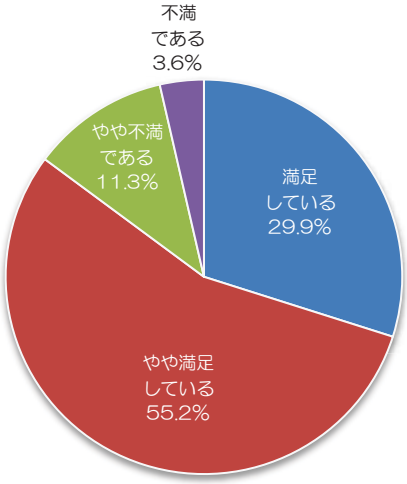
各種道路の整備状況や利便性については、「やや満足している」と回答した人が 298 人（約 45%）となり、「満足している」と回答した人が 153 人（23%）となった。

（7）環境と共生する美しく住みよいまち

問５９　ごみの減量化に向けた取り組み（分別の徹底やリサイクル活動）について、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	191
やや満足している	353
やや不満である	72
不満である	23
わからない	147
無回答	26

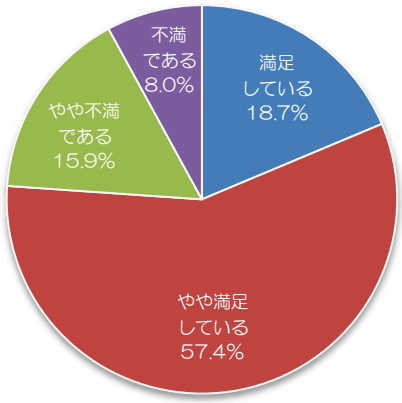


ごみの減量化に向けた取り組みについては、「満足している」、「やや満足している」と回答した人が合計 544 人（約 85%）と多い結果となった。

問６０　不法投棄防止やボランティア等による環境美化活動の実施状況について、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	68
やや満足している	209
やや不満である	58
不満である	29
わからない	417
無回答	31

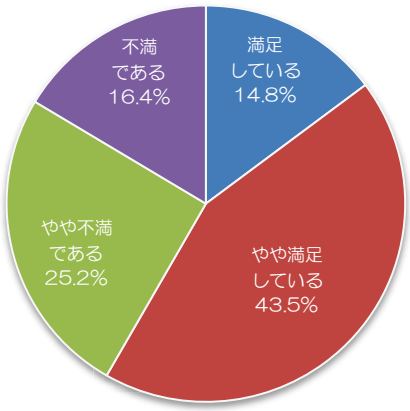


不法投棄防止やボランティア等による環境美化活動の実施状況については、「やや満足している」と回答した人が 209 人（約 57%）となり、「満足している」と回答した人が 68 人（約 19%）となった。

問６１　公害問題（水質汚濁・悪臭・騒音等）や害虫等（野犬・ハブ等含む）への対策について、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　⑥やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	64
やや満足している	188
やや不満である	109
不満である	71
わからない	351
無回答	29

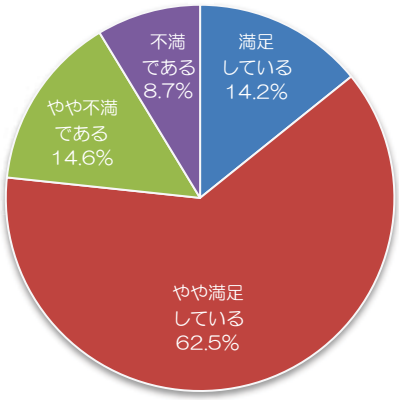


公害問題や害虫等への対策については、「やや満足している」と回答した人が 188 人（約 44%）となり、「やや不満である」と回答した人が 109 人（約 25%）となった。

問６２　環境保全の普及啓発に向けた様々な情報の発信や、各町立学校への環境学習などの実施状況について、あなたはどう思いますか。（○は１つ）

①満足している　②やや満足している　③やや不満である
④不満である　⑤わからない

選択項目	回答数
満足している	36
やや満足している	158
やや不満である	37
不満である	22
わからない	511
無回答	48



環境保全の普及啓発に向けた様々な情報の発信や、各町立学校への環境学習などの実施状況については、「やや満足している」と回答した人が 158 人（約 63%）となった。また、全回答者で集計を行うと、「わからない」と回答した人が 511 人（約 62%）と多い結果となった。

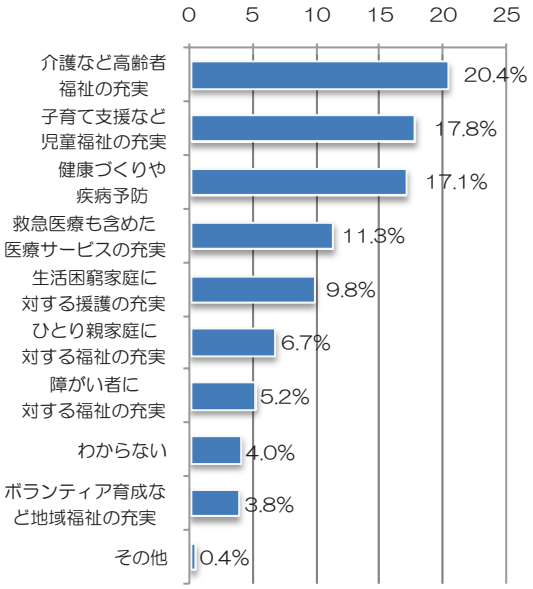
６　今後の施策について

（１）健康・医療・福祉について

問６３　健康・医療・福祉の分野について。今後どのような取り組みに力を入れたほうが良いと思いますか。次の中から選んでください。（○は２つ以内）

①健康づくりや疾病予防などの保健活動の充実
②救急医療も含めた医療サービスの充実
③介護など高齢者福祉の充実
④障がい者に対する福祉の充実
⑤子育て支援など児童福祉の充実
⑥ひとり親家庭に対する福祉の充実
⑦ボランティア育成など地域福祉の充実
⑧生活困窮家庭に対する援護の充実
⑨その他（　　）
⑩わからない

順位	選択項目	回答数
1位	介護など高齢者福祉の充実	288
2位	子育て支援など児童福祉の充実	252
3位	健康づくりや疾病予防などの保健活動の充実	242
4位	救急医療も含めた医療サービスの充実	160
5位	生活困窮家庭に対する援護の充実	139
6位	ひとり親家庭に対する福祉の充実	95
7位	障がい者に対する福祉の充実	73
8位	わからない	56
9位	ボランティア育成など地域福祉の充実	54
10位	その他	5
－	無回答	48



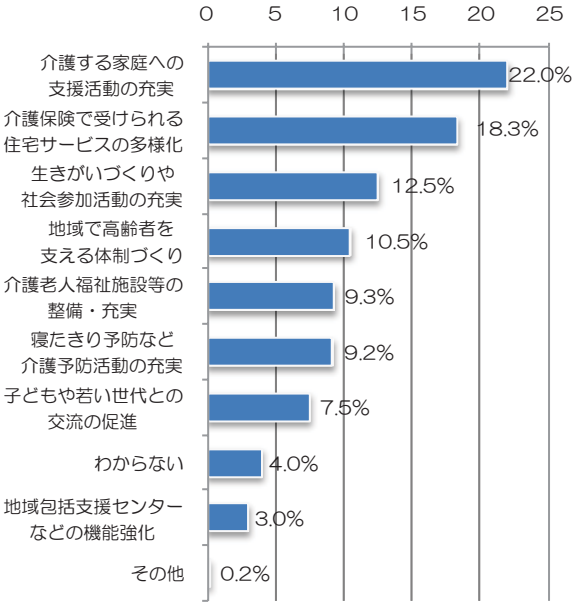
健康・医療・福祉の分野について、今後力を入れた方が良い取り組みについては、「介護など高齢者福祉の充実」が最も多い回答数となり、次いで「子育て支援など児童福祉の充実」、「健康づくりや疾病予防などの保健活動の充実」の順で多い回答数となった。

また、「その他」の意見については「医療費の無料化」や「福祉の面からの失業者対策」等があった。

問６４　高齢者福祉について、今後、どのような取り組みに力を入れたほうが良いと思いますか。次の中から選んでください。（○は２つ以内）

①介護保険で受けられる在宅サービスの多様化
②介護老人福祉施設等の整備・充実
③寝たきり予防など介護予防活動の充実
④介護する家庭への支援活動の充実
⑤生きがいづくりや社会参加活動の充実
⑥地域で高齢者を支える体制づくり
⑦地域包括支援センターなどの機能強化
⑧子どもや若い世代との交流の促進
⑨その他
⑩わからない

順位	選択項目	回答数
1位	介護する家庭への支援活動の充実	310
2位	介護保険で受けられる在宅サービスの多様化	258
3位	生きがいづくり社会参加活動の充実	176
4位	地域で高齢者を支える体制づくり	148
5位	介護老人福祉施設等の整備・充実	131
6位	寝たきり予防など介護予防活動の充実	130
7位	子どもや若い世代との交流の促進	106
8位	わからない	56
9位	地域包括支援センターなどの機能強化	43
10位	その他	3
―	無回答	51



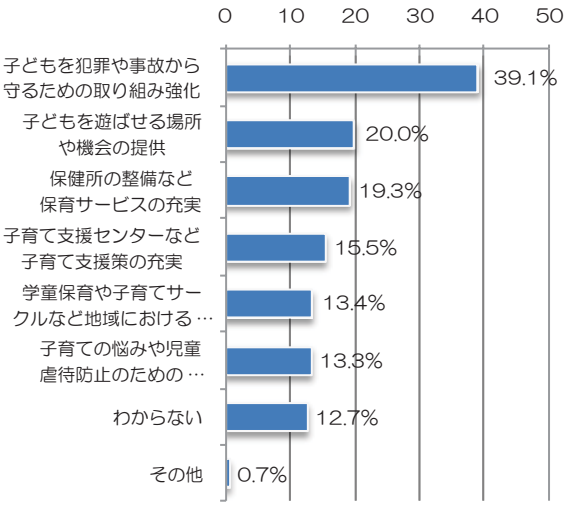
高齢者福祉について、力を入れた方が良い取り組みについては、「介護する家庭への支援活動の充実」が最も多い回答数となり、次いで「介護保険で受けられる在宅サービスの多様化」、「生きがいづくりや社会参加活動の充実」の順で多い回答数となった。

また、「その他」の意見として、「バリアフリー等あらゆる施設での身体的負担の軽減対策」や「多様な食の配送（高血圧対策や食事療養）が出来る業者がほしい」等があった。

問６５　子育て支援について、今後、どのような取り組みに力を入れたほうが良いと思いますか。次の中から選んでください。（○は２つ以内）

①子育て支援センターなど子育て支援拠点の整備・充実
②学童保育や子育てサークルなど地域における子育て支援策の充実
③子育ての悩みや児童虐待防止のための相談窓口の充実
④保育所の整備など保育サービスの充実
⑤子どもを遊ばせる場所や機会の提供
⑥子どもを犯罪や事故から守るための取り組み強化
⑦その他
⑧わからない

順位	選択項目	回答数
1位	子どもを犯罪や事故から守るための取り組み強化	267
2位	子どもを遊ばせる場所や機会の提供	258
3位	保育所の整備など保育サービスの充実	207
4位	子育て支援センターなど子育て支援拠点の整備・充実	179
5位	学童保育や子育てサークルなど地域における子育て支援策の充実	178
6位	子育ての悩みや児童虐待防止のための相談窓口の充実	170
7位	わからない	70
8位	その他	9
－	無回答	55



子育て支援について、力を入れた方が良い取り組みについては、「子どもを犯罪や事故から守るための取り組み強化」が最も多い回答数となり、次いで「子どもを遊ばせる場所や機会の提供」、「保育所の整備など保育サービスの充実」の順で多い回答数となった。

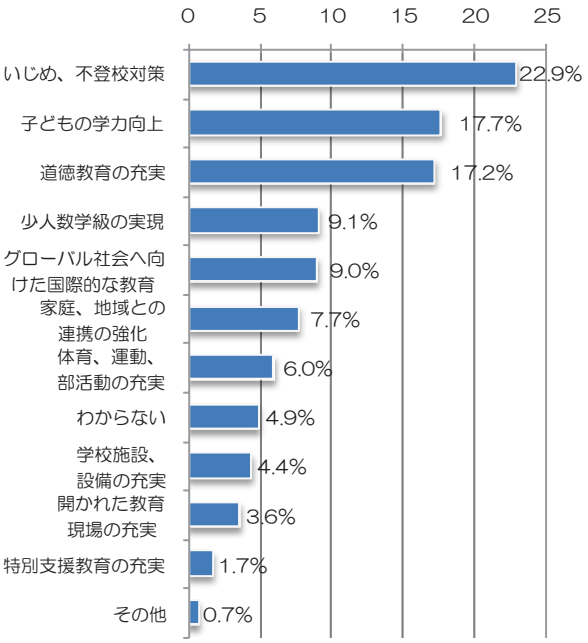
また、「その他」の意見として「保育所の増設・増員による待機児童ゼロ」、「ホームページで学童保育・子育てサークルなど地域における子育て支援策や悩み相談窓口ができると参加・相談しやすい」等があった。

（2）教育・文化について

問６６　学校教育について、今後、どのような取り組みに力を入れたほうが良いと思いますか。次の中から選んでください。（○は２つ以内）

①子どもの学力向上　②少人数学級の実現
③グローバル社会へ向けた国際的な教育　④道徳教育の充実
⑤いじめ、不登校対策　⑥体育、運動、部活動の充実
⑦開かれた教育現場充実　⑧学校施設、整備の充実
⑨家庭、地域との連携の強化　⑩特別支援教育の充実
⑪その他　⑫わからない

順位	選択項目	回答数
1位	いじめ、不登校対策	296
2位	子どもの学力向上	229
3位	道徳教育の充実	222
4位	少人数学級の実現	118
5位	グローバル社会へ向けた国際的な教育	117
6位	家庭、地域との連携の強化	100
7位	体育、運動、部活動の充実	77
8位	わからない	63
9位	学校施設、整備の充実	57
10位	開かれた教育現場の充実	47
11位	特別支援教育の充実	22
12位	その他	9
－	無回答	62



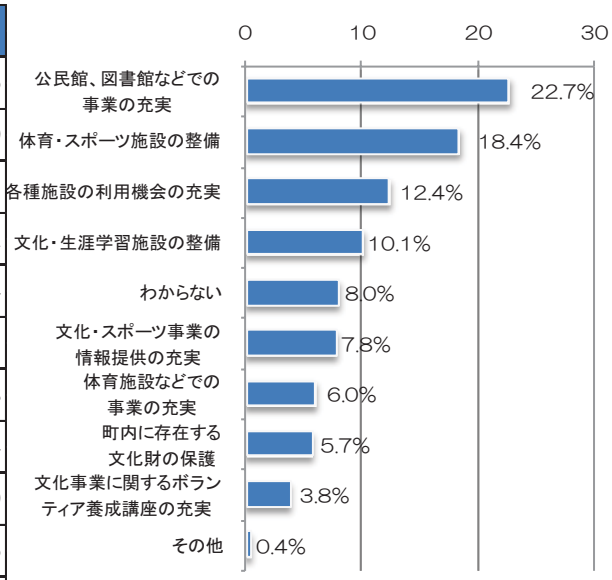
学校教育について、力を入れた方が良い取り組みについては、「いじめ、不登校対策」が最も多い回答数となり、次いで「子どもの学力向上」、「道徳教育の充実」の順で多い回答数となった。

また、「その他」の意見として、「環境教育」、「先生と生徒のコミュニケーション」等があった。

問６７　生涯学習（文化・スポーツ事業）について、今後、どのような取り組みに力を入れたほうが良いと思いますか。次の中から選んでください。（○は２つ以内）

①公民館、図書館などでの事業の充実
②体育施設などでの事業の充実
③文化・生涯学習施設の整備
④体育・スポーツ施設の整備
⑤各種施設の利用機会（日数、時間など）の充実
⑥文化・スポーツ事業の情報提供の充実
⑦文化事業に関するボランティア養成講座の充実
⑧町内に存在する文化財の保護
⑨その他
⑩わからない

順位	選択項目	回答数
1位	公民館、図書館などでの事業の充実	295
2位	体育・スポーツ施設の整備	239
3位	各種施設の利用機会（日数、時間など）の充実	161
4位	文化・生涯学習施設の整備	132
5位	わからない	104
6位	文化・スポーツ事業の情報提供の充実	101
7位	体育施設などでの事業の充実	78
8位	町内に存在する文化財の保護	74
9位	文化事業に関するボランティア　養成講座の充実	49
10位	その他	5
－	無回答	64



生涯学習について、力を入れた方が良い取り組みについては、「公民館、図書館などでの事業の充実」が最も多い回答となり、次いで「体育・スポーツ施設の整備」、「各種施設の利用機会【日数、時間など】充実の順で多い回答数となった。

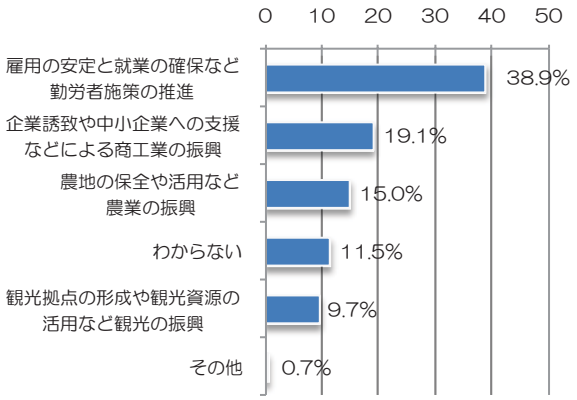
また、「その他」の意見として、「プール施設の整備」や「図書館の祝祭日開館」等があった。

（3）商工業・観光・農業について

問６８　商工業・観光・農業の分野について、今後、どのような取り組みに力を入れたほうが良いと思いますか。次の中から選んでください。（○は２つ以内）

①企業誘致や中小企業への支援などによる商工業の振興
②雇用の安定と就業の確保など勤労者施策の推進
③観光拠点の形成や観光資源の活用など観光の振興
④農地の保全や活用など農業の振興
⑤その他
⑥わからない

順位	選択項目	回答数
1位	雇用の安定と就業の確保など勤労者施策の推進	464
2位	企業誘致や中小企業への支援などによる商工業の振興	228
3位	農地の保全や活用など農業の振興	179
4位	わからない	137
5位	観光拠点の形成や観光資源の活用など観光の振興	116
6位	その他	8
－	無回答	61



商工業・観光・農業の分野について、力を入れた方が良い取り組みについては、「雇用の安定と就業の確保など勤労者施策の推進」が最も多い回答となり、次いで「企業誘致や中小企業への支援などによる商工業の振興」、「農地の保全や活用など農業の振興」の順で多い回答数となった。

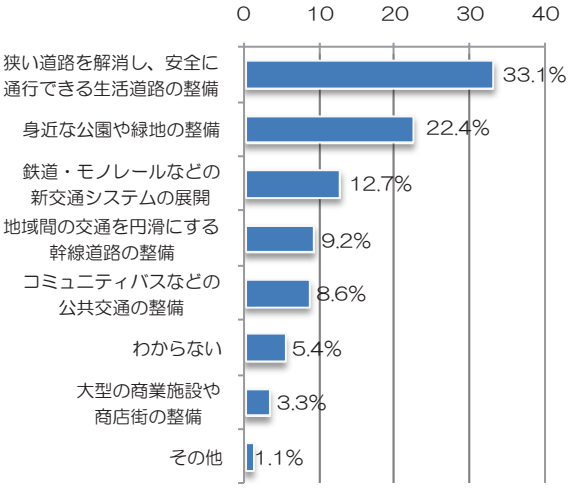
また、「その他」の意見として、「農地の保全にあたって、環境との調和」、「地産地消の強化」等があった。

（4）都市基盤整備・生活環境・防災や犯罪について

問６９　都市基盤について、今後、どのような取り組みに力を入れたほうが良いと思いますか。次の中から選んでください。（○は２つ以内）

①狭い道路を解消し、安全に通行できる生活道路の整備
②地域間の交通を円滑にする幹線道路の整備
③身近な公園や緑地の整備
④コミュニティバスなどの公共交通の整備
⑤鉄道・モノレールなどの新交通システムの展開
⑥大型の商業施設や商店街の整備
⑦その他
⑧わからない

順位	選択項目	回答数
1位	狭い道路を解消し、安全に通行できる生活道路の整備	434
2位	身近な公園や緑地の整備	294
3位	鉄道・モノレールなどの新交通システムの展開	166
4位	地域間の交通を円滑にする幹線道路の整備	121
5位	コミュニティバスなどの公共交通の整備	113
6位	わからない	71
7位	大型の商業施設や商店街の整備	43
8位	その他	15
－	無回答	54



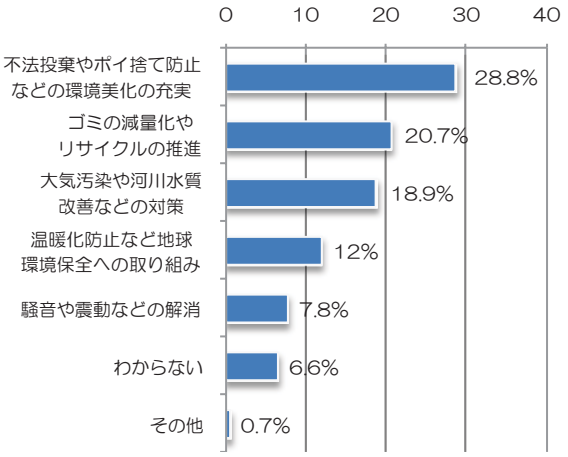
都市基盤について、力を入れた方が良い取り組みについては、「狭い道路を解消し、安全に通行できる生活道路の整備」が最も多い回答となり、次いで「身近な公園や緑地の整備」、「鉄道・モノレールなどの新交通システムの開発」の順で多い回答数となった。

また、「その他」の意見として、「歩道の雑草やゴミ対策を含めた歩道整備」、「自転車専用道路の整備」、「街灯の充実」、「信号機の普及」等があった。

問７０　生活環境について、今後、どのような取り組みに力を入れたほうが良いと思いますか。次の中から選んでください。（○は２つ以内）

①ゴミの減量化やリサイクルの推進
②温暖化防止など地球環境保全への取り組み
③不法投棄やポイ捨て防止などの環境美化の充実
④騒音や振動などの解消
⑤大気汚染や河川水質改善などの対策
⑥その他
⑦わからない

順位	選択項目	回答数
1位	不法投棄やポイ捨て防止などの環境美化の充実	364
2位	ゴミの減量化やリサイクルの推進	262
3位	大気汚染や河川水質改善などの対策	239
4位	温暖化防止など地球環境保全への取り組み	152
5位	騒音や震動などの解消	99
6位	わからない	83
7位	その他	9
－	無回答	57



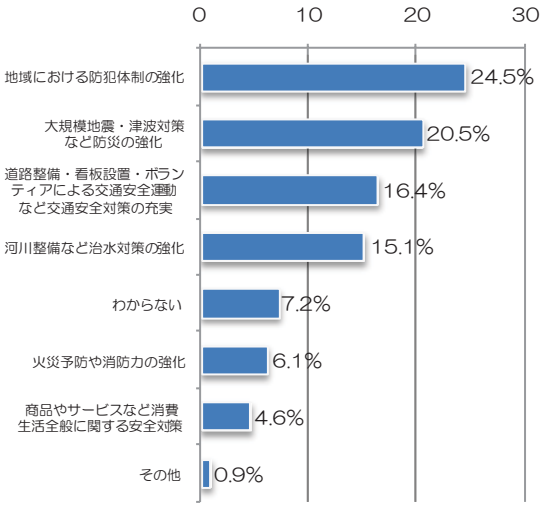
生活環境について、力を入れた方が良い取り組みについては、「不法投棄やポイ捨て防止などの環境美化の充実」が最も多い回答となり、次いで「ゴミの減量化やリサイクルの推進」、「大気汚染や河川水質改善などの対策」の順で多い回答数となった。

また、「その他」の意見として、「太陽光発電など自然再生エネルギーの普及」、「冠水を防ぐための排水溝の管理」、「野焼き対策」等があった。

問７１　防災や犯罪などの分野について、今後、どのような取り組みに力を入れたほうが良いと思いますか。次の中から選んでください。（○は２つ以内）

①河川整備など治水対策の強化
②大規模地震・津波対策など防災の強化
③火災予防や消防力の強化
④道路整備・看板設置・ボランティアによる交通安全運動など交通安全対策の充実
⑤地域における防犯体制の強化
⑥商品やサービスなど消費生活全般に関する安全対策
⑦その他
⑧わからない

順位	選択項目	回答数
1位	地域における防犯体制の強化	311
2位	大規模地震・津波対策など防災の強化	260
3位	道路整備・看板設置・ボランティアによる交通安全運動など交通安全対策の充実	208
4位	河川整備など治水対策の強化	192
5位	わからない	92
6位	火災予防や消防力の強化	78
7位	商品やサービスなど消費全般に関する安全対策	58
8位	その他	11
－	無回答	59



防災や犯罪などの分野について、力を入れた方が良い取り組みについては、「地域における防犯体制の強化」が最も多い回答となり、「大規模地震・津波対策など防災の強化」、「道路整備・看板設置・ボランティアによる交通安全運動など交通安全対策の充実」の順で多い回答数となった。

また、「その他」の意見として、「メールなどを活用した情報発信」、「街灯整備」、「ハザードマップの配布」等があった。

7　自由意見・提案・感想

南風原町のまちづくりに対する意見、提案、感想等の自由記入を求めたところ以下の分類ごとの意見があった。

（1）まちづくりに関する内容

【第四次総合計画について】
総合計画の着実な推進を。計画に示された施策を着実に推進する体制づくりに取り組むことが重要だと思います。今回前期五ヶ年の評価・見直しを行ったようですが、短期間では不十分です。後期５年については、３年頃に進捗状況の点検・評価が必要では？又、評価作業も段階を踏むことが求められる。まず担当職員の自己評価→課内・部内での評価→審議会等での評価。その為にも行政職員にはスキルの向上が求められる。
【まちづくりに関する意見・提案等】
第四次総合計画というものがある事すら知りませんでした。私のような「成人」は多くいると考えられます。 今回の意識調査で、町全体の事に目を向ける機会が今まで無かったと感じました。 今後は自主性・積極性を持って「町の広報紙に目を通そう」とか、「町民として、何が必要と感じているのか？どんな要望があるのか？」等、町の行政・施策について耳・目を傾ける、考える良い機会がこの意識調査によって、少なくとも私個人の中には生まれたと思います。是非他の方にもそんな機会を与え、自分の住む町のことに、まず「関心を持てる」ようになってほしいと思います。今後もこういった調査を続けて欲しいです。欲を言えば「長期間毎に不定期」な調査でなく、「短期間毎に定期的」に。
町づくりは究極的には、町民１人１人が心身とも健康で安定した生活を送ってもらうことにある。幼少青壮老の各年齢層がそれぞれに生きがいと将来への希望を持てる状況を作り出すことを目標にすべき。（町職員及び関係者の自覚を含め）
南風原町が行っている活動の目標、目的、状況、町民が求めるもの等を見える化し、町民がその活動を理解し、意識化すればいいのかなと思います。アンケートを答えて思ったのですが、町内活動が分からないと思いましたので。
近年、南風原町は″住みよい町づくり″に力を入れていることが目に見えて分かります。施設が充実しており住民も快適に生活できるような町へと生まれ変わってきていると、私は思います。ハード面での充実に力を入れている様子が伺えます。しかし、ソフト面の充実は町民の生の声を聞かねば達成されず、本当の住みよいまちづくりは生まれないでしょう。老若男女が手を取り合っていく様子こそ、本当の住みよい町ではないかと思います。その為に、例えばcommunityを創造し、１人１人ノルマをもうけてでも（言い方は悪いですが）参加するようなきっかけを作っていってほしい。行政に考えてもらいたいと思います。ソフト面とハード面の充実こそ真の住みよい町づくりだと私は思っています。

南風原町は那覇市に隣接しつつ何故ここまでインフラを初め色々な面で遅れをとっているのか町長を初め行政は考えなければならない。 例えばこれだけわずかな人口ながら都市計画を今の時代にやることは逆行しているとも言える。（円高、リーマンショック、不景気）町に必要な人材育成、教育の充実等、インフラ整備はさることながら、当たり前の事に血税を投入していく必要があるのではないか？ 行政がやるべき事は数多くあると思うが、本当に必要な事項の優先順位を議会等で決定し、町の施策に反映してもらいたい。 税金が、決して限られた人間の″エサ″にならないことを祈念しながら。行政の皆さん頑張って下さい。
住み良い町作りは子供、高齢者の元気が必要と考えます。ありがとうございます。
町の運営は良くやっていると思います。 南風原町は都会化が進んでいますので、それに合わせた施策が今後必要になってくると思います。
南風原町は「住みやすい町」を目指すべきだと思います。農業の発展や文化の継承の前によりよいホームタウン、ベッドタウンを目指すべきです。

（2）情報発信に関する内容

【町の広報活動について】
元々も南風原の住人と団地、AP 等の情報発信に差があり良く理解できない内容も多々ある。
南風原町公式の Twitter があればいいなと思います。危機（災害）情報やイベント内容や施策・事業、不審者情報など若い人にも情報が伝わりやすいと思うし、便利です。
町からの広報紙は隅々まで目を通すようにしていますが、南風原町がこれからどこに向かっているのかイマイチよく分からない。
電光掲示板があるのはいいと思うけれど、その場所だけで後援会の内容・日付け時間を見るのにはムリがあるので、他の対処してみては？ポスターや放送などあった方がいい。
色んな講座が学べたり、広報が、新聞とかあまり読まない自分でも、何か楽しくて読んでしまいます。いつも読むのが楽しみです。 広報の中にある「情報ありくり」という欄で、シマ歩きというのがあって、参加したことはないんですが、自分が住んでる地域のことを知るということは良いことだし、交流の場があるってことは良いことだと思いました。機会があれば、自分も参加してみたいです。
知っているかと聞かれたら知らない事だらけでした。決して関心が無いわけではなく、情報が各家庭まで行き届いていないのでは？ 今現在は時間と気持ちに余裕が無く、まちづくりにも消極的に見えるかもしれませんが、情報が常にあれば参加がしやすいと思います。宜しくお願いします。
「広報はえばる」は毎月配布されているのでしょうか？以前住んでいた市町村は毎月配布されていましたが、引っ越ししてきてから、住宅に届いたことはないようです。（一度役場で頂いたことはあります。）

引っ越してきたばかりで施策等ほとんどわからずすみません。 私のような新規の転入者でも町の活動に興味が持てるような機会があれば良いなと思います。今回のアンケートはそういった意味で町の活動を少し知ることができ良かったです。
色々な情報提供をしてほしいです。
今後も情報の発信、意見の収集の継続・強化をお願いします。
広報はえばるが届いたことがありません。 役場にもらいに行くのでしょうか？
総じて情報発信の努力が不足していると思います。予算等の制約があるのは承知していますが、町民が町の施策について分からないと答えざるを得ないのは決してよろしくないと思います。
他の市町村は自宅に広報が届いていた。「広報はえばる」が家に届いていないため、もし、各家庭にも配布しているのであれば、届けてほしい。
【生活における情報に関する内容】
今の時代さまざまな情報がインターネットやホームページをごらん下さいとなっているので古い世代には情報を受けとることができない。
パソコンがないので色々な情報がわからない事が多いです。
インターネットない家があるのを知っていますか？お金がかかるんですよ。

（3）地域コミュニティに関する内容

【自治会について】
自治会加入施策の推進を。協働のまちづくりを推進する為にも地域コミュニティの再構築は重要で、その基本となるのが字・自治会だと思う。本町においても、字・自治会への加入率が低下していく中で、計画に示された目標値の達成は非常に厳しいものがあるが、まちづくりの視点で考えるならば、行政企画部門の積極的関与が望まれる。
毎月配布される与那覇だよりは、行事などが記載されていて今月はこんなことがあるんだ！とか子育て支援の情報などとても助かるし楽しみです。 今は子どもがまだ小さくて色々な行事に参加することが難しいのですが、これからは（大きくなったら）出来る限りたくさんの行事に参加していきたいと思います。
どうやったら自治会に入るのかいまだに分かりません。字単位の情報が少し分かりにくいと思います。
新しい若い家庭向けにも工夫してほしいと思います。自治会費も最低必要な代金と、イベントに参加する方とわけていただけると助かります。
自治会費が持ち家とアパート住民に差があるなどの不公平性から地域活動に力を入れられない。
【その他コミュニティに関すること】
高齢者や児童青少年が積極的に社会参加、地域活動に参加出来る町づくりをしてほしい。

内地の大学に行っていたのもあり、区民との交流がうすれていると感じます。コミュニティ内での交流機会、場所や広報が伝わっていないのではと思います。知らない世代の方々と顔合わせをするのが気まずいと感じる人もいると思うので、小・中学校の同期毎にまず交流をつくり、そこからプラスマイナス１～３コ違いなど交流会の場を作るとよいのではないでしょうか。（青年会的な）
PTA の参加率が低いように感じます。
これからは地域での団塊世代や高齢者が多くなることを思うともっと気軽に集う場所を。こじんまりした世代間の交流、充実を願う。（公民館までは遠くていけない人、車がない、足が痛い等）部落の班を４～５くらいはどうかと思う。
南風原町は住みやすく、自然環境もいいところだと思います。地域のことは参加したいと思いますが仕事におわれてなかなか参加できずにいます。なので自分が携われる範囲内でしかアンケートに答えられていないと思います。 安心で静かに暮らせています。地域との関わりが薄い点もあり、分からないことが多いこともありすみません。
「みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち」を総合計画の第１に掲げたことは、町民として最も賛同したいが、今の町政は一部の人々の考えだけで進められてはいないか不安に思うことがある。 地元の人を大切にすることはとても重要なことだが、南風原町は地域的（地理的）に奇留民も多く居住している。 もっと積極的に地域に入れるよう配慮が必要なのではと思う。
私の世代は、小中学校がひとつずつだったので、南風原町内の同級生は全員顔見知りであるが、現在は小中学校が多くあるので交流が少ないと思う。町内での小学生、中学生時代での交流をどのようにおこなっているか、検討して欲しい。

（４）子育てに関する内容

【保育所について】
認可保育園を増やしてほしい。 認可外保育園へは食事か施設への補助を支援してほしい。
保育園に入りやすいようにしてほしい。仕事がしたくて子供を預けたいのに、町は仕事をしていない人は点数が低いとの理由で入れてくれないのは間違っていると思います。２０年前から何も変わっていません。子育て世代の親のことをしっかりサポートできるように考えてほしいです。
南風原町に３０年あまり住んでいて一番困った事は、子供の保育園の入園と仕事の復帰の兼ね合いでした。生活の為には仕事に復帰しないといけないのに、子供は復帰と同時というのが大変でした。赤ちゃんは保育所に預けると病気をもらってきたり、精神的になれるのに時間が必要（ならし保育で最低２週間は半日保育です）。仕事を持ち、子供も産んで育てていきづらいです。せめて復帰の１ヶ月前からの保育を許可してくれれば、子供を安心して保育所に託し仕事も一生懸命うちこめるものです。私のように、親（子供の祖父母）を頼りにできない家庭は多いと思います。病児保育にも力を入れてほしいです。豊見城は病児保育を行う小児科が数カ所あり助かったというお母さん達の声を良く聞きます。
保育料が高いです。
保育園の入所通知が遅い。

生活困窮者を優先的にそして速やかに保育所へ預けられる町になってほしいです。 南風原町は待機児童が他の市町村に比べ多いと思います。
保育園に入園できなくて子を職場へ連れて行きながら仕事をしてます。 認可外の保育園は保育料が高く、今の収入では入園させる事は難しいです。 実家祖父母も働いており、保育をするのは難しいです。私達みたいな待機児童を減らす為にも保育園増設・増員を願ってます。子供達を環境の良い保育・子育てができるようにもっと取り組んでほしいです。 道路をつくる予算を福祉・保育へ使う方が先ではないですか？
保育所がもっとほしいし、保育料ももっと安くならないか？公務員の保育料高すぎ、自営業の方安すぎです。
保育所になかなか入園できずに困っています。 仕事が決まっていたのに、入園できずに、一時保育を利用することになったり、出産で長期入院が必要になったときにも入園できず、すごく大変でした。申込み時期を逃してしまうと、認可園には入れないし認可外の保育園もほとんどいっぱいで、なかなか仕事復帰が出来ません。 もっと保育施設を充実してくださると助かります。
【学童保育について】
周りにも共働き家庭が多いが学童があまり整ってなく、とても心配。このまま南風原で住みたいと思っているが、子育てするには非常に厳しい環境だと思う。（先日ある学童を見学したが、待機もいるときいた。また、１万円以上もする月謝に驚いた。） 共働きで収入もある分税金も多く払っているのに、私達が必要とする学童等のサービス面が乏しく、とても損をしているように感じてしまう。箱物（公民館前のトイレ？店？は必要ですか？）を多額のお金で作る前に資金を必要とするところに私達の税金をまわしてほしい。働いている若い人々が気持ちよくモチベーションを下げることなく働いていくには適切な税金の使い方をしてゆくことがとても大切。高収入だから、高税金を払うのは当たり前というのではなく、そんな人々が納得できるようなお金の使い方をぜひしてほしい。
私達世代は共働きをしないと苦しい時代です。（高齢化、不況）子供を安心して教育させることができたり、あずけられる学童保育を整備していただけると助かります。 何もかも親の参加が多くなり（私達の幼い頃に比べて）しわ寄せが来ているのも事実です。（色々な母親達の会話の中での意見です）
共働き世帯の子が放課後、安心して過ごせる居場所づくり。 働いている親が安心して働き、安心して子どもを預けられる学童があれば良いなぁと思います。 町としての学童に対する認識はどの程度かもう少し情報を知らせてほしいです。（ご指導よろしくお願いします）
幼稚園修了後の学童保育に人的体制の強化をしてほしい。
那覇市の学校のように校内で学童をつくってほしい（空き教室やプレハブを使って）。
学童保育内容を充実させてほしい。

【町立幼稚園について】
幼稚園について、共働きの世帯にとって５歳児を幼稚園に預けるしか選択肢がないのは非常に不便です。園で預かり保育もしてくれますが保育時間も１８時半までと早いので学童（保育園でやっているもの）に預けようとした所、幼保一体の方向にあり学童で預かれる人数が限定されるからと断られました。今のシステムが幼保一体というなら幼稚園はいりません。他市町村では幼稚園か、保育園にそのままかどうか選択できる所もあると聞いている（むしろ南風原のような所が少ないのでは？）ので選択できるようにして欲しいです。実際幼稚園に通って良かったと思う事はほとんどありません。
幼稚園も南城市のように給食を提供すべき
【子育て支援について】
子育て支援センター（ふくぎの家）は、昨年度から担当の先生もガラリと代わり、雰囲気がずいぶん変わってしまいました。以前に比べ、散歩やクッキング等のイベントも減ったように感じます。子どもとの関わり方も何か物足りなさを感じます。利用者も目に見えて減ったので、寂しくなりました。せっかくの親子同士の交流の場だったのにとても残念です。
子どもが安心して遊べる場所があるといいなと思います。 遊びの日でも、ボランティアでも高齢者との関係も必要だと思います。ディケアには子ども達はいけないので、児童館、公民館とかで一緒に昔の遊びなどを教えてくれると助かります。
ファミリーサポート利用しています。とても子育てに助かっています。アドバイザーの方もいろいろと説明して分かりやすくよかったです（親切）。これからも、利用していきたいです。私も子育てが終了したら、ファミリーサポートをしてみたいと思っています。
子育て支援の種類も多く、子どもの成長に関することや不安や悩みを親身に聞きアドバイスしてくれる方もいるので新米ママの私にとってはとても助かるし、安心できます。無料という所も魅力的です。ありがとうございます。
宮平保育園（子育て支援センターふくぎの家）について、一度行ってみたが、園が場所だけ提供して先生が全く関わってこないので、嫌な気分になった。もっと OPEN になるよう専任の先生や職員を配置してほしい（津嘉山保育園のように）。 子どもが育てにくいところに町は育たない。この町に住んでそう思いました。
南風原に来てまだ３年位ですが、初めての子供の事でわからない事も親身になって考え、答えて下さる保健師さんに感謝しています。とても頼りになります。
【子育て全般について】
育児環境の整備がひどい位遅れていると思います。
那覇市から引っ越して２年半。いい町だと思います。 子育て中の家族にはそう感じてます。

（５）保健・医療・福祉に関する内容

【保健活動について】
健康・医療について、個々の町民が、健康の維持にもっと注意を向けるよう啓発活動を強化した方がよい。病気になってからでは、生活に色々と支障が出るし、経済的にも負担が大きくなる。公的保険の財政負担も大きくなり、社会的にも大きな損失である。
介護予防以前の「健康づくりの推進」町をあげて積極的に取り組むべきです。
ちむぐくる館等の健康・保健面はとても満足しています。
２０代の女性ですが、女性がん健診に関する情報を HP に載せてほしいと思います。よろしくお願いします。 クーポンのしくみなどについても、よく分からない点が多いです。（配る時期、クーポンの入手法、持っていなければ補助はつかないのかなど）
【医療について】
おつかれ様です。１年前に娘の病気に伴い娘と孫（高校生２名）を扶養する際にこども課にお世話になりました。職員の親身な対応で私６４才は心強く頑張ることができました。ありがとうございました。
統合失調症の息子がいるんですが、夜の７時から９時まで月１回でも家族会があったらいいな。昼はどうしても２時～４時には出るに出られません。仕事で何回も参加したいなあと思いました。
医療、福祉の充実については満足。
子供の医療費を小学生までタダにできないでしょうか？持病を持つ親は働けもせず大きな医療費負担で大変な思いをしているとききます。生活費もきりつめながらの生活だそうです。浦添市のような制度にしてほしいですね。
【福祉について】
母子家庭への細かい支援や、障がい者への細かい支援、老人の介護をしている家庭への支援等、これからの少子高齢化の時代へ対応できる南風原町を目指して。 福祉の細かい部分までの支援を考えて、子供も大人も、老人も、障害者も安心して住むことの出来るまちづくりを目指してほしいと思います。
町作りに頑張っているのはよく分かるが、弱者にすみ良い町にしてほしい。
福祉面でも町民に手厚く色々と行っていると感じています。 老若男女問わずこれからも住みよい南風原町になるようよろしくお願いします。
母子、父子、家庭でも安心して働ける南風原町の体制をつくってほしい。
【介護について】
仕事しながら、介護をして子育てしている方への援助があってもいいのでは。デイサービスを拒否する高齢者もいます。そこに行かない人には家族が一手に受け持ち、福祉の活用を受けれない人もいる。介護がきつくても私が仕事をしなければ我が家の生活はできない
介護施設の家族の負担が大変です（金額）月額（１０万円）
【高齢者支援について】
近年高齢者が多い中、何故南風原町には「シルバー人材センター」は開設されて無いのですか？
老人６５才以上（？）への宅配サービス無駄遣いしていませんか。本当に適正？

（６）教育に関する内容

【学校教育について】
県内児童生徒の学力が全教科、全国で最下位との報道がなされている。沖縄の現状を見てみると、おそらく児童生徒の家庭学習の時間、保護者の子供の教育にかける時間は全国で最下位であろう。沖縄の人々が、よほど超人的な能力を持っていない限り、全国平均の成績を残すことはできるはずがない。子も親も外で過ごす時間を減らして、家庭でお互いの気持ちを語り合い、知的に向上していく努力をする必要がある。教職員も、子ども達の学力を向上させるための対策をもっと必死に考えることが求められている。
小学校で実施されている宅習ノートの廃止を強く希望する。
うちなーぐちは 2009 年 2 月にユネスコ（国連教育科学文化機関）が「方言」ではなく「言語」として認めました。南風原町では早くから「沖縄方言」もしくは「方言」と言う言葉を用いず、「うちなーぐち」と使っているので、とても嬉しく思います。南風原町から我々の言語「うちなーぐち」を学校教育に導入することを考えてみてはいかがでしょうか？日本政府は我々の言語の教育権に関してはユネスコに指摘されているにも関わらず見て見ぬふりをしていると言えるでしょう。
恩納村のように小学生の場合は県外大会派遣の際全額補助、ユニフォーム支給、漢検・数検・英検半額補助をしてほしい。 学校給食が貧相（子どもたちがかわいそう。あと１品増えてほしい）
小中学校少人数制を実施して欲しい。
今はどうか分からないが、地球の文化などを学校でもってやるべきだと思う。文化センターに行くだけじゃなく、かすり体験や農業、商業も。
【その他教育について】
子供の夜の外出について、子供が外歩きするような時間でない。遅い時間に外にいて遊んでいる（１０時過ぎ） 学力について、毎年新聞で発表される度にがっかりしている。親がしっかりしなければいけないのではないか。県外出身者から見るといいかげんな親が多い様に思う。しつけが甘い。 町民が守るべきルールを親も子供も役人も守れるように明るい町になればいいと思っています。
南風原・南星中の生徒が最近荒れてきていると思うので、もっと指導の強化をしてほしい。
子どもたちに学力向上、家庭学習を！というのも大切な事だとは思いますが、子どもたちらしく元気に走り回れる場所があり、そんな光景がいつもどこでも見られるような明るい町になってほしいです。
中学・高校生の居場所作りをしてほしい。今ある児童館は小学生向きなので。バンド活動ができる部屋、読書、自主勉強が出来る部屋、対話を楽しめる部屋などがあるといいと思います。そういう場所があると親としても安心して利用させたいと思います。

地域の教育、福祉を充実させて子供から老人まで安心して住める町にしたほうがいいと思います。子供達も学校でのイジメ問題等がある為、学校教育の中で「道徳」をもっときちんと教えて、障害のある人や老人とのふれあいも小さいときから増やして、福祉に対して人の命に対して、興味をもたせても良いと思います。また、学校現場も、担任が１人ではなく、２～３人等おいて子供達をきちんと見て先生達の仕事の負担も減らして子供と向き合える時間、家族との協力、連携する時間も作っていくと良いと思います。
奨学金の返金制度についてですが、私は大学時代に奨学金を貸して頂きました。凄く助かりましたし、感謝しています。しかし、返金の時に、毎月借りていた分を毎月借りていた額ずつ返すという制度が経済的に少し苦しいです。就職し、毎月給与をもらっていますが、低い給与の為毎月の返金が厳しく、両親に援助して貰っている現状です。ですので返金制度について考えていただけるととてもありがたく思います。どうぞ宜しくお願い致します。
【学校施設について】
少し前に、明らかに子供がした落書き。北丘小の通学路でもあるので学校に連絡したが、対応が悪く感じた。
北丘幼稚園、小学校に緑はあるが、通学路の安全性にかける。校舎も整備されていない。
北丘小学校の低学年クラス用トイレの改善を強く希望します。以前運動会の時に使用させていただいた際、衛生面、特に汚れ、臭いが気になり、小さい子供達がこのトイレを使っているのかと思い、改善をどこかへ訴えたいと思っておりましたので、ここに書かせていただきます。どうか、小学校のトイレを汚れや臭いを気にせず使えるようにしてください。
南星中学校、体育館が古い。

（7）生涯学習に関する内容

【町立図書館について】
図書室の充実を希望します。今は那覇市や西原町を利用しています。本・CD 借りる冊数などをふやしてほしいです。５０代６０代の月刊誌、ゆうゆう、いきいき等。
与那覇からは、図書館などが遠い
図書館、コンサートホール、演舞施設など、教育施設の設立、整備
新図書館の規模が旧図書館と大差なく他市町村に比べ劣るように思う。蔵書も相変わらず少なく残念だ。CD,DVD の貸出やインターネットの利用も考えてほしい。
図書館が小さすぎる。図書館でなく図書室では？と感じる。町の教育に対しての力が弱いと感じさせる規模である。町民・人材を育てようという気がない象徴であり、南風原町民として恥ずかしい。
新しくなった図書館、期待はずれでした。狭い、これはもうどうしようもないので、せめて、もっと蔵書を充実して欲しいです。PC の利用、DVD の視聴等もできるといいと思います。DVD の貸出もあるといいです。
図書館ではスペースがあるが利用者が少ないと思います（未就学児） 図書は充実していても一般の方々との空間が同じのため静かにできない子を連れて行くと気兼ねします。
図書館の本を増やしてほしい（勉強とか読書できる）。

南風原は図書館がないと思う。大きいのを作ると聞いたことがあるけど何もないような。
南風原町の図書館建設はいつごろでしょうか。豊見城中央図書館のようなりっぱな所がうらやましく思います。そこで南風原町の方とお会いしたこともあり、早く南風原町でゆっくり読書を、まだ見ぬ孫達と楽しくできたらと思います。
図書館が中央公民館の一角に設置されているのは残念である。独立した図書館（もう少し大規模）にしてほしかった。 ２階部分への階段の上り下りの音や２階での子どもの声が聞こえてくる。放課後の子どもの遊び場になっているのではと懸念される。
【その他生涯学習について】
生涯学習の面では力を入れていますね。南部地域の他の市町村に比べはるかに文化面では力を入れていると思います。公民館講座等、町民に常に学べる環境にあり充実した日々を過ごしていると思います。
南風原町の伝統文化や歴史を小・中学生や大人の人たちにもっと知ってもらうために色々なイベントや体験学習などを増やしていけたら良いと思う。

（８）産業振興に関する内容

【雇用環境について】
雇用、就業の場の充実、促進。
収入も減り、税金も上げ、子供に手がかかり働きたくても働けない親もいます。主婦の人が働きやすい時間もさらに考慮し、就職・雇用促進も充実させてほしいです。
働く場所を多く作ってほしい。
中高年の働く場所、賃金の高い仕事を作ってほしい。
若者や、若い夫婦の雇用をもっと重点を置いて町づくりをしてもらいたい。退職者（６０才以上）には、引き続き働く場を提供せずに、卒業しても、仕事もなく悩んでいる若者にそれをさせてほしい。周りにも大学や高校を卒業しても、その受け皿が無く、家にいる人が多い。若い力や、アイデア、能力をもっと生かせる場の提供がなく、シニアの職場の確保に目がいってはないだろうか。退職者は、ボランティアへまわし、若者に働く場を与えてほしい。機会均等といいつつ、身内やこねで、相変わらず仕事が回っているように思われてならない。
正規職員の採用が少なく若い人達が子育て、パートでつなぐ生活をしている実情を把握していますか？
南部地域のコールセンター・BPO、IT 企業集積地として整備（通信料の優遇、賃貸料の優遇など） ※那覇市・中北部地域のコールセンター、BPO、IT 企業は現在、人材不足が課題。しかしその地域の求職者は就職先としてコールセンター、BPO, IT 企業を選択肢として入れていない携行がある（すでに頭うちと考えられる）。これから５年、１０年先、企業が人材確保のため国外、北海道など国内地方へ移転しない為にも、南部地域のコールセンター、BPO、IT 企業集積地を南風原へ整備を望む（南部地域は企業が進出していないため、まだ人材が埋もれているし、わざわざ那覇まで通勤しなくても南部で仕事できるというメリットが休職者にとっても応募条件として応募しやすい）
パチンコ店が多すぎる。
兼城から宮平の３２９号線沿いに立ち並ぶ遊技場は多すぎて残念に思います。

【農業について】
南風原かぼちゃの栽培の拡大。あんなに甘くておいしいかぼちゃは他の県にもありません。南風原ブランドとしてもっと作っていくと良い。さらにかぼちゃを使ったジュース、プリンなどかぼちゃの町を PR し、観光客がこちらに足を向けたくなるような名物をつくる。
農業、特産物の開発を行ったほうがよい。
【観光について】
南風原南 IC 付近に道の駅のような「南風原ハウス」をつくる。県内の沖縄そば、おばぁのヒラヤーチー、ニンジンシリシリなど高齢者が料理を作ったり産物を置いたり平和教育のパネルを置いたり、観光の要地とする。
南風原のゆるキャラ総選挙はいいアイデアだと思った。
修学旅行生の宿泊施設の整備として、①南風原は高速道路へのアクセスがとても便利なので各観光施設や空港への移動時間が目安が立てやすくなる。②南風原文化センターと連携した南風原陸軍病院豪を含めた沖縄戦の学習展開が出来る。 ※観光拠点の形成や観光の振興を考えるなら、各市町村と同じ事を考えていてはダメ。正直、南風原町は今現在、年間数千人～万人単位でさえよべる観光資源がない。それなら観光という考え方はせずに目線を変える必要あり。 施設の整備が出来れば、施設運用で必要な雇用創出できると考える。一般観光客向けのホテル誘致は他市町村にまかせて、南風原は独自路線で県外者を受け入れていくことを提案する。もし施設をつくる場合は、現在の修学旅行生のニーズにあった部屋づくりも検討する。大部屋は受け入れられるのか？シティホテルの４～５人部屋が良いのか・・・など。
衣・食・住の地産地消の強化（絣・かぼちゃ・へちまなど、もっとアピールできる場を増やす）
観光の目玉となるような場所や施設、イベント等がない。
【伝統文化について】
絣の継承、発展にもっと力を入れてほしい。公共施設の整備が進み、大きなスーパーもいくつもあり、とても便利になっているが、だんだんと南風原らしさがなくなっていくような気がしています。観光地としての発展＝便利で快適ではなく不便だからこそその土地らしいというのもあると思います。県外から沖縄へ来る観光客は都会のような便利さや道のきれいさなどは求めておらずむしろ昔ながらの良さが残っている所に魅力を感じているはずです。歩く町並みの中で織機の音が聞こえたり糸が干されていたり、染めている所があったり。そういう町であってほしいです。大きなきれいな建物より古民家が大切に守られ畑のたくさんある町のままであってほしいです。〝南風原〟という感じそのままのイメージであってほしいです。

（9）公共施設整備に関する内容

【公園について】
子どもを遊ばせる公園があまりにも少ない。本部公園の整備も大幅に遅れているようで利用できず休日は他市町村まで足を運んでいる。緑地整備の実だけでなく遊具を備えた公園が欲しい。
子どもが遊べる場所がもっと欲しいです。徒歩圏内に公園があるといいです。本部公園の整備完成を待ち望んでいます。
子供達だけでも行ける場所での大きな公園がもっとあればもっと体を動かして遊べて体力や健康づくりに役立つと思う。南風原町には遊具の充実した大きな公園がほとんどなく、車を出して隣町や遠くの公園に出向かないといけないので親が自由に動けないと子供達も車通りの多いところでは遊べないので、ゲームをしたり、することになりがち。とにかく遊具のある公園が少なすぎると思う。
公園の整備も同じで、大きな公園ではなく、小さくても安心して遊ぶことができるスペースを確保した方が良いと思います。 箱物（施設）、道路の拡幅等だけではなく、そのようなことへも目を向け、今後シフトする取組が必要ではないでしょうか？
南風原町における、公園整備が重要である。老朽化や地域による世帯変化に適用した公園リノベーションが必要だと感じられる。また、津嘉山地区にいくつ公園があるか分からない。コミュニケーションがとれる地域整備が求められる。
子供達が楽しく安全に遊べる公園がない。日陰も少ないのと遊ぶ場所がないと子供からよく言われます。兼城に公園を作ってほしい
小さな公園がない地域がある。歩いて行ける、手軽に行ける公園（広場）がほしい。（字兼城） 町営プールがあればいいなと考える。
津嘉山近辺に子どもを遊ばせられる施設が少なすぎる。あっても子どもの数に対して規模が小さい。南風原町は他の市や町に比べ公園が少ない。唯一近くにあった本部公園も工事したまま投げ出しているような状態。いったい何をしたいのですか？
小さな子供が遊びやすい公園がもっとあるとうれしいです。
休日などに、子どもたちが安全で楽しめる大きな公園があると、もっといいのにな～と思います。
公園がまだまだ少ないです！新都心や東浜がうらやましいです。本部公園が整備中だと行くところがありません。
去年那覇から引っ越してきたのですが、南風原町はとても住みやすいと思っています。子育てをするのにもってこいの町だと思います。でも公園が少ない！大きい道から小さい道まで子供が安心安全で歩けるように整備してほしいです。
本部公園が工事中のため、子供を遊ばせる場所がない。早めに工事を終わらせてほしい。
新川公園のトイレ７時に閉まるので２４時間空けてほしい。
【体育施設について】
大きな体育館がない（町営体育館など）
たまに健康づくりの為黄金森公園を利用している。近隣の中高校からも利用者が多く町内外に解放されていて地域の公園・グラウンドとして十分活用されているなと思う。最近門扉が造られ利用が制限されるのか憂慮している。

黄金森球場スタンド裏の坂道のところの木が照明をさえぎり、暗くて女性がウォーキングをするには恐い。木を切るか照明を明るくしてほしい。公園整備については満足しています。
【公共施設全般について】
図書館と市営プールを一緒に作り、老人ホームと保育園を敷地内に作り、緑豊かな公園を作り、公園には沖縄のくだものや赤花、黒木、ゆりの華、さくら、ひまわり、タンポポや沖縄の薬草を育て、おいもなどのコーナーも設け、琉球の歴史を書いた看板を取り付け、ボランティアを募集し、季節の行事を決め、みんなでパーティーを開いたら、夢のある楽しい南風原町になると思います。できたら、計画書を作り、町内外より土地や草木花などを、無料にて未来の子ども達やご苦労なさったお年寄りの方々のため、南風原町職員及び議員、民生委員、町長にぜひとも実現してもらいたいと思います。 夢と希望にみちた未来を語れる、過去の戦争の苦しさを、風化させる事なく日本中どこにもない、すばらしい地域、南風原町となってもらいたいと思います。
中央公民館の灯りや駐車場入り口の看板が見えにくいと思います。
公的施設をあまり豪華にしてほしくない。維持費が大変だから。
町内の公共施設や多数の人の集まる場所の禁煙を実施してほしい。 子ども達にタバコを吸わせない環境づくりを推進してほしい。
バス停に雨よけやベンチがほしい。

（10）都市基盤整備に関する内容

【道路整備について】
整備している事によって交通が不便になっているのに作業が遅い。ほとんど進んでないと感じるときもしばしばあるので不快です。また、第二団地から新しい県道に向けての道路は夜非常に暗いです。女性は夜出歩けないと思います。
福祉、電動カーなど安全に歩ける道路の整備が必要と考える。歩道がないため人のとび出しなど子供の安全確保が必要と考える。
兼城十字路を中心として首里向け、大里向けに道路拡張工事がかなり前から行われているが、なかなか進んでいないように見える。朝、児童生徒が登校する際兼城十字路から首里向けの道の途中は信号もなく、車も非常に多いので保護者は不安だと思う。学校へは徒歩で行くのを学校も進めているが、これでは登校させることが心配。早く工事を進め終わらせてほしい。 要望ばかりだが、行政に携わる皆様には町のために頑張ってほしいと思います。よろしくお願いします。
小学生が２人いるのですが、兼城十字路から首里向けの県道２４１号線に通学路が工事のためまだ未整備なのは理解できますがもう少し通学路として看板を設置するなど配慮があればと思います。
津嘉山方面の道は工事が多いみたいできれいな道になっていますが、兼城の道も工事してキレイな道にして下さい。

津嘉山区のユニオン・マクドナルドの交差点、頻繁に事故が起きています。いつか人身事故になるんじゃないか？と。大切な命がなくなってから考えるんじゃなくて、今すぐ考えて下さい！ それと歩道の整備も急いで欲しい。砂利道ではとても歩きにくく（雑草が生えているところもあります）一度ベビーカーを押した若い夫婦が砂利道のため歩道が使えなかったのでしょう。車道からベビーカーを押して歩くしかなかったのでしょう。車に何度もクラクションを鳴らされているのを見て、これでは小さい子どもを連れてのお散歩も出来ない状態。安心して普通に自分たちの住む町を散歩できる町にしてほしい。
道が子どもを歩かせるにはあまりにもひどい道です。学校側は車での送り迎えは良くないと言いますけど、スクールゾーンをしっかりつくってから言ってほしいです。あっちこっち道をおおきくしたりしていますけど、子どもが歩くスクールゾーンや道の整備をしてほしいです。
南風原宮平３２９号と中学校向けの交差点での交通事故と信号無視等、交通マナーが悪い（道が狭い）早く整備してほしい 南風原北（高速）３２９号交差点道路、南行き右折車線信号がない。渋滞の原因 道路整備の着工～完成まで時間がかかりすぎ（津嘉山の新しい道、トンネル）
ひとつだけお願いがあります。南風原町本部は、道も狭く一方通行しかできない道がほとんどです。にもかかわらず、平気で道を駐車場代わりに利用する人がおります。その為に、道が封鎖されて人や車の行き来ができません。本部は高齢者も多いため、もし不測の事態が起きた際に安全に高齢者を守ることが出来るとは思えません。車も通れないでは防災もとどこおってしまうと思います。非常に不安でなりません。その為に行政に解消策を練ってほしいと私は強く思います。
兼城十字路から役場に向かう歩道、ガソリンスタンド～スナックがある所と、整骨院部分、琉球銀行のところの歩道を早めに整備してほしい。道がでこぼこして､子供、高齢者にとって危ない。障がい者も困っていた。道路も大雨の度に雨水がたまって道がわたれなくなる。
県道、国道の道路整備に時間がかかりすぎる感じがする。スムーズに整備（早期）、右折帯を作ることで渋滞解消。
道幅の拡張などをもっと力を入れてほしい。
サザンプレックスからイオン南風原店も間の道の地割れがひどくなっている。
道路の工事中が多く、不便を感じています。
【下水道、河川整備等について】
河川整備が進む中、環境の維持管理がなされていない。（きたない）河川周辺の歩道を利用しての身近な健康（散歩道）道として活用法を考えたらどうか。下水道整備をし、河川環境の充実、その他の環境整備が必要と考える（住みよい町作り）
下水道を早急に通してほしい
屋敷内に浄化槽が通っているのが不満。ある時期（春先）に毎年小さなハエのような小さな虫が（浄化槽の上）に大量発生する為、衛生上の問題でも非常に困っている。
【公共交通について】
空港→南部市町村＋南風原の地域を一円とした路面電車を整備する。観光客も、地元の人も気軽に利用できる交通機関で町の活性化にもなる。
豊見城市のように市内バスを取り入れてほしい

【都市計画について】
人口があまり増えない喜屋武、山川、神里地区の農耕地域を見直してほしい。 南風原町全域を市街化地域にすれば今以上の発展が望まれる。
家が古くなり台風の度心配です。現在は借地なので自分の土地は１ヶ所しかないのですが、本部公園北側で宅地変更の緩和もお願いします。
【景観（緑化）について】
アスファルトやコンクリート等で整備しすぎている→土の部分が少ない 黄金森公園にしても舗装され、ウォーキングやランニングで足腰の負担がかかる。 森や畑があるので一見緑が多い町に感じるが、一般人が立ち入れる緑や土の部分は意外に少ない。 緑化対策を検討するなら人が立ち入れる緑・土の創出を希望する。
町内が都市化され、便利になってゆくのは良いことですが、緑でいっぱいだった以前の様子が変わっていくのにさびしさと不安を感じます。津嘉山に住んでいましたが、まわりには小山あり小河で小魚も泳いでいるのがよく見うけられました。子供たちもそこでよく遊んでおりましたがもうそんな場所はありません。そして津嘉山トンネルがやがて完成するものと思われますが、よく考えてみますと、本当に必要だったのか疑問に思うときがあります。山を削り木々を切りたおして緑を少なくしてほしくないです。できれば平にされた土地などに木々の植樹などをして整えてもらいたいと思います。
新しく道路が出来たとき、その道路沿いに造る家に統一感のある家並みになる様な一定の決まりがあると、いいかなーと思います。そして必ず木を植えることを推進して欲しいものですね。
国場川の洪水対策で川もとてもきれいになりました。そこで提案したいのですが、環境美化の一環として川沿いに「イッペー」の木の植樹をしたらどうでしょうか。黄金色の花が咲ききっと町民にも親しまれると思います。（町花、町木ではありませんが）
道路の路地などに花を植えたりして環境づくりをしてほしい。
現在、町内の畑や木々などが少なくなって来ていると思うので町に畑と木々を一つでも多く残し、増やしていけたら良いと思います。

（11）生活環境に関する内容

【環境対策について】
高速道路沿いの騒音について対策の施行。ふんじん等ホコリの対策（水まき等）雑草の処理。ポイすてや犬のフンの処理など（モラルもあるかと思いますが）。
宮平ローソン裏にある、川の掃除をして欲しい。夏になると臭いがすごく、ベランダに出るのも苦痛です。以前、漫画喫茶があった場所の後ろです。
時間・風向きによって、ドブ（？）・肥料（？）の悪臭がキツイので対処して下さい。
自分の居住する周辺が空き地になって雑木、雑草等が伸びほうだい。そのせいかはよく分からないが、一因ではあると思うので一言します。敷地内に野ねずみの出没があってとても困っています。空き地の主への除草、除木の勧告をお願いします。因みにカナダでは庭の芝生が？センチ以上（長さは忘れました。）伸びると役所から芝刈りの人達が派遣されるそうです。勿論有料で。それで金をとられるので各人で芝が伸びないうちにがんばって芝刈りをしているとのことです。これはガイドの方のお話しでした。車窓から何軒か芝刈りをしているのも見ました。快適な生活をする為にも環境整備はとても大事です。是非宜しくお願いします。
【ゴミについて】
町づくりに対することで屋敷の木々・草を取りますが、その後片付けに周りや気を使います。と言うのは毎日草木をゴミ回収に出すのではないので、また町全体が同じ日に出すとは思えません。大目に出されている時の緩和を図ってはどうでしょうか。
ゴミ収集について、リサイクル指定日に様々な人が町のリサイクル車が来る前に集めに来るこれってどうおもわれますか。 ゴミポイについて、子供ばかりでなく大人でもどこにでもゴミを捨てていく。他県や他国で働くことが多くなると思うが、沖縄県出身者はだから嫌いと言われないように教育してほしい沖縄の恥です。
段ボール・新聞・アルミについて業者以外の一般人が当たり前のように取りに来る（敷地内に入って）。通学や通勤時なので子供が危なく、迷惑している。
兼城公民館付近によくたばこのポイ捨てが見られる。近くに児童館などあるので、児童に悪影響出るのでは？不法投棄やポイ捨てで街が汚れるのでゴミが落ちていない街づくりにしていってほしい。
ゴミのポイ捨てが多い
道などにゴミのポイ捨てが増えていると思うので、ポスターや月に一度の町内清掃を増やしていけたら良いと思います。
毎週火曜日のゴミの日（リサイクルゴミなど）に朝早くからゴミを持って行く人がいる。その方達をどうにかすることはできないのでしょうか？家庭から出たゴミだけど、資源として活用してもらえるように町に出しているのに誰かの金銭に変わるのはどうかと思います。マナーも悪い（キレイに出しているのに、ゴチャゴチャにしていなくなる）ので嫌です。
【その他生活環境について】
運動会等の時に路上駐車が多い。車の出し入れで苦労しているのでレッカー移動してほしい。たまに見回りの車両を見かけるが、そういう面も見てほしいと思う。

生物多様性の保全に向けて取り組みをお願いしたい。例えば①公園・緑地の整備にあたっては緑被率を高め植栽する樹木は地域の在来種とする。②圃場整備にあたっては生物が生息・生育できるよう配慮する。（ため池や用耕水路などでは水生植物等が生育できるような構造とする。③開発事業にあたってはミティゲーションの原則にて対応願いたい。④学校ビオトープを整備して環境教育として活用する。⑤既存の緑地等を調査し、できるだけ保存するとともに、河川や公園、街路樹、ため池や農業用排水路、民家の屋敷林などをつなぎビオトープネットワークとするなどである。 ※町内の河川（特に準用河川など）はコンクリート護岸や河床部もコンクリート化された構造が多く、水生植物などが生育できず、水の流れや流速が単純化し、多様な生物が生息、生育できていません。多自然、川づくりにより再整備し、水生植物帯を創出し、多様な生物が生息・生育できるようお願いします。 ※生物多様性地域戦略の策定に取組む必要がある。

（12）防災や安全に関する内容

【防災について】
地震、津波の時は逃げ場がないように思いますが、町としてどう考えていますか。
地震や津波等の大災害を考えてきちんとした対策、食料等の備蓄 etc を早めにして欲しいと思います。
津波対策で、各場所の海抜が分かり易いように、電柱等に表示板を設置していただけると、普段から意識できるので良いと思います。（ハザード MAP も良いと思いますが、生活の中で常に目にすることで意識が高まると思います。）
防災など（避難場所や避難経路、津波対策など）がよく分からない。どれぐらい地域で取り組まれているのかもっと分かりやすく知らせてもらえたら良いと思う。
マックスバリューの後ろの川の河川工事は終わってきれいになりましたが、少雨でもすぐに水位が増します。川への階段が多くあるため、少雨の時でも子どもたちが降りてあそぶのをよく見かけいつもハラハラしています。この川は急激に水位が上昇するのを毎回見ているのでいつか子供の事故がおこらないかといつも不安です。立て看板や、海抜の表示はされているけど。子どもたちは遊びに夢中になり考えながらはあそびません。いつか事故（水難事故）がおこる前に。少雨でもパトロール（毎回）をしてほしいです。毎回子どもたちによびかけていたら天気が悪い日は川に降りなくなると思います。上流での雨でも水位は急激に上昇しますから。子どもたちを守ってください。
【犯罪防止等について】
公園、テニスコート、ドリームコートなど周囲に民家が少ない場所での警備の強化、周囲のゴミの散乱等美化の対策、夜間はいかい等（子どもたちが集まり）犯罪の防止等、場所利用には良かったと思いますが周囲に居住していると色々と迷惑、安心して暮らせないなど問題がある。声をいかし少しでも問題解決できるようにしてほしい。 ″いつもおつかれさまです″
時々アパートの下に学生がたまり（夜中が多い）話し声が大きくうるさいし、怖いので見回りをしてほしいです。

【信号機、街灯、カーブミラー等の整備について】
信号もない為、交通量の増加に伴い事故の発生が多くなっているので安全対策の強化。
津嘉山保育所の前の交差点に信号機が欲しいです。
津嘉山保育園すぐ近くの小さな十字路に早く信号機を設置してほしい。
県道１２８号線（津嘉山交差点～津嘉山保育園）歩道が狭く道幅もそれほど広くないのに、直線道路なのでスピードを出す車がいて危ない。信号を増やすか定期的に取り締まりをしてほしい。せめて朝くらいは警察官を立たせるべきだと思う。そもそおこんなに大きな町なのに警察署が無いのはおかしい。
街灯の整備をしてほしい。
大通りだけじゃなく路地などの街灯や路面の整備に力を入れてほしい。
サザンプレックスからイオン南風原店も間の道の外灯が少ない、あっても暗い。
ユニオン、マックの方にも信号機付けて下さい。危ないです。
道路について、車いすでも外出できる安全な道路にしてほしい。ミラーの取り付けを依頼して３ヵ月経つがまだ取り付けられていない等安全対策に関心がないように思う。
相互団地から急坂を下った当たりの合流Ｖ地点（３ヶ所）に交通事故の為の注意喚起の案内板等の設置が必要と思います。私自身も何度かヒヤリ、ハットした経験があります。明らかに停止していない乗用車を見かけました。又、低学年の自転車が急に飛び出してきて危険な箇所だと思います。たしか「止まれ」案内板があります。しかし道路上の「止まれ」は摩耗して見えにくいと思われます。又、１ヶ所は「横断歩道」表示がありますが、道路上の表示が摩耗して見えにくいです。
暗い道に電灯を取り付けてほしい（何ヶ所かある）
カーブでとばす人も非常に多い。自分が気をつけていても、いつか事故にならないか不安。

（１３）アンケートに関する内容

【アンケートについて感想・意見】
アンケートの内容に関して、実際にどのような対策がなされ成果をあげているのか、普段の生活で実感することも知ることも無い。
本調査で各種取組について意見を問うているが、取組内容を具体的に把握していないので、判断できない問が多数ある。
問 13～問 62 は「わからない」ばかりになりました。総合計画に掲げられている施策の文章をそのまま転記したのか具体性がないために、何をどのように実施しているのか″わかりません″と答えるしかありませんでした。これは集計してもあまり意味のない調査結果になるのではないでしょうか？取り組みについてどう思いますかと尋ねられても、どんな取り組みをしているのか。実施している取り組み一覧を示すなど回答者にやさしいつくりにする必要があります。これでは町民の声を把握にはならないと思います。
各項目について実施状況を「知らない」というのがほとんどでした。もっと周知の方法について検討、実施して頂きたいと思います。
本調査を記入していて、南風原町に対する意識が少なかったな、と反省することしきりでした。住み良い南風原町、もとい沖縄県づくりに頑張りましょう。

アンケートですが、まだまだ勉強不足でわからない事がたくさんあり、「わからない」の所にばかりマルをつけてしまってすいません。
設問設定についてイマイチ理解できないものがありました。
まだ南風原町のことを良く理解しておらず分からないとの回答が多く申し訳ありません。
南風原に来て３ヶ月なので、質問がよく分からないです。
アンケートが長すぎます。わからない所が多い。
質問の内容が、町が行っている施策（取り組み）を町民がすべて把握している様な設問になっていますが、町の取り組みがあまり分からないので質問に答えづらいです。
南風原町に引っ越してきたばかりなのでほぼ何も分からなく掛けることがまだありません。すみません。
どういった取り組みをしているかが、本アンケートからは読み取れず、満足かどうかを聞かれても答えようがない。どうしてこの回答になったのか判断できず、本アンケートがまちづくりに行かせるとは考えにくく、行政のアリバイ作りのようになってしまっているような印象を受けました。
視覚障がい者の私は、このようなアンケートには代読、代筆でなければ回答できない。そのため、今回もアンケートに参加できなかった。私の場合、自力で回答するには点字のアンケートであれば代読、代筆してもらうことなく回答できる。福祉の町と呼ばれる南風原町なので、障がい者への気配りをお願いしたいところである。このようなアンケートという場で弱者も発言できるまちづくりを期待します。

（１４）行政運営に関する事

【職員応対について】
窓口の対応がもう少し愛嬌があってもいいかな？何となく事務的だなと思うことがありました（特に若い人）。
役場窓口の職員さんの応対自体には、特に不満はありません。今まで応対して下さった方は皆様親切でした（電話応対も同様です）。ただ以前に一度だけですが１階と２階を２～３往復したことがありました（たらいまわしと言う表現がただしいか微妙ですが）。扱う内容によって、どうしても違う窓口になることは理解しているつもりなので、そのこと自体にも大きな不満はありません。私には具体案は残念ながら浮かびませんが、何か改善できる方法等があれば、より良いなと思ったので書いておきます。（正直最初は「面倒」と思っちゃいましたが）色々考える機会を与えてもらえて良かったです。ありがとうございました。 以前手続き方法について２時間余り説明していただいたことがありました。私が理解するまで、ゆっくりていねいに。素人には難しい内容であったのに分かり易く言葉をくだいて。紙にも書き出してより理解しやすいようにしていただきました。お忙しい中時間を頂いたこと、それによって私が非常に助かったこと。直接お礼を言うことが出来ないのでここに書きます。大変なお仕事でしょうが、これからも頑張って下さい。また今まで同様に親切な応対でよろしくお願いします。
こども課の対応の悪さは、未だに直りませんね。心が感じられません。仕事かもしれませんが、あまりにも酷い。考えると行く気が失せます。
町役場の警備の方の対応がとても悪い。しっかり仕事をしているように思えない。前の方が良かった。

役場の方、対応悪すぎ（職員に対しても、町民に対しても）。
役場（上の方々の）無駄遣い減らしてください。
【その他行政運営について】
住民票等の発行について南城市？八重瀬町？でも発行できるようになったと役場で見ましたがあまり行かない市町村だと思います。那覇でとれるなら便利だと思いますが。町内でもイオンやサンエーなどで発行できた方がよほど助かります。
住民税が高いです。
低所得者の税金が高い
税金を安くしてほしい。 保険料を安くしてほしい。
町民税などが他にくらべて少し高い気がする。
私達の税金どう使っている？
ゴミ袋の無料化してほしい。

（15）その他意見・提案・感想等

【その他意見、提案、感想】
今後も、南風原町がより良く発展して行く事を願っています。
わからないことが多かったので、まちづくりに関心をもって参加していきたいと思う。南風原という土地が好きなので、一度外へ出ても将来子育ては南風原でしたい。
カボッチャマンの引退が寂しい。
町に住む皆様が安心して過ごせる南風原町で共生できればよろしいかと思います。孫達がいじめで悩まない南風原町に。
南風原町はとても住みやすい
色々目をとおしているつもりでしたが、アンケートの答えが「わからない」になってしまい、もっと関わらないといけないなーと反省させられました。変わってゆく南風原を嬉しくも寂しくも思い、これからも期待して見ています。
引っ越し後間がなくこうしたアンケートにキッチリ回答ができず申し訳なく思います。遠く東北から異動で南風原町に移り住んでいますが、夏の暑さが過ぎていく今、街の良さに触れ、これまで知らずにいた周囲の環境にも目を向けていきたいと考えています。調査お疲れさまでございました。
南風原が大好きで生涯住みたいと思っていますが、町のことについて自分が何も知らない事を知りました、反省です。なので回答は「わからない」がほとんどです。これからはもっと関心を持っていきたいと思いました。
地域にあるローカルFM局（南風原）を作って下さい。
町役場で色々なイベント企画などあるといいなと思いました。
今回調査の対象に選ばれびっくりしました。家族には、高校生以上の子供しかいなく、あまり町の取り組みにも参加していなく、質問にもあまり答える事ができませんでした。 実家のある南風原ですので、これからも住み続けると思います。子供から老人まで安心して生活していけるような町づくりに協力していけたらと思っていますので行政の力も大事だと思います。提案はないのですが、今後の取り組みに期待しています。

南風原町の取り組みについて無知で回答が難しかったです。よりよいまちづくりに協力できたら幸いです。これから、南風原町のことをもっと知りたくなりました。
町づくりについての活動がどんな事が行われているか今まで関心がなかったのですが、これからは理解していきたいと思いました。
町長には子ども達がストレス無く生活できるまちづくりをお願いしたいと思います。また、役場職員も大切ですので、仕事が公平に分配されているか、管理職が職務を果たせているかを再確認して頂きたいと思います。
これからも住みやすい町づくりを頑張ってください。
南風原町は大きなスーパーや病院も近くになり住みやすい町であると思います。（那覇市にも近く交通の便も良いです）

南風原町民意識調査報告書

平成２５年３月

発行　南風原町役場　総務部　企画財政課　企画班
〒901－1105　南風原町字兼城６８６番地

電　話　０９８－８８９－０１８７

ＦＡＸ　０９８－８８９－７６５７